

1983～1984年度 国際ロータリー第274地区

第5・6分区合同

インターシティ・ゼネラル・フォーラム 記 録 書



1984年2月12日(日) 13:00

於 諫早文化会館

ホストクラブ 諫早北ロータリークラブ

コ・ホストクラブ 長崎北ロータリークラブ

諫早ロータリークラブ

みんなにロータリーを—

Share Rotary—



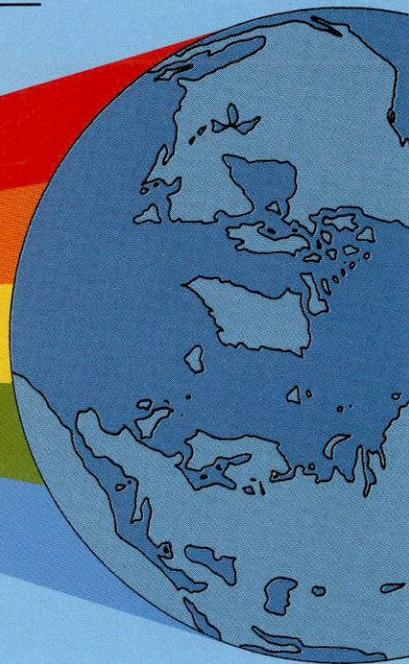
Share

Serve

Share

Serve

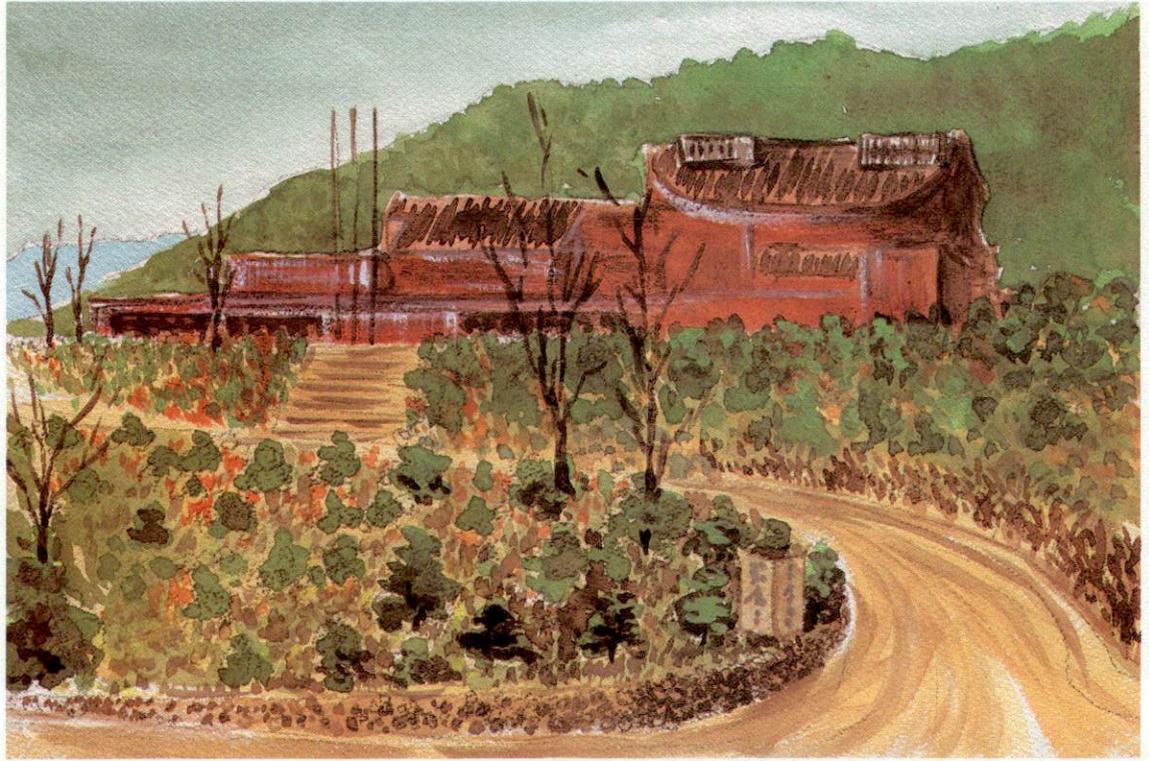
Share



Serve People

みんなに奉仕を

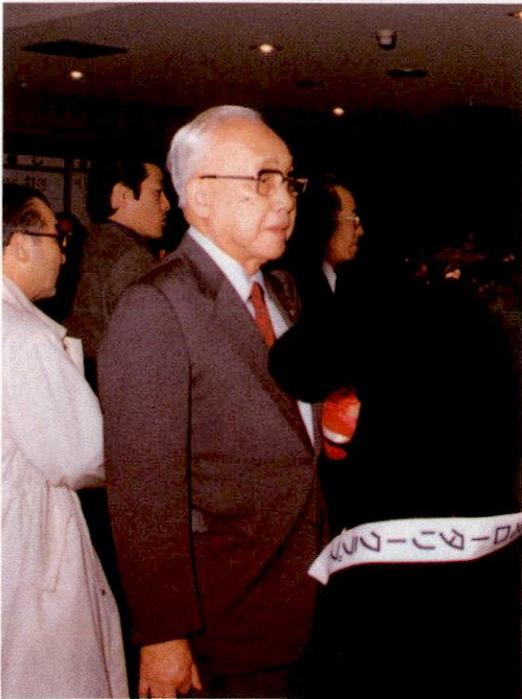
1983-84年度 国際ロータリーのテーマ





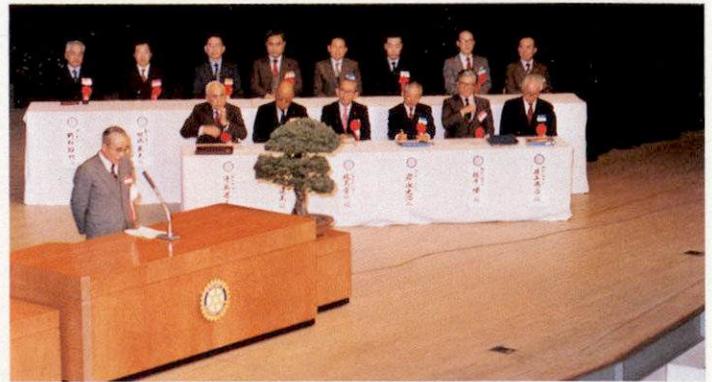
前 準 備

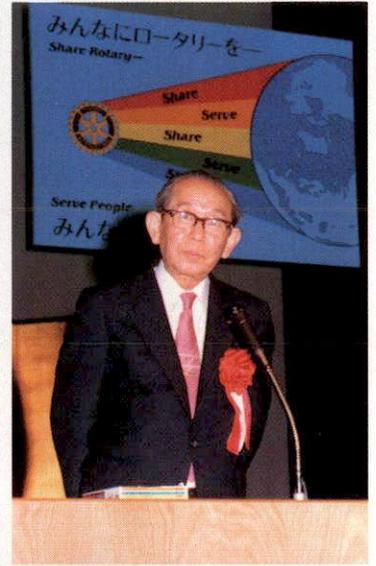




登 録

全体会議





新
会
員
部
会



クラブ奉仕部会



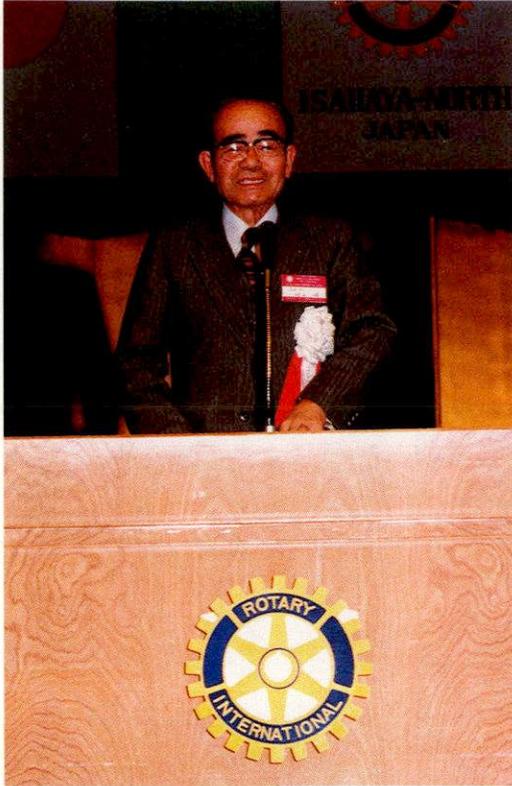
国際奉仕部会



青少年奉仕部会

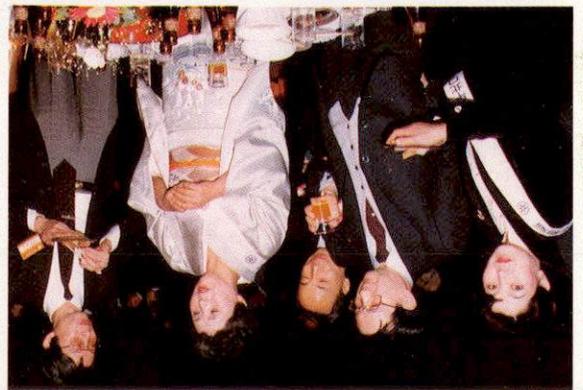
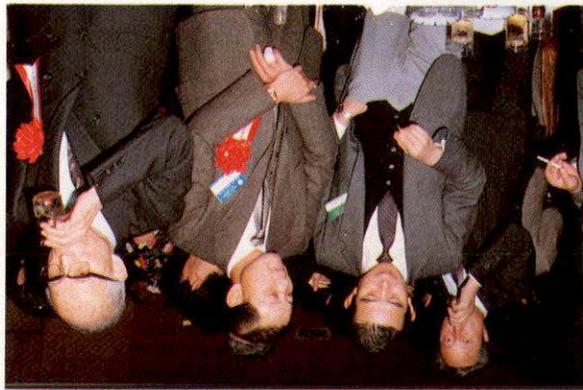


講評・感想・閉会





三親懇



歓迎のことば

ホストクラブ会長 中 村 展 三

大寒を過ぎ、いまだ凜冽とした寒い日を迎えておりますが、すでに立春を過ぎ暦のう
えではようやく春でございます。これから水仙を賞め梅を待ち百花撩乱の春を迎える
ことになりましょう。

本日は国際ロータリー第274地区第5・6分区合同のIGFを、北に多良岳をのぞ
む小さな地狭の城下町諫早において開催いたしましたところ、皆さまには御繁忙のな
か多数ご出席を賜わり衷心より感謝申し上げます。特に逸見ガバナーには御多忙のな
か遠路態々ご臨席をいただき、北島パストガバナーには基調講演をお願い致しました
ところ、早々にお引受け戴きまことに有難う御座居ました。

栗林及び村上分区代理には開催の諸準備など種々細部に亘り御指導をいたゞき、今
日開催の運びとなりましたことを感謝致しますと共に歓としているところであります。
本日は私達ロータリアンにとって真に有意義な会合であります。「みんなに奉仕を」
いかに実践実行するかの研修討論の集いであります。

先達の歴史をさぐれば、ディアボーン街の奇跡のところ述べておられるように孤
独をいやし、友情を求め、親睦を深めることがロータリーの初心でありましょう。この
精神を基調として本日の会を最も意義あるものに致したく冀念し歓迎のことばと致し
ます。

では皆さん今日のご出席を心から感謝申し上げます。と共に諸準備の不行届を謝し
ます。





ガバナー 挨拶

ガバナー 逸見 嘉彦

皆様今日は。私は昨日の午後2時40分からNHKテレビで、「また逢う日まで」が放映されましたので、34年振りで見ました。この映画は昭和25年に亡くなられた名監督と言われた、今井正氏の監督になるもので、金もあまりかけない前宣伝もあまりされない上、あまり知られていない映画館にかかりました。私はその頃東京の学生で21才でした。最後の授業をさぼって井頭公園、吉祥寺という駅で降り一人でぶらぶらしていましたら、映画館の看板が目に入り暇つぶしのつもりで入りましたが、映画が終り立とうとしても額に直撃弾をくらった様な感動を受け、暫く席から立ち上がる事が出来ませんでした。この映画の主演は岡田英次と久我美子で、大筋は御存知の方も多いと思いますが、大東亜戦争の末期で学徒動員で学生が軍隊に召集され、戦死の悲報が留守家族に次々に届けられ、東京も空襲をされ灰都となるような混乱の時期に、裁判官の子供である文化系の大学生がもうあと半年たったら兵隊に行かなくちゃいけない、行ったら生きて帰って来れるか来れないかわからないという様なさしせまった雰囲気の時、ポスターとかさし絵の注文をとって絵を描いて、母一人娘一人細々と暮している貧しい家庭の女性と知り会いまして、半年間という限られたひばくした時間のなかで、お互いに愛し合うプラトニックラブを主題にしたものでした。34年振りに見るので私ももう大分世間ずれしていると申しますか、社会の俗人となりちりにまみれて精神も堕落しておるし、最近世の中がスピーディになっていますので価値観も変わって来ておりますので、今みても当時とはずれがあって感動しないのじゃないかなあと思って見たのですが、やはり同じ様な感動を受けました。まだ捨てたもんじゃない、少しはましな魂が残っているんだなあ昨日思いました。同時に人生というものをしみじみ考えさせられた訳でございます。人間の人の一生なんていうものは、この何億年、何十億年と続いていると言う悠久からすれば、はかない瞬間みたいなものです。最近寿命が80年になった延びたと言いましても、本当にあの悠久に比べれば瞬間みたいなものです。海原と言いますか大海の中にぽつんと浮かんで消えて行くあぶくと言いますか、うたかたと言いますか、そんなものが人生じゃないかと思えます。

白楽天 酒に対す詩

蝸牛角上何事をか争う

石火光中この身を寄す

富に随い貧に随い 且つ歡樂せん
口を開きて笑わざる 是れ痴人
今宵酒あれば今宵のむ

石火とは石の火のことで、火打石を叩きますとパッと光が出ます。本当に瞬間の出来事です。この火打石の光の様なものが自分達のはかない人生であるという詩です。人間の一生というものははかない瞬間的な人生なんだから、あの人は40で若死にした、又この人は90まで長生きしたと50年の差があったとしても、瞬間の人生の中の50年であるから、瞬間であることはみな等しいことで差はありません。微分していったら全く等しいもので、問題は人間が一生をどういう風に生きるかという内容、生きざまだと思うんです。私も54才まで生きて来ましたが、本当に自分は惰性で生きてはいないか、蛇足を積み重ねてはいないか反省させられます。この映画の二人の主人公の男は戦死、女は空襲で亡くなりますが、夫々の20年の人生が濃縮されたエネルギーを燃え尽した人生であって、私の今迄生きてきた54年の人生にも匹敵するものではないかという風に考えさせられた訳でございます。

そういう意味で、儂い人生の中で人との出会いを大事にし、いいふれあいをしなければならぬ。その日その日自分のエネルギーを本当に使い果すと安らかに眠れます。不眠症という人の中には昨日も眠れなかったと言って朝からブラブラし、夕方早くから今日は寝らなくちゃと構えていますが、あれでは眠られません。人間は今日一日を本当に自分のエネルギーをつぎこんだ一日だったら、そのリズムで安らかに眠りに入ります。私はこれは本当に一期一会の心だと思うんです。

今日ここにお集りのロータリアンの皆様は、例会とか来年の年次大会とかIGFで再び会う事があると思いますが、今日の諫早でのこの出会というものは初めにしてもう終りなんです。そういう意味では一期一会であります。皆様の本当にもてる情熱、エネルギーをこのIGFにつぎこんで悔いのない一日を送り、最後は懇親会で友情の盃を酌み交しお別れしたいものです。

最後に皆様に詩をご披露申します。これは千年位前の唐詩選に出る中国の于武陵という詩人の「勸酒」という詩を井伏鱒二が訳した名訳です。

コノサカズキヲ受ケテクレ
ドウゾナミナミツガシデオクレ
ハナニアラシソタトエモアルゾ
「サヨナラ」ダケガ人生ダ

これを私の友達の長崎の外科のお医者さんで大林協治君という人が居られますが、その人がその詩を自分なりに訳しているのを紹介しましょう。

この盃はあけませ
おいのよかごとつがせんね
花に嵐というじゃろが
あしたのこつはわからんと
どうも御静聴有難うございました。





フォーラムリーダー挨拶

フォーラムリーダー第6分区代理 村 上 明

皆さん今日は、

開会劈頭、逸見ガバナーの格調高いお話に感激いたしました。此の爽やかな気分で以て本日のIGFに臨みたいと思います。役目柄、恒例に依りましてフォーラムリーダーを勤めさせていただきますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー第274地区第5第6分区の14RC、817名の会員中437名という多勢の方々のご参加を頂きまして、此のような素晴らしい豪華な殿堂の諫早文化会館に於きまして、本年度の合同IGFを華々しく開催出来ましたことは、まことにご同慶に存じますと共に、ご参加の皆様に対しまして本フォーラムを計画し準備を進めて参りました当事者の一人として衷心から厚く御礼を申上げる次第でございます。

Intercity General Forum は手続要覧、165頁に詳しく書いてありますが、判り易く申しますならば、国際ロータリー会長指名のリーダー司会の下で、近隣ロータリークラブの会員が集ってロータリーに関する諸問題を討議して勉強する会合でありまして、RCにとっては会員の情報交換や親睦を深める場として非常に大切な年中行事の一つであります。

ご承知のようにフォーラムは公開の討論会のことです。必ずしも結論を要しない面もありますので、日頃疑問に思うことがあれば、どうかご腹藏なくどんどん問題を出し合って大いに自由に討議して頂き度いのであります。

本日のIGFには逸見ガバナー殿をお始め北島直前ガバナー殿、七條パストガバナー殿、清島パストガバナー殿というまことに絢爛たるお顔触れと、日頃アクティビティなロータリー活動でつとに高名な井上、福井両地区委員を煩わしまして強力な指導態勢を以て、直接にそして懇切なご教示を賜わる訳でございますから、ご参加の会員ロータリアンの研修意欲が殊の外湧き上って、屹度素晴らしい成果が上がるであろうと確信する次第でございます。

お多忙なご日常のところを特に多勢の参加会員の為にお役目を快くお引受け下さいました以上の先輩ロータリアンに会場の皆様とご一緒に更めて深甚なる感謝を捧げ度いと存ずるものでございます。

ありがとうございました。

又本年度の I G F に於きまして各部会別のリーダー、副リーダー、記録係等の主役をおつとめ下さいますところの、

長崎北東クラブの野村さん外

大村北クラブの松尾さん外

長崎クラブの中島さん外

諫早クラブの西村さん外

というように今回は各部会別に担当の R C をご推薦申し上げましたが、衆議院議員選挙等の為に、ご依頼が遅れて大変ご迷惑をおかけ致しましたが、にも不拘、短い期間中に本当にお忙しいご日常をすべて犠牲にして頂いて、本日の為に寧日なく猛勉強をして下さいました皆様方のご努力と尊い奉仕のお心に対しまして、茲に格段の感謝を以て心から厚くお礼を申し上げます。これからは本番です。どうぞよろしく願い申し上げます。

第 5 分区代理の栗林さんやホストの諫早北クラブの中村会長さんや会員の方々、コホストの諫早クラブの山田会長さんと会員の方々、何から何まで大変なお世話様になりました。お礼の申し上げようもありませんが、本当にありがとうございました。

又私のホームクラブの長崎北 R C も今回のコホストとして参加していますが、諫早の両クラブの皆様と同様に 88 名の会員が全員登録で以て、本 I G F に行を盛んにしてくれましたことも私の大きな感激でございまして、同僚ロータリアンの友情をしみじみと有難く感謝しているのをございます。

本日の I G F で十分ご勉強下さいました成果が上りまして、皆様方のロータリー活動に更に一段の冴えと進展が見られますであろうことを期待いたしまして、私のお礼のご挨拶といたします。

ありがとうございました。





基 調 講 演

パストガバナー 北 島 常 一

皆さん、こんにちは。

一昨年、お見えの各クラブに私、公式訪問したわけでございますが、その時は大変お世話になりました。中にはあれ以来初めてお目にかかる方もあるようでございます。去年の年次大会でもたいていお目にかかったとは思いますが、改めてお礼を申し上げます。丁度30分基調演説をせよということでございますので、時計を外しまして、これは実は長崎各クラブから記念品として頂いた時計でございますが、30分だけお話させて頂きます。

基調演説なんて大それた事はとても出来ないと思いますが私の先輩でございます清島パストガバナー、七條パストガバナーがいらっしゃるのにどうも直前ということで私にやれと言うことになった様でございます。そんな格調の高いお話は出来そうもありませんので私としては「私とロータリー」ということで、今迄ロータリアンとして過ごして来ましたことの一端を申し上げましてご参考になればということでお話してみたいと思います。

明治38年2月23日、シカゴで4人の方がお会いになった。1905年でございます。それがロータリーの始まりでございます。今から丁度79年前、来年で80年になるかと思えます。ポール・ハリス外3名でございますか、そういう事はもう色々文献に載っておりますので申し上げませんが、もうすぐの2月23日が4人が集まれたという事でロータリーの創立記念日、あわせて世界理解と平和の日という事になっております。初めは、その集まりが職業の違う者が集まって、お互いに助け合おうじゃないかという様なのが、集まりの目的であった様でございますが、創立から6年後、1911年に有名な He profits most who serves best と言う標語が生まれまして最も奉仕する者は最も利益があるといえますか、利益を得るといえますか、利益というと何か変ですけど、英語では Profit と書いてございますので、御利益（ゴリヤク）といってもいいんじゃないかと思えます。そういうのが出来まして初めてロータリーに職業奉仕という観念が生まれて来た様に思えます。

これは、アーサー、フレドリック、ショルダンという人が、演説の中で言われたそうでございます。演説の一節からその言葉が生まれたようでございます。その翌年、

1912年こちらでいいますと大正元年に、ザ・ロータリアンという英語の雑誌が今ご
いますが、その前身といえますかザ・ナショナルロータリアンというのが発行されて
おりまして、それからずっと今迄毎月欠かさずロータリーの雑誌が発行されているわ
けでございます。1912年の大正元年のデータを見ますと当時のクラブ数は、世界中
でわずか50しかなかったということでございます。会員も5,000人でございます。今
の一地区で5,000人の所も沢山ございますので、世界中で5,000人、地区も今400を
越えておりますがその当時は8地区しかなかったそうでございます。1914年、つまり
大正3年に今丁度冬期オリンピックが行なわれております、ユーゴスラビアのサラエ
ボでオーストリアの皇太子夫妻が暗殺されたわけでございます。その時世界第一次大
戦が起っております。私は丁度その年の3月20日に生まれておりますのであと一か月
ほどで頂度満70才になります。70年前に生まれておりますので、私古稀を迎えるわけ
でございますが、考えて見ますと、ロータリーが生まれてから9年あとに生まれておる
わけでございます。そしてその頃までは一人一業種ということではございましたが、
どちらかというときさき言いました様にフェロシップといえますか仲間意識を中心
とした集まりでございまして、お互いにロータリアン同志利用して行こうじゃないかと
互惠主義といっておりますが、その互惠主義の時代であった様でございます。その
次の年のサンフランシスコの国際会議で初めて我が職業は、価値あるものであり世に
奉仕する絶好の機会が与えられていると考えるべきであるという様な項目が入りまし
た。11か条の倫理訓というのが出来まして、永い間それは使われたのでございますが
その時からロータリアン同志利用しようという互惠主義から一步前進して現在の職業
奉仕が本当に概念的にも、実際にも、確立したように思います。その時は私の満一才
の時でございますからとてもそういうことは知らない訳ですが、1914年、15年には僅
かの間に世界中で186クラブになっておりまして、地区もさっきの8地区から19地区
にふえております。

ロータリーが日本に出来たのは、大正9年1920年でございまして東京クラブでござ
います。そのいきさつについては実はこの274地区に少しばかり関係がございませ
ぬ。と申しますのは、一昨年国際大会がございましたダラスにダラスロータリークラブと
いうのがございましてそこのメンバーとして、福島喜三次さんという方がいらっし
ゃったわけでございます。その福島さんが有田のお生まれでございました。福島さん
の所に大正7年頃米山梅吉さんが丁度おみえになって、ロータリーのいいことをいろ
いろお聞きになった。それでこれは是非作ろうじゃないかと思われておりましたところ
がお会いになってから2年後に福島さんが東京にお帰りになった。福島さんは当時
三井物産に勤められましてダラスで綿花の仕入れをしておられた様です。お帰りにな

ったところでそれじゃあれを作ろうという事で東京に出来たのでございます。つまり、我々の274地区がおそらく日本人として最初のロータリアン福島喜三次さんを出した所だと思えます。その二人の関係から今の米山奨学金も生まれたという事になりまして、その二人の出会いというものは日本にとっても日本のロータリーにとっても非常に大きかったと思えます。丁度その時はまだ私は小学校の一年生ということになるわけでございます。

九州で最初にクラブが生まれましたのは、昭和8年福岡ロータリークラブでありまして続いて翌年の9年に門司クラブ、その次の次の11年には長崎クラブが生まれております。戦前のクラブとしては現在の274地区では、長崎クラブだけでございます。長崎クラブには、現在脇山さんという名誉会員がいらっしゃいますが、確か昭和11年に出来た時の創立メンバーであられまして、今だにお元気だと聞いておりますがこの地区にとっては宝物の様な方だと思えます。

その長崎ロータリーが生まれてから丁度今年は確か48年位になるんじゃないかと思えます。その当時は11年ですから私にしますと丁度大学の3年生の時だったと思えます。そこまでが戦前のクラブでございまして、昭和15年の当時には日本では37クラブあった様でございます。そしてその頃戦争が起こりまして15年に日本のロータリーは国際ロータリーから集団で脱退しております。37クラブの外に当時のいわゆる外地といえますか朝鮮、満州に11クラブあった様でございますので48クラブが集団脱退ということで2,142名のロータリアンがいたと書いてございます。

ただ、脱退して続いて軍部の圧力でやめさせられたんでございますが、各地で金曜クラブとか水曜クラブとかいう名で残っていた様でございます。

私は昭和12年に東大を卒業しまして1年間東京で理化学研究所に勤めました後、13年から自宅で酒造業、酒を作る仕事と水飴を作る仕事にたずさわっていたんでございますが、確か昭和15~16年頃だったと思えますが、佐賀市の公会堂で講演を聞いた記憶がございます。講演者の名前はおぼえていませんが軍人さんでございまして、その様子を不思議にあとまで覚えておりました。その軍人さんのお話は、ロータリーの悪口でございました。結局そんなロータリーの様な団体はあるけれども、彼等は自由主義者である。そして又フリーメーソンというユダヤの秘密結社に属している。日本のことを外国に色々通報している、まったく非国民だという様な演説であったかと思えます。実はその話のことを思い出したのは、ずっと後昭和28年に私、佐賀ロータリークラブに入ってから2、3年して色々な文献を見ておりましたら、ロータリーの方の文献にもそのことを書いてありました。ははあ…あの時の話はそういう事だったと思ひ当たったわけでございます。日本ロータリーの50周年史、60周年史にもそのこと

は少しばかり書いてある様でございます。

終戦後、ロータリーへの復帰の話がもち上がったのでございますが、色々途中であった様でございますが昭和24年1949年の3月に東京ロータリークラブが復活しております。そして各地からも何曜会と残っておったわけですから昭和24年の4月には福岡も復帰しております、ぞくぞく復帰した様でございます。ただ第一回の地区協議会の時は、日本中で僅か7クラブ出席しております。その当時は、地区と申しまして日本中が第60区でございますが、第7クラブだけ集まっております。そして昭和26年に佐世保ロータリークラブが出来ておりまして27年に久留米、この地区だけ申しておりますが、28年には佐賀ロータリークラブが出来ております。私は昭和28年9月1日に佐賀ロータリークラブに入会したわけでございますが実はチャーターメンバーではございません。チャーターナイトをするのに人間が足らんという事で当時私が一番若かったのでございますが確か39才で入っております。だから、一寸悔しいものですから自称チャーターナイトメンバーということで通しております。全くの一兵卒として入れられたわけでございますが、ロータリーの非常にいいところはそういう人達を兵隊から入れて色々教えてくれるということだと私は思っております。

当時の佐賀クラブの近隣クラブとしては福岡クラブと佐世保クラブ、久留米クラブ、長崎クラブと4クラブしかございませんでしたのでメイクアップするのにも何とかそういうところに用事をこさえて行った様に思います。私水飴屋でございましたので、今度のメイクアップの時は長崎に行って長崎のお得意さんに会うとその次は、佐世保のお得意さんに会うという事でお得意さん廻りをおかねてメイクアップした事が懐かしく思い出されます。だから今のメイクアップなんてやさしいもんだと思います。往復時間を入れても僅か2時間さけばいいんですけど当時のメイクアップは自動車も不便でございましたし、全く一日がかりでお得意さん廻りをおかねてした様に思います。私が入った時は、そういう風で若くして入りましたので私の親父の友達ばかりでございまして、初めは非常に困りました。2年程してやっとそういう先輩の方にもロータリー習慣でございます君付けで呼べる様になったと思います。丁度佐賀の出来ました1年位後と思いますが、雲仙で佐賀、長崎、佐世保3ロータリークラブが集まって懇親会ありましたのを非常に懐かしく思い出します。その時からロータリーの良さと言いますか、先輩の方々から同輩の1ロータリアンとして付合って頂く知り合いを増やすという事のロータリーの大きな効用を教わって有難かったなと思います。

佐賀ロータリークラブの最初の頃は卓話は外来者よりも順番で卓話をしておりました。その卓話にも沢山の思い出がございます。佐賀クラブから内田分区代理が見えておりますが、中野さんというふとん屋がでございます。蚊帳、ふとん店でございますが、

当時DDTが出来て蚊が全くいなくなったのでうちの蚊帳が売れなくなるんじゃないかということ佐賀言葉丸出しで卓話されたことを非常に印象深く覚えております。又、永倉次郎さんといって現在の九電の会長の三郎さんのお兄さんでございますが、会員でいらっしゃいまして佐賀電気工事の社長さんでございます。非常に釣が好きで卓話の時間にうなぎ釣りの話をされて自分がうなぎ釣りに行く時は朝3時から起きて自分で飯を炊いて自分でおにぎりして持って行くというような話なんかも懐かしく思い出します。又、戸上電気という会社が佐賀にございますが、その社長さんでございます戸上信文さんが、私が会報委員として訪問しましたら社長室の机がこういう風にありました。ところが後を向くと後にもう1つ机がある。くると椅子を廻すと机がありましてそれが設計台になっていました。技術者として社長業の外、暇な時は設計をされておりました。30いくつの特許を取られた方でございます。非常に自分の職業を大事にし、しかも会社を盛り立て私達若い者までご指導頂いた事を懐かしく思い出します。それから佐賀新聞という新聞社がございます。社長は中尾都昭さんでございます。生きておる方の話をしますと差しさわりがあるといけませんのでいずれも故人の話をしておりますが、中尾さんという方は1記者から叩き上げた方でございます。私がロータリーに入った時は非常に個性の強い方で、私の耳に入った評判ではあんな悪い奴はないという様な話を聞いておりました。ところが、非常に自己主張といいますか色々される方でございますが、中尾さんが主張されますと佐賀ロータリークラブではいいことはすらすらと通る、あんまりよくないことは通らないんでございます。中尾さんが数年でロータリーのメンバーに感化されていって非常に良くなられたという経過を私見ておまして、会員増強という様な時にも少々癖のある様な人でも、クラブに入れて皆んなの感化によってお互いによくなっていくという事があり得るんじゃないかと思えます。

私、中尾さんに個人的に指導して頂く様になりまして、ヒョッとこういう事を言われた事があります。「北島君、俺は午前一時にならんと本当は眠らんよ」と。「どうしてですか」と聞きますと、「いや、実は12時過ぎてから佐賀新聞の初版が出るんだ。そのゲラが出らんうちは眠らんよ」と言われまして、全く本当の意味での職業奉仕ではないかと善し悪しは別として私は感服致しました。その裏話を実は記者から聞いた事がございまして「うちの新聞は、社長がこれは載せたらいかんと言ったら絶対載せてはいかん。しかしそこはあける訳にはいかんから、いつどれだけの白紙が出てもそれを埋める記事をしょっ中用意しとかんといかん、非常に困る」という話を聞いた事がございまして、中尾さんの新聞社の社長としての責任感といいますか、態度に非常に感銘したことがございます。

ロータリーというところは初めからいわゆるロータリアン的な人は仲々居ないと思います。ロータリアンとしてなり得る素質のある人であればどしどし入れて頂いて、そしてお互いに切磋琢磨していけばよろしいんじゃないかと思います。人口に対してのロータリアンの数では、日本は1万人に対して8人位だと聞いておりますがアメリカでは、その倍の16人だと聞いております。その外の所では、人口1万人当り30人のところも40何人のところも小さい区域のところではある様でございます。日本も、何か会員増強が行き結まった様にいわれておりますが、本当はもっともっとロータリアンとして入れていいと思います。質か量かという問題はよく言われますが私は向笠さんが言われる様に人間の素質にはそう大きな差はないんだ。どしどし入れて行ってロータリアンとしてお互いに手を引っぱっていけば、いいロータリアンが沢山増える。本当を言えば世界中にそういうロータリアンが沢山出来た時、ロータリーの理想とする世界平和といいますか、そういうものが出来ると思います。日本のロータリークラブもそういう経過でどしどし発展して頂きたいなと思うわけでございます。

私も佐賀クラブに入会以来、色々の委員会をしてきましたけれども委員会も何もこういうIGFも実はロータリアンを作る、ロータリアンを勉強させる場だと思えます。

1つ今日は皆さん、そういう場になったと思ってやって下さい。リーダーや会場の準備して頂いた方々も本当は勉強だと思えます。そしてこういうのに出席してお互いの話を聞くのも勉強と思えます。お話はほぼ私のロータリーへの入会迄のところまで終わってしまいましたけれども、こういう機会を利用してお互いに知り合いを増やし、その知り合いから学ぶというところでロータリーを益々発展させて頂きたいものだと思うわけでございます。

つたない話で失礼致しましたが、今日は最後の親睦の会に至るまでが私は本当のIGFでなければならないと思えますのでそういう気持ちで楽しくしかも実の深い勉強をして頂きたいという事をお願い致しまして、私の基調演説にかえさせて頂きます。

どうもご清聴有難うございました。

クラブ奉仕部会

カウンセラー 福井 順 (長崎南)
リーダー 野村 驥 郎 (長崎北東)
副リーダー 田 嶋 英 夫 (")
記 録 黒 川 典 男 (")
" 山 崎 喜代晴 (")

野村リーダー挨拶



フォーラムに入る前に一言お礼を申し上げます。皆様方にアンケートをさしあげましたが各クラブ共、短日の間に私共が希望する日にご回答をいただきありがとうございます。各クラブ共、毎週の例会の様がうかがわれるような内容でありまして、感心しながら編集させていただきました。又ホストクラブのご好意によりまして全部掲載をしていただきまして、本日の運営につきましては非常に参考になるのではないかと気がいたしております。

私、本日のリーダーを命じられましたけれどもなかなかそういった大役が務まる程、勉強をいたしているわけではありません。皆様と共に本日は勉強したいと思っております。進行につきましては多少まずいところもあろうかと思いますが、皆様のご協力によりまして本日の大役を無事務めたいと思っております。

一応アンケートに従って議事を進めていきたいと思っておりますが、すべてを網羅するというはこの短い時間内では難かしかろうと思っておりますので、要点をかいつまんで各クラブの回答よりいくつかを選ばせていただいて、具体的にご返事或いはご説明をいただきながら又、それにつきましてご意見がありましたら腹藏のないご意見をいただきながら進めたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

1. クラブ奉仕委員会の小委員会で、本年度特に力を入れている委員会を3つあげて下さい。

- | | |
|---------------|-------|
| 1. 親睦活動委員会 | 11クラブ |
| 2. 会員増強委員会 | 10クラブ |
| 3. 出席委員会 | 5クラブ |
| 4. プログラム委員会 | 5クラブ |
| 5. ロータリー情報委員会 | 4クラブ |
| 6. 広報委員会 | 3クラブ |
| 7. クラブ会報委員会 | 1クラブ |
| 8. 雑誌委員会 | 1クラブ |
| 9. 記録保存委員会 | 1クラブ |

リーダー 設問(1)につきましては各クラブの重点委員会が記載されておりますのでこの問題につきましては何もご異論はないと思いますがいかがでしょうか。

2. 親睦活動について、貴クラブで特に力を入れている点と問題点についてご報告下さい。(家族会、ゴルフ等の同好会、炉辺会談、旅行、親睦活動委員会のあり方、費用の問題など)

リーダー 諫早北クラブさん(1)(2)の回答についてご説明下さい。
(諫早北)

親睦、融和が先ず第一義的であるから特に今年度は力を入れている。

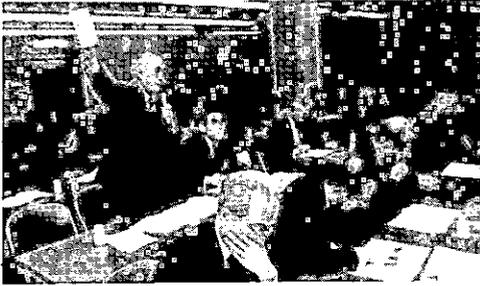
1. 夫人料理講習会を行い、その料理を例会で会員と共に食べる。
2. 早朝座禅例会(心身練磨)
3. 家族懇親会、新年会、炉辺会談
4. ゴルフ会 2か月に1回行われているが会員の約半数の参加者で、全員参加のできるものと考えてみたい。問題点は費用の件であるが、年度初にかなりの予算を組んでいるが親睦活動を活発にすればするほど費用が不足するので、スマイルボックスの協力を得てその一部にあてる。

諫早北(田崎政雄君)

1. は一回実施した。会員の店で例会当日会員夫人約20名が参加して洋食料理講習

会を行ないその料理を当日の例会の昼食会に用いたということです。非常に好評で次は和食でという意見も出たようです。こういう催しをすることで夫人と会員の交流が行われるという面で非常に良かったと思います。

2. はまだ実施してないが近いうちに行なう予定です。



リーダー 諫早クラブさんメイクアップ制についてご説明下さい。

(諫 早)

炉辺会談に力を入れています。

それは「ロータリーはまず親睦から」という考えに基づき、今迄クラブ全体としての家族会、花見等やっていましたが、多人数で自分の知り合い同士がグループとなる事が多かったので、少人数でしかも勉強会も兼ねてと言う事で情報委員会、親睦委員会共催で行っていますが、非常に楽しく有意義な会となっています。6グループに分け年4回開催。全員必ず出席と言う事でメイクアップ制を取り入れています。

会からの補助1人2千円、他は各自負担。

諫早(毎熊 滋君)

親睦活動に炉辺会合を取り入れようということで、私の方の会長の意見で行ったものです。まず炉辺会談は情報委員会の仕事ですが、親睦委員会と共催でやろうということで行っております。ここに書いていますように親睦活動は花見とかいろいろやっておりこれはそれなりに意義がありますが、ロータリーの中でも話をしない方もありますので少人数で炉辺会談を行い親睦も得て勉強も深めようということです。

メイクアップをした、しないをどうこういうのではなく、年4回開催するそのどれかに親睦を重ねる為に必ず出席しようということです。

[その他の回答]

(大 村)

- (1) 菖蒲観賞例会（夫人同伴）
会費を徴収するが、会より2万円補助
- (2) 月見例会（夫人同伴）
会より2万円補助
- (3) クリスマス家族会
会員、夫人、子供他家族同席しての会
会より10万円補助（特別会費を徴収している）
- (4) 親睦ゴルフコンペ
隔月1回 年6回
毎回会員よりは会費を徴収するが会より6万円補助
- (5) 結婚記念月の夫人例会招待をし記念品贈呈
- (6) 誕生月の記念品贈呈（会員、夫人）

(大村北)

炉辺会談の推奨を始めとして凡ゆる会合への積極的参加を要請している。家族会は忘年X'mas party として定着、ゴルフ同好会、囲碁・将棋同好会等も随時楽しんでいる。費用は受益者負担とし、一部クラブで補助している。

(島原)

当地は元々文化的な都市であり会員の趣味は多く現在ゴルフ、囲碁、早朝ジョギング等、又無趣味の集団として啖啄会等が結成されそれぞれユニークな運営をして居る。

炉辺談話も随時開催され費用は各人負担とし又、詩吟、書道、謡曲等の会も計画されて居る。

(雲仙)

○本年は特に会長の方針で炉辺会談に重点をおく。月一回実施の予定で12月までに5回実施済み。

○家族会は新年のみ。

○花見は例会終了後に年1回。

○親睦委員会の年度予算は50万円で、その中より会員の誕生日祝、結婚記念日の記念品、その他花見、新年会等の親睦活動費に充当している。

(福江)

力を入れている点

家族会 費用はすべて会持ち

問題点

当クラブは創立20年になりその為最年長者と最年少者の差が50歳位になります。
従って宴会の余興等親睦委員は大変な様です。

(福江中央)

問題点

クラブ主催の親睦行事には、少なくとも会員 $\frac{1}{2}$ 以上の参加でもって、会の大会とし参加者の少ない場合は、クラブ同好会として行う。

夫婦同伴忘年会は毎年やってますが年次大会に同伴出席がなかったので、今年
は特に奨励し、5組程佐世保の年次大会に出席しました。今後は毎年、同伴者が
ふえると思います。

(長 崎)

1. 毎月23日(当日が休日のときはその前後)を $\frac{1}{2}$ 三會として、開催を続けている。
(7月と1月は親睦行事があるため二三會は行わない)
2. どちらかといえば料亭などで行うときの出席率がよい。このため当日経費を出席
者で割るためや、高額の会費となる。従って毎月の出席がふえないことになる。

(長 崎 南)

新入会員の同化

家族同伴の交歓

昨年度12名、本年度4名(回答日現在)の新入会員を迎えたが、一部に名前と顔
が一致しない。理解、親密感に欠ける問題があり、一日も早く同化を図るべく力
を入れている。

(長 崎 東)

1. 例会に出席されたビジター、および会員が楽しい雰囲気懇談出来るよう委員
全員が、ホスト役を務めている。しかし問題点として、親しい仲間同士が集まり
やすいので、S A Aと協力して席次等で工夫をしている。
A. 新年度及びクラブ創立記念等の懇親会(家族参加)には、クラブから年間、
10万円程度の補助をしている。

- B. 旅行については、日帰り（メロン狩り、花見……5・6月）、一泊旅行（懇親会、ゴルフ、釣り等）を各1回実施（費用自己負担）
- C. 越味の会（ゴルフ、囲碁、将棋同好会は月1回の例会を持っている。但し各各会費制）
- D. 炉辺会合は各々で良く開かれているようです。但しクラブ指定の炉辺会合は、情報委員会による新入会員研修会（年2回程度開催）

（長崎北東）

家族懇親会（例会を兼ねてシリーズもの卓話を行っている）

ゴルフ（1泊旅行を兼ねて年1回）

家族懇親会の出席率は非常に良いが、ゴルフ1泊旅行は10人程度の人に限られる為に全員がいきける1泊旅行にすべきであると考えています。費用はすべて各自負担である。

（東長崎）

〈特に力を入れている点〉

会員が38名と少ない為、会員相互の親睦はうまくいっている。新入会員の増強によってクラブ内の親睦が乱れないように心がけている。

〈問題点〉

少数会員の為、活動費が少ないので、親睦会等、会員の自費によってまかなっている。その為、各会員の個人負担が大きくならざるを得ない。



リーダー 親睦は新入会員の教育或いはロータリーのふれ合いということを高める為に、各クラブ共炉辺会合にも非常に力を入れていられるという状況がお伺いでき私達も勉強になりました。

3. 出席をよくするために貴クラブで留意又は実施していることをご報告下さい。

リーダー　　どういう点に力点をおかれて 100%を達成されたかご教授をお願いいたしたいのですが。

(諫 早 北)

「入りて学び出でて奉仕せよ」の言葉の如くロータリーの会員たるもの先ず例会に出席し会員諸氏と顔を合わせ、時には悩みをうちあげ喜びを分かち、他人の困ったことに対して自分の知恵を役立てロータリーの種々の情報の中から企業の経営に必要な情報をつかみ取る。そうした過程の中に育まれる奉仕の心がやがて地域社会に還元されて行くわけである。従って出席なくしてはこの奉仕の心も芽生えない。一昨年まで低迷していた当クラブの出席率は昨年より100%を続けており会員の意識の高まりを証明するものである。今年度出席率100%で第6位の表彰を受け現在まで続行中である。当クラブで現在実施している事

- ① 例会日カレンダー作製（会員に2枚配布し職場、家庭におく）
- ② 過去無欠席者の表彰
- ③ 欠席者への電話によるメイクアップ依頼
- ④ 週報に会員全員の出席表を掲載

現在は委員会からの声高い出席奨励は不必要である。

諫早北（栗林英雄君）

私が出席委員長をしていた時には例会では一さい出席のことは言わず、委員会として欠席された方への耳うちやメッセージを渡すようにしました。又、5・6分区のクラブ例会開催日を書いたカレンダーを作成し、メイクアップはこのクラブにして下さいというようなことをしたわけですが、一度100%を達成してからは習慣となり現在はさほど口やかましく言うこともなく100%は続けられている。

リーダー　　出席率を高める為に楽しい例会作りをどのクラブも心がけておられますが具体的な説明を。

(長 崎 南)

楽しい例会づくりとメイクアップの勧奨。

皆勤賞を出す。

長崎南（福井カウンセラー）

楽しい例会作りはとにかく雰囲気づくりが第一ですので、会員自身がまず例会へ行く
と面白いぞという雰囲気を出来るだけ出すようにしております。花飾り等皆様がここ
に書かれているような工夫もし、とにかく明るい例会をやるとういう事をモットーに
例会を行っております。

リーダー 私のクラブ（長崎北東）では使った花を少しでも有意義にとその日に社
会奉仕委員会が老人ホームへ持って行っております。蛇足ながら付け加え
ておきます。

〔その他の回答〕

（大 村）

年2回、メイクアップなし、100%ホームクラブ出席者に記念品をやり表彰する。

（島 原）

1. 隣接クラブへのメイクアップの実行
2. R A C例会への出席
3. 会員間の横の連絡等を密にする

（雲 仙）

◎例会に於ける出席報告は、たゞ単に出席率を報告するのではなく、会員一人一人
が関心をもつような報告を心がけたい。

そのために、

- ① 出席一覧表を最大限活用しての出席率アップの呼びかけ。
- ② 先週例会欠席者への他クラブメイクアップ要請と、メイクアップ済会員に対す
る協力謝辞。
- ③ ガバナー月信による他クラブの出席状況と当クラブの出席率の比較。(月1回)
- ④ 出席率を高めるためS. A. Aと話し合いの上でのテーブルの配置。

例えばメイクアップを必要とする会員同士のテーブル設置とか、逆にメイクア
ップ済同士のテーブル設置その他。

- ⑤ メイクアップ済会員の他クラブ例会出席しての感想発表による啓もう。

（福 江）

1. 会場の入口に出欠表を掲示。
2. 時々欠席会員の奥様へ電話する。

(福江中央)

出席一覧表を例会場入口に貼り、自分で捺印する。

毎週欠席者の氏名とM. Kした人とを出席報告で発表する。

(長 崎)

1. とくに実施することはない。

しかし、例会配席順は大きな要素なので、現在3か月1回の変更であるが、2か月毎に変更してお互いをよく知りあわせることが、次第に出席をよくすることになる。

2. 世界大会参加のためにとくに出席奨励に専念する会員をそのつど指名している。

(長 崎 東)

1. あらゆる場(週報卓話等を通じて)を利用して、ロータリーの原点は出席する事に意義があると、周知徹底を計っている。

2. 毎月第2例会日に前月の出席率を報告し目標達成を喚起している。

3. 年間100%出席者及び各年皆勤者の表彰を行っている。

(長崎北東)

・各委員会ごとに小炉辺会を積極的に行い出席向上に努めている。

・毎月初めの週報に個人の出席率を載せ、各自の自覚をうながしている。

(東 長 崎)

欠席会員には電話等でメイキャップの奨励を行っている。

又、欠席が続く会員には、近くの会員が呼びかけて例会になるべく出席させるようにしている。

4. ロータリー情報活動の具体的実例についてご報告下さい。

リーダー 長崎クラブ回答 1, 2, 3.についてご説明下さい。

(長 崎)

1. 長崎ロータリーわすれなぐさ——新会員のために——を昨年度改訂した新書版56ページ。

2. 今年度は新会員のための手続要覧を作成したB5版64ページ。

3. さらに7ページの重要項目の抜粋した小冊子を作成した。

以上の3点について、新会員への説明、解説を年2回行う。とくに二三会の懇親

会が18時から始まる前16時に集っていただいで行っている。

長崎（藤樹憲二君）

「長崎ロータリーわすれなぐさ」は1975～76年度に初版を作成随時改訂し私が情報委員長の際に抜本的に改訂をしたということです。内容はロータリークラブを簡単に新会員にわかり易いかたちで紹介し、新会員に差し上げる。それをもとにして炉辺会談或いは新会員の講習会等をクラブ単独で行っております。特に炉辺会談について長崎クラブは二三会といつて23日に毎月会合を行っておりますが会合の2時間前に新会員に集っていただいでいろいろ話し合いをしているということです。

2、3は今年度のロータリー情報委員長さんの企画で、これは手続き要覧の抜粋で新会員の為特に必要な部分を書き出して、これにはこういうふうな解釈があるのですよということを教育しております。

リーダー 炉辺会談で行ったいろいろな話、或いは新会員の質問等ものせるのですか。

長崎（藤樹憲二君）

記録はとっていない。情報委員長が集約して話をされるわけです。その中に、なるべくならばパスト会長に出席していただきいろいろ質問に応じてやるというふうにしております。

リーダー 大村北さん具体的にご説明下さい。

（大村北）

体系的なロータリーの情報を提供している。また新しい会員を中心として殆ど全会員が参加しての情報の夕は楽しい会合である。

大村北（ ）

私達のクラブでは創立以来、例会毎に5分間情報をもうけて、ロータリーの発生史から各4大奉仕の説明とかロータリーの世界流、日本のロータリーの歴史又、各4大奉仕の意義・実践とかいった事を卓話の時間の前に発表していただいでおります。5周年の際にその原稿をまとめて「ロータリーの心をたずねて」という一冊300ページたらずの本を記念発刊しました。チャーターメンバーは全部これを聞きながらきたわけですが、その後新しく会員も入られますし又、一度例会で聞いただけではなかなか頭にとどまることは少ないということで、それを私達のロータリーの教本とし

て勉強し続けていこうという主旨で発行したわけです。6周年からは更にこれにもれている具体的な事例或いはポール・ハリスが考えていた心持ちとか詳細な点について現在もお情報の時間は続いております。いずれ10周年記念の時には続編を発行したいと計画しております。

リーダー 「ロータリーの心をたずねて」は私も読ませていただきましたがたくさん作られたのですか。

大村北（ ）

1,000部作りすぐなくなり、又700部作ったのですが全国に発送し、ただ今180部程残っております。

リーダー 各クラブ共、炉辺会談につきましては、力を入れ特に情報委員会がいいロータリアンを養成或いは新入会員の教育というような形で一生懸命やっておりますが長崎北クラブさん何かご意見は。

(長崎北)

炉辺会合を年4回程度実施し、新会員の研修会としている。

長崎北(西島省三君)

情報委員長さんの企画によって各4大奉仕部門の理事がそれぞれの部門に分けてそれぞれ新会員の研修を行っており、今までお話しになられたことを全く変わることなく行っております。

リーダー カウンセラー何か情報の問題につきましてご意見を。

カウンセラー： ロータリーに私が入って一番はじめ、何でこういう会に集まるのであろうかと考えながら1年2年すごしたのですがそのうちにだんだんわかってきて一番大事なのは中に入りますと一挙に数十人の人達とお友達になれるという、世の中に友達をうるのは非常に難しいことなのにロータリークラブに入るとその地区から選ばれた非常に立派な方々を十人一ぺんに友達にもつことが出来るという大変な特典があるなと感じましたので、そのことから私情報委員をしている時にこういうふうな情報に関するパンフレットを毎週1枚ずつ出しまして、又クラブ奉仕とかなんとかそれを出すためにはいろいろ本を読んだり考えたりしなければなりませんのでそういうことをしているうちに自分自身の情報を勉強する時に他の方も又一緒に勉強が出来るということでそういうふうなクラブのありかたは

いいものだなと考えております。

又こういう時に私もよく注意されたのですが、こういうことはどうかか又こういういいこともあるよと周りの人も教えてくれますので結局お互いに切磋琢磨するという勉強するという場が出てきますから友達をたくさんうることが出来ます。そして又勉強の場ももてるということが情報活動の中ではいいことではないかと思えます。

やはり情報活動の時は何かパンフレットでも出してみても皆様と一緒に勉強することが情報委員会としては一番いいことではないかと考えております。

その他クラブ回答

(諫 早 北)

1. 新会員に対し、ロータリー関係資料を配布し、ロータリーに関する適切な理解を与える。
2. 毎月1回は例会で国際ロータリーに関する最近の状況を知らせる。

(諫 早)

炉辺会合を主体にしています。

(大 村)

月1回(第2例会日)に3分間ロータリー情報を委員が行っている。

(島 原)

炉辺談話会による新入会員への教育、理解等を実行。

(雲 仙)

- 週報にロータリー情報欄を設け、その内容について例会時に情報委員長が簡単に説明を加える程度。

(福 江)

- 新会員の研修会

主なる内容

- (1) ロータリーの理念と実践
- (2) ロータリーの組織と運営
- (3) 委員会活動

正味1時間の講義方式で行い、あと質疑応答(1時間)

(福江中央)

S56年以後入会した10名と会長、幹事、クラブ奉仕担当と情報委員会とで夜間炉辺会談を行い、懇談しながら勉強した。大変有意義だった。

(長崎南)

例会や週報で平易・簡単な情報を知らせ、また情報資料の配布を適時行う。

新入会員の早期同化、ロータリー理解促進を図る為、インフォメーションの実施と炉辺会合を行う。

ロータリーの知識と理解の増進の為、インターシティゼネラルフォーラム、地区大会、地区協議会、懇話会等に努めて出席する様勧奨する。

(長崎東)

1. 新入会員に、ロータリーの細則等の勉強、基本理念の教育を行うため炉辺会合を開いている。(年間2回)

2. 新しい情報、国際ロータリーに関する最近の状況等について、例会において発表したり、クラブ週報に掲載して、会員に知らせている。

(長崎北東)

炉辺会談を毎月行いながら、全員の積極性をだすよう努力している。(5人～7人の少数で行っている。)

(東長崎)

クラブ週報にスペースがあれば、ロータリー情報を必ず載せるようにしている。

5. 貴クラブの会員増強に阻害因子がありますか、あるとすれば何でしょうか、ご報告下さい。

リーダー 大村北クラブさん固い印象ということについて具体的など説明をお願いします。

(大村北)

阻害因子といわれる程のものではないつもりですが、少し固い印象を与えている点があるかもしれません。

大村北(江崎 強君)

誕生以来8年ですが当初大村クラブから移籍された約10名の方を中心に発会をみた

わけですのでどうしても老若経験の差がありまして、新しく入ってこられる方が非常にそういう印象を私達自体はそうみておりませんが相手の大村クラブの方が非常にムードが柔かいものですから私達の方が固いだろうと印象づけられているわけです。

リーダー 長崎クラブさん会員増強についていかがですか。

(長 崎)

本クラブは会員数がほぼ80名に達している。従ってこれ以上会員増強を行って親睦が活発になるかについて疑問がある。この考え方が阻害しているといえはいえる。

なお、支店長として会員となられ転勤に伴って会員が変更するため、古い会員だけが残っている雰囲気全くないため、いわゆる会員増強の必要性をあまり感じない。

長崎(藤崎憲二君)

ここに書いてある主旨は、現在長崎クラブはニュー長崎ホテルが例会場ですがキャパシティがもう80名以上では無理なので80名位でないとどうしようもないだろうということで会員増強の必要性を感じないというようなことではありません。

リーダー 会員増強の問題については必ず何名かやめる、それに増して増強をやらねばならないというのが各クラブの実状であろうかと思えます。我々も退会を防ぐのが一つの会員増強という考え方も持っておりますし極力退会者を退会の希望が出た時留意するというのでこういった面で我々のクラブは出席率が悪いというような別の観点からの問題も現実にかかえております。

東長崎クラブさん何か。

(東 長 崎)

今まではテリトリー等の問題で増強が難しかったが、今年1月よりテリトリーがなくなるので増強しやすくなると思う。

東長崎(千綿国彦君)

ここにこう書いていますが現実には私達の地域は長崎市でも日見トンネルから旧市内の方々がなかなか入れないわけです。だから現実の問題としては前と一緒にではないかと思えます。しかも最近では企業の機構改革で電報局とかコココーラの方が辞められまして増強してもその人数だけ減っているというのが現実でございます。飯盛とか長崎

市近郊にも働きかけたいと話してしておりますが現実には実際的な増強にはなっておりません。

東長崎（岡 一君）

別に職業分類の方で非常に苦労しております。職業分類の方で現在の会員の親睦を阻害してまで新会員を入れることはしたくないと思います。現在の会員の親睦を第一としてやっている関係での職業分類で問題がでるわけです。その点でどのような考え方、どんな解釈の仕方でやっていったらいいか考えがあったらお聞かせ願いたいと思います。

リーダー　　そういう問題では特殊な環境にあられる雲仙クラブにご意見をお伺いしたいと思いますがいかがでしょうか。

（雲 仙）

人口が少ない上、観光地という立地条件、まして旅館業が多いという特殊事情にある。雲仙（松添武好君）

ここに書いているように雲仙は全人口 3,000 未満の小さな町で現在会員数が 29 名ですが人口割りにしますと 100 名に 1 名はロータリアンという割合になってきます。しかも皆様ホテル、旅館業という職業の方が主でして後はそれに付随する観光いわゆる土産店関係の方です。職業分類にしても今でも旅館関係の方が 10 名以上おられますがそれをうまく分類して実質上は旅館業でありながら分類上はたくさんに分けているのが現状です。今、旅館経営をしておられるリーダー的存在の方は殆んどロータリーに入っておられますのでそれ以上の増強は無理だと思われま。

リーダー　　福江クラブの方いられますか。

（福 江）

当福江市は人口 32,000 名で事業所数が少なく、従ってロータリー会員にふさわしい人間が少ない？

福江（才津金人君）

一寸大変申しわけない表現をしておりますが人口からいうと行政人口は 32,000 ですので中央クラブと合わせますと 100 名弱ですが密度としては高いものと思います。職業分類からみますと基幹産業である農業とか漁業の方がなかなかご入会を望めないというのが実状です。一応入られるのですがすぐ退会される、そういうのは先程一寸

話が出ておりましたように炉辺会議とか情報活動の中で何とか玄関まで連れていくのですが、後フォローしてくれないものですから非常にとまどいがあったりして何か誤解があるようです。私共がもう少し情熱をもってやると今の人口比率では高い比率になります。まだまだ増やせるのではないかという気がしております。

リーダー　　カウンセラーのご意見を。

カウンセラー：　クラブの人数の問題ですが、私も東京のあるクラブへ行きまして、丁度そのクラブにいらっしゃる医師の方と一寸話をしたかったもので顔を見知らなかったものですので、そばにおられる方に、このクラブにこういう方はいらっしゃいませんでしょうかと言いましたら、そんな方はいらっしゃいませんといわれましたが、丁度隣りにおられた方が、それは私ですと言う方がいらっしゃって結局クラブの中でも 200 名位になると誰が誰だかわからないということになってきますし、やはりあるバランスがくずれない程度の人数がよいのではないのでしょうか。

親睦ということも大事ですし、知り合いになるということ自身がすでに薄れてきてしまって、たくさん人数がいる大クラブだということだけの感じを受けたようなわけです。それから職業分類の方ですが、先程雲仙クラブのように、私も話を聞いたのですが、関東の野田という所は、ほとんどが醤油を造る所で醤油製造、醤油醸造、醤油販売、瓶販売等と苦勞しているようです。あるクラブでは歯科医を入れたいという事だったが、この職業分類がつまっているので、ではどうするかということで、愛玩動飼育という事で入会、これは自分の家で金魚を飼っているという話もあるくらいで皆苦勞されているようです。

今の銀行にしても商業銀行であるとか、或いは勸業銀行であるとか外国為替銀行だとかいろいろ名前をつけて銀行の方も一クラブに何名もいらっしゃるという所もあります。

やはりクラブの職業分類表は大切にしなければなりません。一業一会員ということは非常に大事なことで、その一つの職業で一人いるということは、その職業に関しては、そのクラブで随一の専門家であり、キャリアと知識をそれから自分の実績というものをもっていらっしゃるわけですから、そのクラブの中でもあのことだったらこの人に聞けということで非常に信用が高いわけです。

やはり世の中で信用をうるという事は、非常に難しいところをもって一業種一人ということで、このクラブに入っていると、その人の信用が自動的に増すということは、ロータリークラブの非常に大事な点だと思います。出来るならば一業種一人を守りながら、又そのあまり行きすぎればどうかと思いますが、或る程度の幅をもって職業分類の方はバランスよく考えていかれることも会員増強にはつながることではないかと思います。

長崎東（中村恒哉君）

今カウンセラーの方から一業種一人という言葉が出まして、私共が入会いたしました約10年前頃の私共のクラブの事ですが医者数を会員の一割位が適当ではないだろうかと一生懸命にたたき込まれたように思います。ところが最近ではシニアを入れますと、シニアになられた方は問題外だと思いますが20%近くになるわけでございます。会員増強会員増強といわれている今日、私共のクラブでも非常にお医者様が多いわけでありまして歯科医、口腔外科或いは形成外科であるとかいろいろ難しい名前をつけて入会していただいております。結構なことです。私共10%をこえないという認識が間違っているのかどうか御指導願いたいと思います。

カウンセラー： 私自身も医師でございますので大変耳がいたいお話でしたが、やはりロータリーの良いところはバランスだと私は思っております。バランスが崩れる程のものは、やはり考慮すべきところがあると思いますが、実はシニア・アクティブの制度があります。これは入会して15年とか、もう少し年をとった方は10年とか、もっと年をとった方は5年とか、シニア・アクティブになれるわけですがこれはどういう事かという、そのクラブに入ってロータリーのことを10年も15年も活動なさった方はむしろひとつの専門職業というのを脱して、しっかりしたロータリアンになっていらっしゃるからあとの道はシニアになったら自分の職業部分は開放してどなたか又同じ職業の方を入れてやるという考え方から、シニア・アクティブという制度が出来ているそうでございます。従ってシニアになられた方は職業としては医師ということではなくて、もう本当のでき上がったロータリアンの一名だということで考えていただければ大変ありがたいと思います。シニアの中の人でも非常に活躍されておられる方も医師の中でするので、余り多すぎるといふことはどうかと私自身も思うのですが、シニア・アクティブ会員も含めて10%と

いうのにこだわるのも又どうかとも思います。

[その他の回答]

(諫 早 北)

今年度は、7%以上の新会員(5名)の加入があり、会員増強も順調に伸びている。特別阻害因子はありません。

(大 村)

市内にロータリークラブ(2)、ライオンズクラブ(2)があり、会員候補者が少ないのが現状です。

(長 崎 南)

昨年純増10名(入会者12名)の直後であること。

他クラブも増強に熱心であり、推薦者が競合すること。

(長 崎 東)

別段、阻害因子は見当りません。

(長崎北東)

例会場が狭く(十八銀行時津支店会議室)現在の41名でメーキャップが2、3人みえれば限度という状態である。

6. 例会をよくするために、貴クラブで特に力を入れている点と、例会の問題点についてご報告下さい。

リーダー 福江中央さん1.についてご説明お願いいたします。

(福江中央)

◎プログラム委員会が事前に各委員会と連絡をして、1時間の時間帯を決める。

◎卓話のない日は食事時間をゆっくり取り会員間の自由放談にする。(食事時間30分)

◎最近は例会前、30分位から、会員が沢山例会場にくるようになり、夫々雑談に興じる。その「雰囲気」でそのまま例会に入れるので、例会がリラックスしてよいようです。

◎問題点は特にないようです。

福江中央(山本 君)

今年は特にこれは委員長が電話で事前に毎行っているようです。大変な苦勞と思いま

すがこの1～2年自由時間が非常に多くて早く途中で終わって後は雑談という例会が非常に多かったわけです。それで今年からはそういう事がないように卓話などない日は事前に30分程充分雑談の時間をとって、食事をゆっくり味わうというようなことで、そのかわり後の30分はびっしり何々委員会というようなことでやっているようです。それと以前は例会にくる前5分、10分前に駆け込む人がほとんどだったのですが最近、皆親しみがわいたせいかみんなほとんど20分30分前から雑談しているような状態が例会には、いつもわりになどやかに例会が出来るような感じがしております。

リーダー 島原さんいかがですか。

(島原)

例会のマナー化を予防するために会場の変更等を考えている。

島原(君)

これに特に力を入れているということではありません。例会のマナー化を防止する為に会場の変更も一つの方法ではなかるうかという2、3の話もあるという程度です。

リーダー 長崎クラブさん3の回答についてお願いいたします。

(長崎)

1. 「四つのテスト」(ハーバート・テラー氏自筆のコピー)を会場に掲げて誇りとしている。
2. ロータリーソングを机の上においてお互い向い合って歌えるようにしている。
3. 例会の後半にクラブフォーラムをしないよう、十分に時間を使うプログラム委員会の協力を求めている。

長崎(藤樹憲二君)

この意味は卓話は30分間おこなうようにプログラム委員会に協力を求めているということです。

リーダー 長崎東さん前々からユニークな例会をされているように聞いておりますがお願いいたします。

(長崎東)

1. SAA, 親睦の両委員会が協力して、例会が楽しい雰囲気懇談できるよう努力している。(席次等の工夫)

2. プログラム委員会でも例会がマンネリ化しないように、エアロビクスダンス（希望会員参加）、忘年会に備えての歌謡曲指導（深町一郎先生による「釜山港に帰れ」の練習、英語のロータリー・ソングの稽古）等盛沢山でテラホラ例会が待遠しいとの会員の声も聞かれる程です。

長崎東（中村恒哉君）

ここに書いてあるものはもう全部実施したものばかりです。と申しますのはあらゆる手をつくして楽しい例会にしようということで先々週か、お茶のいれ方等も習いまして楽しんでおります。ここ2～3年新しく入会された方々が例会に出席ということに対して非常に意識が低うございます。それを何とか引きつけようというのが現プログラム委員長のお気持ちで、それにこんなことは申しわけございませんが、手をかえ品をかえ何か楽しい雰囲気を作ろうじゃないかということです。このエアロビクスの先生というのは会員のお嬢さんであってみたいり、手近な人間を集めてやっております。

希望会員参加と書いてありますのは、例会の中で舞台にあがって一緒にやる方でございます。楽しい雰囲気です皆ワイワイやろうということでこのようなプログラムを組んでおります。

リーダー 私も前プログラム委員長の時ですが、スケジュールを決めているとたまたまその日になって、今日は卓話が出来ないとか、今日は具合が悪いので欠席をするなどその当日になって非常に困ったことが何度かありまして、どこでもそういう問題があるだろうと思いますがそういう時どういうふうにされているのか大村クラブさん。

（大 村）

SAAより当日の食事のメニューを紹介する。

当日の卓上花を「花ことば」を添えて楽しく会員に紹介しています。

大村（溝口 功君）

今、会長を勤めています。長老の話によりますと、会長たるものは4つなり5つなり時間をつなぐだけのものを勉強しておけということでしたが、私不勉強で持ち合わせないものですから、実際にそのように早く終ることもございます。その場合には一つ長老に何かロータリーのことについてお話し下さいと長老にすがって時間をつぶしている現状です。

〔その他の回答〕

(諫 早 北)

例会出席率向上にも役立つ卓話者を選定しバラエティーに富んだ魅力あるプログラムを組んだつもりである。例年プログラムで苦勞している様であるが今年度は半期半期のプログラムを慎重にあらゆる角度からみてすばらしい卓話者を選定し又月間週間にちなんだ卓話者の選定。(部外卓話者15名)(部内卓話者10名)

(大 村 北)

S A Aが例会の進行を掌るようにし例会の時間を効率よく運営する事にし、毎例会、体系的なロータリー情報を提供し、月に一回は見たり聞いたり感じたりした各自の情報を披露するなど一例会終る毎に「心の高まり」を感じる様な例会を目指している。例会にさしたる問題点もありません。

(雲 仙)

- ① 着席テーブルのマンネリ化防止策
- ② 外来者、卓話者に対する配慮

(長 崎 南)

会員自身の積極参加(相互理解・同化)による卓話。

会員の関心の高い卓話(健康シリーズ等)。ロータリーの特別月間・週間に対応したプログラム。例会に必要な備品・装備の再点検及び整備、それが為S A Aは定刻30分前に集合。

食事に注意を払い、ホテル側との連絡を緊密にする。

(長 崎 北)

S A Aが司会をしている。

(長崎北東)

卓話の充実を計る為にシリーズもの(教育シリーズ、郷土シリーズ、スポーツシリーズ)等を入れて実行している。例会の問題点としては、食事を外部から持ってくる為に冷たくなってしまうという欠点が生じる。

(東 長 崎)

親睦をよくする為、例会の配席を色々工夫している。(委員会別、血液型別、生まれ月別等)

例会の問題点は特にはない。

副リーダー　今までの6つの設問は、実は自己改善をはかる場としての出合いを
求める例会を如何によくしていくかという親睦、出席、情報、増強という
ことについての設問でございますけれども、これはクラブ奉仕の真随だと思
います。福井カウンセラーにそのへんについてお伺いしたいと思います。

クラブ奉仕のことについて今迄のことについてまとめていただければと思います。

カウンセラー：　今お話があったのですが、どうもこの部会はいへんカウンセラー
をこき使う傾向があるように思います。

何故クラブ奉仕があるのかということですが、ロータリーの綱領の第一番は、
「奉仕の機会として知り合いをひろめること」知り合いを広めることはどうい
うことが必要かということ、どうせ知り合いを広めるのであるならば、質のいい方々
のお友達になったほうが良いということであり、質のいい会員を選ぶというこ
とが非常に大事になってきます。つまり質の保証でございます。

まず第一番目にやはり質の保証というのが必要で、職業分類委員会、会員増強
委員会、会員選考委員会というこの三つの委員会が質の保証を意味する委員会
であろうと思います。即ち良い会員を選ぶということです。又折角良い会員を選ん
でも、例会が良い例会でなければなりません。そのためには親睦の保証が必要に
なります。これには出席、親睦活動、クラブ会報、プログラム委員会があり、S
A Aが役員として活躍することになります。親睦が出来ると仲良くなるのですか
らそこには理解が生れ、理解を深めるところに信頼感が出てくるでしょう。信頼
できる相手を得ることは仲々ではありません。せっかく信頼関係ができた相手は
貴重な存在です。従って相互に尊重することになります。又そうした相手側だ
ったら協調することもできるでしょう。相互に啓発することもできるし、切磋琢磨
も可能です。そこにロータリアン一人一人の自己研鑽があり、質の向上が期待さ
れます。その各々が自分の職業の中で同業者、従業員と共にさらに家庭の中で、
地域社員に或いは大きく世界に、国際的に一人一人の社会人の質の向上に役立っ
ていく。これが奉仕活動でしょう。ロータリーの例会の中で得た貴重なダイヤモ
ンドを例会から社会に持ち帰り社会に還元するように活動すること、よりよい社
会づくりに貢献すること、これがロータリーの奉仕の心であり、実践でしょう。

そうした理念の開発、その拡大のための委員会が情報、広報、雑誌、記録保存の各委員会でしょう。

今年度のRI会長のターゲットは Share Rotary です。Share は分配する、分ち合うという意味があります。分ち合うから拡がるのであり、ロータリーを拡大することにつながります。その最も基本がクラブ例会であり、そのクラブ例会を最も有意義なものとする、せっかくの時間を効果的なものにする一人一人の会員の努力がクラブ奉仕であろうと思います。

7. ロータリーは地域に密着して出来た組織であり、その地域を代表する職業人が、奉仕を志して会員となり、個人奉仕と組織的奉仕を行っていますが、地域社会は、ロータリーにあまり関心がなく、知らなすぎるように思います。貴クラブでは、このことについてどのようにお考えになりますか。

8. 地域社会のロータリーに対する理解を得るための方策について、ご意見をお知らせ下さい。

リーダー 設問7につきましてはロータリーの奉仕本来の考え方からいきますと、こういうことは期待しなくてもよいではないかという気持ちもございすがやはり何となく氣勢があがらないような感じもしております。又設問8についても同時に協議をお願いします。

大村北さんお願いいたします。

(大村北) 設問7の回答

ただロータリアン自身が親睦の中に自己研鑽をとげてそのエネルギーが少しでも社会に還元される様に心掛けているだけです。

個々のロータリアンの行動を通してロータリーに何等かの関心をいただけてくれる事を念じています。

(大村北) 設問8の回答

一人一人のロータリアンが公私にわたってさすがはロータリアンであると認識される様に努めることを奨励している。たとえば時間励行など小さい事だがロータリアンとしては小さい事であるが故に却っておろそかにはできない事である。

大村北 (岡田栄一君)

このことにつきましてはクラブの中でもよく問題にとりあげられ、特に新会員への広報委員会の仕事の説明の時など、ライオンズのごことはよく耳にするがロータリーのごことは余り知られていないと新会員より言われます。しかし私達のクラブでは、自分がやったことをひけらかすようなことは本当の奉仕ではないということ、かねがねロータリー情報で聞かされておりますから、そういうふうなことにこだわらない心境に会員がなっておるようです。聞くところによりますと、かつてアメリカの方ではロータリーが出来た当初、ロータリークラブの例会へ行ったらば職業人の多くのニュースがとれるということで、ジャーナリストはこぞって例会に取材に来たというようなことも伺っております。世の中がだんだん変って、そんなことよりもどこの芸能人がどんなことをした、あんなことをしたというような、或いは学校暴力でどこの先生がなぐられたことがニュース価値になってまいりました。

従ってロータリー会員がどういう良い事をしたということは、案外もう取り上げられない時代になったかなあと考えております。それはそれとして、私達ロータリアンは例会に出ることにおいて、その例会から何かを得て自己研鑽をするのだ。そしてそれが実践されたその姿で地域の方に広まって行き、そういう理解をへてロータリーというものを知ってもらいたいということを中心しているわけでありまして、特別に新聞記者など他に働きかけません。今年、具体的な一例として警察で防犯パトロールカーが遂に使用できなくなったのでなんとかならないかという情報をキャッチしましたので、私共のクラブで一台寄贈しました。しかしこれには一切文字を入れない、ただ小さなロータリーのマークだけを車体の外に取り付けておこうということで寄贈しました。もちろん新聞記事になりませんでした。そういうことにこだわることなく、お互いが例会を通して心を磨いて、小さなことから自分の家庭、自分の職場そして地域社会の奉仕に心掛けるということを申し合せております。

リーダー 雲仙クラブさん地域住民から期待されていることがありますか。

(雲 仙) 設問7の回答

狭い土地柄、当クラブは観光地雲仙の地域性を考慮し、地域に密着した奉仕活動を実施すると共に物心両面でも保育園、小・中学校、老人に対する援護活動の後援を実施しているので、むしろ地域住民は期待もしているし、関心も高い。

※社会奉仕としてクラブ主催の献血運動、清掃奉仕等。

(雲 仙) 設問8の回答

諸団体及び会合のリーダー、もしくは会員がロータリアンであるため、他地域に比較したら地域社会のロータリーに対する理解は深い。

雲仙(七條 健君)

我々は、日頃ロータリーは個人が奉仕するという事で団体で奉仕をしないような形でおそわっていますし、そういう点が若干そういうふうなイメージにあるのではないかというふうに考えます。雲仙では100人に1人位の%ではいっていますので、ロータリーを知らないということは一寸あり得ませんし、先程もお話があったようにロータリーの奉仕をひけらかすというような主旨で奉仕をやっているとはみておりませんし、それが地域の為に本当に奉仕になればそれで良いのではないかと、我々はそういうふうなことを基本として活動をやっているつもりです。

リーダー 福江中央さん

(福江中央) 設問7の回答

福江市に2クラブあり、色々地域の奉仕行事を行っているので、地域の方々の、ロータリーに対する関心は割合高いようです。むしろ何かあればロータリークラブにお願いすればと言う傾向が有るようです。

(福江中央) 設問8の回答

報道記者諸君と懇談会を行いたえず、ロータリー行事を報道して頂く。

福江中央(山本 登君)

私達のクラブの地域は人口3万の中で100名近くおりますが、日常何の会合に出てもロータリークラブの会員がいるという状態で、地域の人はそのロータリーの中味まではわからないまでも、クラブといえばほとんどの人がよく知っております。ただそこで問題はむしろ寄付でも講演でも、何でもロータリークラブへもっていけばという事で最近はどうにかしなければという状態です。

リーダー その意味で一寸おたずねしたわけですが、長崎で6ロータリーの会長、幹事会がありまして、共同で例えばボーイスカウト或いはガールスカウト等いろいろ寄付をいってくるわけですが、それについて余り期待されると困る一面もありますし、それぞれ応分の援助について話し合いをしそれぞれのクラブの実情にそった形でやってきておりますが、現実にはロータリ

ークラブに対して本当の理解があるんだろうかなという形での寄付の要請というのがあるのが事実でございますし、我々としてはやはりロータリーの実情というもの、或いは主旨というもの綱領というものが地域社会に正確に伝達されているのだろうか、或いはそういった面でのPRが足りないのではないかという気がいたしております。我々は何もそういった新聞やテレビにとり上げられる事を望んでいるのではなくて、正しくロータリーというものに対する認識を社会がしていただいて、それなりの評価をしていただきたいと考えるわけです。何でもロータリーに依っていけば寄付がもらえるという形での依頼を適時にさばいて行くのは非常に難しく、問題ではなかろうかと考えております。

長崎東さんにおたずねしますが、地域に密着していないと思うことがやはり報道機関に対して本当にロータリーが理解されていないのではないかとということだろうと思っておりますが、いかがでしょうか。

(長崎東) 設問7の回答

ロータリーは現実的には地域に密着していないと思う。その例として報道機関等の取り上げ方一つ見ても地域社会・住民に密着していないため、報道効果、反応が少ないため、思うように取り上げて貰えない。当クラブは個人奉仕に力点を置き各会員があらゆる分野で活躍をし、だんだん組織奉仕に拡げて行きたいと思っております。

個人奉仕の部門で特にわがクラブ会員が活躍していると思われるものは、長崎地区カブ・スカウト相撲大会、市内高校弓道大会、市内少年剣道大会(6クラブ共催)等は企画、運営面でも指導的立場で行事を推進している。

(長崎東) 設問8の回答

広報委員会の活動が最重要になる。

1. 地域社会から孤立することなく、社会の指導的立場の人達や、また社会に奉仕する他の団体及びロータリーのプロジェクトによって恩恵を受けている人、また一般の人々と相互に交流し、お互いに影響力を発揮し合わなければならない。そのためには、人々からアイデアを求めて、一般の人から地域社会のニーズとプロジェクトの立案に参加して貰い、ロータリー活動への参加も求めたい。
2. ロータリー目的と合致する社会奉仕活動を主催する。

3. ロータリー会員として地域の行事に参加する。
4. 政治的でない、地域社会の重大関心事に関するフォーラム等を開く。
5. 国、県、市の公共団体及び社会奉仕団体との連携を強める。以上のような事を日常活動として展開していれば理解を得られると思う。

長崎東（ ）

全くその通りです。

リーダー　　そういうことに対して我々が何かしなくてはならないかということをも
して意見があればお伺いしたいと考えますが。

長崎東（ ）

別段意見はございません。というのは実は過去に報道機関との接渉も何回もやっておりますし、その都度取り上げてもらえる事がなかったものですから、私共は先程お話しに出たように見返りを期待するのではなくて、奉仕をやろうじゃないか、やっているうちに先方から取材に来られるようになるのじゃないかということで、ここに書いてありますようにカブスカウトの相撲大会や市内弓道、剣道大会等、カブスカウト相撲大会は連盟の人達もおりますので子供が約400名位出ます。最近はよくテレビの取材もありますし、新聞社の方からも連絡しなくても取材に来られるようになりましたので、待ちながら一生懸命奉仕活動をやっておればむくわれるのではないのかというかっこうでやっております。

(長 崎) 設問7の回答

1. 長崎市年表にロータリー創立の項が欠けているために次回の改訂にはぜひ取り上げるよう連絡する。このようにロータリー自体が記録を残してないし、地域社会で記録されるように配慮が十分でない。
2. 奉仕について十分な討論が少なすぎる。このため奉仕の理想をよびかける熱意が弱いし、奉仕の概念をよく地域社会に理解させることができないでいる。

(長 崎) 設問8の回答

1. ロータリー卓話の一週間のうちから、何か一つを要約して地域新聞に掲載させるよう働きかける。
2. 「ロータリーの友」を定期刊行物として社内報が紹介されている欄にも取り上げさせる。

3. インターアクト、ローターアクトの活動として報道してもらうのではなく、青少年の考え方を論じさせ、それにロータリーがどれだけ役に立つかを強調させたい。しかし、ロータリーというカタカナに拒絶反応されると思い込みがある。

長崎（藤樹憲二君）

私は報道関係におるわけですが、ご存知のように報道機関は或る程度ニュース性がないとかなかなか報道しないものです。従ってそのニュース性とは何かということになりますと、時事問題が一番手っとり早いわけなんです、地域におけるいろいろな出来事はやはり放送局にしても新聞にしても取り上げていくべきで、地域でなりたつた放送局であり新聞社であろうかと私は思うわけです。

ロータリーの場合は特に今だにエリートの人達の昼食会ではないかというような向きが、まだある程度は残っているのではないのでしょうか。一般にそれだけ理解されていない向きがある。従って新聞記者を集めていろいろ懇談するというのも必要ではないか。先程話があった6クラブ共同でやっている剣道大会にしろ、少年野球大会などにもその都度引っぱり込んできて、これを出してくれというふうな努力が余りなされていないといえると思います。従ってそういうふうなことを出して、地域でもロータリークラブはこのように活動しているのだというPRをする必要があろうかと思えます。そして又、ロータリー自身も時々は何らかの形を出して、絶えず地域の注目を集められる必要があろうかと思えます。

リーダー 諫早北クラブさん。

（諫 早 北）設問7の回答

地域社会はロータリーにあまり関心がないように思えます。と言うのも地域社会にアピールが足りないのではないかと。又広報宣伝が上手ではない。地域社会に奉仕を行う場合、報道機関に対して積極的にアピールすることも必要な手段ではないでしょうか。（例えばライオンズクラブの様に）

（諫 早 北）設問8の回答

地元、地域社会の人々に理解を得るためには言葉の表現は悪いが地域社会に解らせる。

その一つの手段が報道関係にうったえる事である。当クラブも社会奉仕委員会が
①環境の美化（本明川） ②史跡復元（五百羅漢）、天然資源の保護、河川愛護市民

大清掃に参加，文化活動，スポーツ活動，青少年テニス大会（中学，高校），剣道大会の後援等しているが地域社会にあまり知られていない様である。

諫早北（幹 事）

個人と団体の奉仕ということで，どうしてもロータリーの奉仕は積極的に地域の住民にはPR出来ていないのではないかと思います，それにしてもライオンズは上手に報道機関を利用されてPRされているようですが，その点やはりロータリーの方はまだ宣伝下手ではないかという気がするわけですが，その点で私共も奉仕の内容としては，環境美化の問題等上記の事柄をやっております。やはり新聞記者との懇談会等をもってもらって，もう少しPRすると新聞にもPRしていただけるのではないかという気がします。余り大々的な宣伝はどうかと思いますが，ある程度認めていただけるような宣伝ぐらいはもう少ししてもよいのではないかと思います。

リーダー 島原クラブさん何かご意見を。

（島 原）設問8の回答

地域社会に密着するためには，スポーツ大会，文化会等行事の主催・後援等を積極的に実行すべきである。

島原（ ）

設問の回答に書いたのも適当な言葉だと思いませんが，この他に島原ロータリークラブが主催後援をして2回になりますが，島原クラブのロータリアンがインターアクト，ローターアクトの会員と共にいろんな活動をやってきました。それが今迄島原クラブのロータリアンだけの奉仕活動と違った意味で，非常に広範囲に地域社会に好感をもってむかえられた事実を私共は知ったわけです。もう一つ島原には他と違って，100年の歴史を持つ島原新聞という非常にありがたい郷土新聞があります。特に島原クラブではこの郷土紙と常に手を結びあいながら，郷土紙を通じてRC島原クラブの活動，いろいろなあり方をPRすることも今後，意をもちいていきたいと思ひます。

リーダー 長崎北東クラブの麻生会長。

（長崎北東）設問7の回答

広報が不十分な為，時津町役場，長与町役場，琴海町役場等に積極的に話しかけをしたり，卓話をお願いしたり，地域に密着した事業を行うことが，必要であると思ふ。（時津町少年ソフトボール大会、長崎交響楽団演奏会、寝たきり老人訪問、

老人ホーム慰問等を行っている。)

(長崎北東) 設問 8 の回答

広報活動を積極的に行う。

長崎北東 (麻生弘之君)

なるべく地域に密着した奉仕活動に心掛けておりまして、盲学校の生徒を招待しての音楽会或いは小学校の少年ソフトボール大会主催、又いろいろな時津町主催のものへの協力等を行っております。そういうことによって、少しずつ地域の人達の RC に対する理解が深まってきているのではないかという印象をもっております。子供達が“ロータリーのおじさん”といってくれるようになったので来年はもっとよくなるのではないかと考えております。

(設問 8, 9 に関するご解答)

カウンセラー： 今北東クラブの麻生会長の方から地域の子供さんがロータリーのおじさんと言ってくれるという話がありました。これが一番私は大きなことではないかと思えます。私が考えますにロータリーのことを地域の人が知らないというのは、まことに申しわけないが、1人1人の会員がロータリーの1番根本的なものをよくつかんでなかったというところもあるのではないか、だからロータリーとは何ですかと聞かれた時にパッと答がなかなか出ないということになるのではないのでしょうか。

例えば地域の方は、ロータリーというのはお金持ちの団体で、奉仕というのは金品を出して社会に奉仕をする。お金だとか品物を持っていくとか、そういうことをする団体だと考えていられます。

私はその時に話しをする時には、他にもたくさん奉仕クラブがあって、たくさん立派なことをやっておられるが、それにはライオンズクラブなどもございます。ところがロータリーの方は一寸考え方が変わっております。確かにいろいろな面で経済的ないしは品物などでもって奉仕をする事も大事ですが、人間の社会の中で一番大事なのは人間なんで品物やお金ではない。どちらかというとなロータリークラブは皆様と一緒に集って勉強をして各々1人1人の人間を造って、それぞれを社会の方へ寄贈してゆくという“人間を造って人間を社会へ寄贈する”という考え方があるように思います。

その証拠には、ロータリー財団があり世界各国の若い人達を勉強させている。そして青少年奉仕に力を入れる交換学生も非常に幅の広い国際的に行っている。それに、特に年齢層のギャップをうめる事についても非常によく考えている。

農村とか都市とかいろいろギャップもありましょうし、いろんな意味での社会的、職業的ギャップもありましょうし、いろいろギャップを埋めていくという活動をして、人々とのコミュニケーションの非常によりよい社会を作っていくところにロータリーの考え方があるということで、私はもうどちらかという、いろいろな所に出ました時には、先生これはどういう事ですかといわれると「これはロータリーでおぼえたのだが」とか、「ロータリーに行った時に、これは話を聞いてきたのだから」とか全部ロータリーを出来るだけ引き合いに出すようにしております。

同じ自分の職業の中でも、特に医師ですが、職業の中でロータリーのこのような考え方がずっと連なっていたならば、妙な事は起ってこないだろうというように考えております。こういう事がロータリーの中で広報していく上において、1人1人の方が、私これはロータリーで覚えたとかロータリーへこの間いったらネとか、ロータリーの話しをたくさんまわりにしていただければ、先程発言があったように“ロータリーのおじちゃん”というようなところも出てくるのではないかと理解しております。

リーダー　情報の伝達ということにつきましては、伝える側の意図が100%相手側に伝えられるということは、非常に難しい問題であるということがいろいろな面で語られていますが、この問題もやはりそういった事につけるのではないだろうか。ロータリー自体がゆがめられて伝えられる可能性はないにしても、やはり正確に社会の人々に伝えられない面はあろうという気がいたしますし、我々はあらゆる機会をとらえて我々の正確な実体というものを社会に知ってもらう必要があるのではないだろうか、或いは逆に東長崎クラブの回答の中にありますように地域社会のニーズが一体何処にあるのだろうか。そのニーズにあった奉仕をすることによってロータリーに対する理解を得られるのではないだろうかと思っております。

[その他の回答]

(大 村) 設問7の回答

ロータリーは広報活動があまりうまくない。記者の諸氏もあまり問題にしてくれない。

(大 村) 設問8の回答

広報活動に力をいれるべきだと思います。

(諫 早) 設問7の回答

地域の人がロータリーに関心がないのではなく、ロータリー自身がロータリー本来の奉仕活動をより活発にやれば自然と地域社会に知られて来るのではないのでしょうか。

(諫 早) 設問8の回答

ロータリーの委員会活動(対外的)の場合、広報委員が新聞記者団に情報提供しています。

(例) ○児童の水泳不能者に対する水泳教室

○新聞少年の日

○市役所一日課長(中学生)等

大体新聞に載せていただいています。

(福 江) 設問7の回答

○福江市(人口、32,000名)に福江クラブと中央クラブが同一地区にあり、会員も両クラブで100名程います。従って他地区と比べてロータリーの知名度は高い様です。

○ロータリーを知らしめるには、会員を増強する事だと思います。

(福 江) 設問8の回答

会員を増強する事。

(長 崎 南) 設問7の回答

積極的な社会奉仕・広報活動により、地域社会への理解を得るべきだと考える。

(長 崎 南) 設問8の回答

クラブ奉仕部門としては(広報委員会)同地区内の広報委員長間の連絡を密にして、ロータリーの理念を地域社会に理解させる方策と共に地域社会のニーズを察知して、奉仕への基礎的条件の整備から始めなければと考えている。

(東 長 崎) 設問7の回答

昭和57年7月23日の長崎大水害時に、義援金を被災者の方々にお配りして名前ぐら
いは覚えてもらったと思うが、知らない方がまだ沢山おられると思う。

やはり地元に着した奉仕をしていかないとPRの上でもだめだと思う。

(東長崎) 設問8の回答

地域社会のニーズにあった奉仕をしなければ、ロータリーの活動等、理解して
もらえないのではと思う。

**9. ニコニコボックス (スマイルボックス) は、どのように実施していますか、又そ
の用途についてご報告下さい。**

- 1) 一般会計に繰り入れている。…………… 6クラブ
- 2) 社会奉仕, 国際奉仕, 職業奉仕, 青少年奉仕のいずれか, 又はすべてに対す
る活動費に充当している。…………… 6クラブ
- 3) クラブ創立10周年, 15周年, 20周年事業に使用…………… 1クラブ
- 4) 解答なし…………… 1クラブ

リーダー これは各クラブ1-4の回答がありますが、私は歴代ガバナーの公式訪
問の際に、スマイルボックスで集った金は別会計にして四大奉仕部門にあ
てなさいと指導をうけてきたので、これはすべて奉仕活動に使用するのが
原則だと思いますがいかがでしょうか。

カウンセラー: そうでしょう。

やはりスマイルボックスは特別会計をつくり、その中の特別会計から出す。出
す時には②③創立10周年, 15周年に関しては社会に還元するような事業が行われ
ると思いますが、そういう形であるのが適当ではないかと思ひます。

各クラブにおいては理事会で御相談なさって、一般会計の中に入っているニコ
ニコボックスの財源を、又そのクラブ活動の中で何かにお使いになる時には、た
だ普通一般の中で使ってしまうようなものでない。別に出されたらどうだろうか
と思ひます。原則としては特別会計をもって、②-③の形で使われるのがよいの
ではないかと自分自身ではそう考へております。

10. 貴クラブのクラブ奉仕に属する委員会のうち、下記11の他に委員会があれば、そ

の名称と内容についてご報告下さい。

出席委員会、親睦活動委員会、職業分類委員会、会員増強委員会、会員選考委員会、ロータリー情報委員会、プログラム委員会、クラブ会報委員会、雑誌委員会、広報委員会、S. A. A.

リーダー　これは一般細則に定めてある委員会の他に、クラブの特色をうち出す為に特別にそのクラブの委員会をもっておられるクラブということでおたずねしたわけですが、島原クラブさん2、3にご説明をお願いします。

(島原)

1. 友好委員会

小豆島クラブとの友好関係の強化。毎年お互いに交流を図っている。

2. 健康管理委員会

毎月会員全員の血圧測定

早朝のスポーツ指導

3. 郷土文化委員会

郷土文化の発掘、保存、解説等。

島原()

当クラブは、公式訪問時の平均年齢が53.9才と思いますが、やはり健康には十分注意しなければならない年齢だということで、数年前から毎月1回血圧測定をし、これを記録にとっております。血圧の数値を記録にとり、健康管理に努めるということにしております。

郷土文化は当クラブ独自の委員会だと思えます。設立してずいぶんになります。特に島原半島に伝わるいろんな古い文化財の発掘発見などしたのですが、ディスカバーインシマバラということで現在までやりましたのは、埋もれている人物の発掘、活字による紹介又は最近2年かかりまして、島原半島で古くから伝わっている、子供時代にあげたいろんな凧を集めて、現在島原半島にお1人だけその凧を作っているおじいさんがおられますが、そのおじいさんのところへローターアクト、インターアクトの子供達を連れて行って実際に最初から作るのを指導してもらいました。現在図面も用意しております、昔の凧を作る人は1人しかいないから今のうちにインターアクト、ローターアクトの子供達にでもその伝統ある凧が作れるように指導中であります。

リーダー　　その他記録保存委員会、或いは資料保存委員会が各クラブに設けられて
おります。最も古い長崎クラブでは設立当時からずっと記録が保存されて
いるのですか。

(長　　崎)

記録保存委員会

年報を作成することを目的とする。そのため、年間の全ての記録を集め保存する
ことに努めている。まだ軌道に乗っていないので基準となるものを作成中である。

82～83年度の年報作成に着手はしている。

長崎(藤樹憲二君)

そうではなく、こういう記録がなかったので2～3年前に整理しようということでは
はじめたわけです。

リーダー　　アンケートについては以上ですが、各クラブがクラブ奉仕について非常
な熱意をもって運営されていることをひしひしと身を感じるわけですが、
実はもう1つ私がおたずねしたいのは、このアンケートの回答を作られる
にあたりまして、各クラブでどういうふうにして回答を作られたのだろうか
かということを考えたわけです。クラブ奉仕委員会でミーティングをなさ
れてこの回答を出されたのだろうか、或いは委員長さんが1人でこうだ
という形で回答されたのか、ミーティングされたクラブ手を上げていただけ
ませんか。挙手ナシ、長崎クラブさんいかがですか。

長崎(藤樹憲二君)

実は私が丁度出張していたものですから、委員長さん方にそれぞれこの用紙をコピー
して廻して、それを集約して提出したということです。けども全部委員長さんに
くまなくはいっておりません。時間が足りなかったのではないかと思います。丁度正月
に入っていましたので、お休みの方も多かったので届かなかったのはこちらで適当
に書いて提出したというのが事実です。

長崎東(中村恒哉君)

全く同じです。小委員長さんに私が渡してそれを私がまとめただけです。

大村北(　　　)

担当理事が例会後各委員長さんに残っていただいて、そこで意見調整をしていたよ

うです。

〔その他の回答〕

(諫 早)

会計委員会。

・(福 江)

記録保存委員会

写真技術があり、文才に秀でた者を委員にする。年間の記録を責任持って保存し

・各委員会の奉仕活動には必ず出席する。

・(福江中央)

記録保存委員会

・クラブ行事の写真撮影と保存。

(長 崎 南)

記録保存委員会

(長 崎 東)

記録保存委員会

クラブの歴史に資するため、年度的全記録を保存管理し、クラブ史編集並びに情報
の資料とする。

一定様にして保存し、年度終了後、年報を作成し会員に報告をするようにしている。

(長崎北東)

資料委員会

(長 崎 北)

資料委員会

クラブの歴史を保存するために、資料の整理と管理をする。

リーダー いろいろとご説明、決して各クラブをつるしあげたわけではありません
ので、各クラブの実情をおたずねして持ち帰り、今後クラブの運営につい
ては他クラブのいいところを盗ませていただくということで、これは各ク
ラブ共同様だと思います。いい事はやはり各クラブ共どんどん取り入れて
クラブの活性化ということに努めたいと考えております。

私のクラブは小さなクラブでございますし、現実に関るような回答を出す

場合に、委員長独自で書いて他の者は知らないというケースが非常に多いわけです。やはりこういったことは、それでは勉強にならないんであって、やはりいろんなミーティングを重ねることによって、クラブのレベルがアップしていくのではないだろうかということを、今度リーダーをさせられるということで私達何度か集まりまして、どういうふうに運営していこうかということが非常に勉強になったわけです。又今日いろんなご意見をお聞きしまして、なるほどなあということがたくさんございました。非常に熱心にご意見を出していただきまして、今後私もクラブに帰りまして皆様に報告することによって、我々ももっと活性化に努めてまいりたいと考えております。何をいいましてでもクラブ奉仕委員会の活性化ということが、他の奉仕活動委員会のベースになるのではないだろうか。これはロータリーの発生の歴史を考えてみましても、そうだというふうに認識いたしております。

この問題につきましては、皆様もご異論ないだろうというふうに考えております。最終的にカウンセラーに今までのいろんなご意見をまとめていただいで終りにしたいと思います。

(最後のまとめのご意見)

カウンセラー（福井）： 今お話しをいただいたようなことで、私はその責任がつとまるかどうかというのは非常に疑問でございます。特にクラブ奉仕になりますと、たくさんの委員会をもっているわけでございますが、私は今リーダーがいわれたように、クラブ奉仕は四大奉仕部門とありますがそのうちの一番大きな奉仕部門ではないか、どちらかという、クラブ奉仕部門とあと職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕3つとこの2つがあると考えていいものではないか、或いはそのベースになるものではないかと考えてよいではないか、クラブ奉仕というのは先程申しましたようにロータリーには必ずロータリアンがいる。ロータリアンなくしてロータリークラブはあり得ない。しかしロータリアンだけいたのではロータリアンの活動は出来ません。クラブはロータリアンが活動する場でございます。従って、そのクラブの中でどういうよい奉仕の場、クラブ奉仕の場をつくるかということを考え、実践することが最もそのクラブ奉仕につながるのだと思います。

ロータリーを理解する上で、非常にわかりやすい言葉があります。私はこれで大体ロータリーということを非常に簡単に理解しているのでございますが、四国の今治ロータリークラブの森光繁という立派な方がいらっしゃいまして、その方はロータリークラブというのは桶の中にジャガイモを入れて、水を加えて2本の棒でゴシゴシかきまぜると、イモ同志がぶつかってお互いに泥をかき落とすことになる。そうすると、アクもとれるし皮も自然にむけてきれいなおイモになるでしょう、これがロータリークラブですよとお話しなされたことが書いてあります。結局ロータリークラブという例会の中に、その地域の中から選んで集った方々をそのロータリー例会という埴塙の中につっこんで、お互いにゴシゴシこすり合う。

日本の第3番目のガバナーでございました村田省三さんは、ロータリーというのは銭湯にはいって皆が背中をこすり合って、世俗のアカを落とし合うところだとおっしゃったことがございますが、そういうふうの一つの例会の中で、1人1人がはいてきて勉強するということにいいところがあるのではないかと思います。私もロータリーに入ってきて、初めは何が何やらわからずにいたのですが、どうも一緒にご飯を食べたりお話しをしたりしておりますと、立派な方が多くございますからその方々の話しを聞いているうちに、ほんとこれはいいことだなあと思う。或いは又、しかしああいうことはどうだろうかなあと思うこと、これは反面教師でもあるでしょうが、一つ一つが本当に勉強になりますし、その方々の物腰、態度、お話し仕方、内容、そういうものもまた勉強になります。

よく例会場には、「入りて学べ、出て奉仕せよ」と書いてありますが、あの例会場の中に私がいる時に私はどういうふうなことを考えているかということ、初期のロータリアンの方々はどういう気持だったろうか、皆が苦勞に苦勞を重ねてロータリーの綱領が出来てき、ロータリーの標準定款が出来、各々の一つ一つのクラブの中で細則が出来てきて、いろんな意味でのロータリー活動がおこなわれてきているのですが、この一つ一つが今のロータリアンに対する今までの先輩達の尊いプレゼントではないかと思っております。そういうプレゼントがたくさんあふれた例会の中には目に見えない貴重なものが一杯ちらばっているのではないかと、しかし私達はそれに気がつきません。気がつきませんが再々ロータリーの例会に行き、皆様方とお話しをし、そしておつきあいをし、又卓話などを聞かせてい

ただいて帰る時には少くとも入っていった時よりは、出て行く時の方がいろいろな勉強になっていると思うのですが、ただそれにはそれだけのものを考えて、中へ入っていかれたほうがいいんじゃないかと思います。例えば、今日はロータリーの会だからとにかく行こうと行って、ご飯を食べて余り卓話も面白くないから居眠りでもして帰って来るかとか、そういうことではなくて、ロータリーへ折角会費まで払って行くからにはやはり良いものを出来るだけ見つけて持って帰る。そして持って帰ったものを、例えば自分の家庭の中では自分の家族と話しあってみるとか、或いは職場でそういう話しをしてみるとか、或いは自分と年齢の違った人達と話しをする時、出来るだけそういうものを生かしていくとか、或いはそれが又国際的にも拡がって行くような事もあるのではないか。結局社会奉仕、職業奉仕そして自分の職業を通じてロータリーの例会の中で、得たものを少しずつ拡げて行くということもあるのではないか。そしてやはりロータリーの奉仕というのは何といてもクラブの例会でございます。

メーカーをたくさんして、ホームクラブに出席するのが非常に少いという場合も出て来ると思うのですが、それはメーカーすればよいといった問題でもありませんし、又あっちこっち行った方がよけい勉強になるという考え方もありますが、やはり自分のホームクラブで自分のクラブのお友達とずっと付き合っていくということが非常に大事なことでもありますので、出来ればホームクラブの方へ常に行かれて、自分の入会した時に得ました立派な地域から選ばれた数十人のお友達と共に常に仕事をするということが大事だと思います。

やはりクラブ奉仕の中にはいろいろな委員会がありますが、委員会自身は一つ一つのロータリーの輪をつくる鎖であると思います。一つの委員会が独立しているわけでは決してございませんで、出席委員会とプログラム委員会、或いは親睦委員会、これは各々がどれを抜かしてもいけないような連続した鎖でつながったクラブ活動の委員会だと思います。

昔の方はよく考えているのだなあと思うのですが、その時に自分が出席しないという時には、例えば私共がよく経験するのですが、長くいっておりますと或る方の顔が見えないなあ、どうされたのだろうか。若しかしたら病氣して入院でもされているのではなからうかとか、何か大丈夫だろうかとか、いろいろ心配するの

ですが、ポッと1人が抜けるとその鎖を連なく部分が一つなくなりますと、全部の連環した鎖が繋がらないということになります。自分達は手をつなぎに例会へ行くのだからやはり俺1人欠席してもいいさという感じではなくて、出来れば皆と手をつなぎあう鎖が切れては困るから一緒に自分も行こうというような気持ちで出席するのが一番いいのではないかと、出席しなければクラブの例会はなりたないもので、やはり出席の問題はクラブ奉仕の中の一番基礎になるものではないかと思えます。

先程からいろいろ問題になりました広報の問題もあるわけですが、確かにこれはマスコミだとか、或いは広くロータリーを知ってもらおうという事に関しましては、出来ればその地区の中で有名な方々もいらっしゃるわけですので、そういう方々も出来ればその報道機関にお会いになったり、或いはいろいろ社会の中の問題があったりする時にもロータリーという事をお互いに出していただいて、自分がロータリアンであるという誇りを常に広報の場合、或いは広報機関の場合でも出していただければもっとロータリーというものがわかるのではないかという気もいたしております。私も一つの医師という職業をもっていますが、医師会に出ていった時にはロータリーという事については、出来るだけ他の医師と話しをしていく時にそういった言葉を出して行って、一つ一つのロータリーの広報には務めたいと思っております。

時間ですので、これで終らせていただきます。



新 会 員 部 会

カウンセラー 七 條 達 夫 (雲 仙)
リ ー ダ ー 松 尾 茂 (大村北)
副リーダー 富 永 昇 (")
記 録 大 場 洋 征 (")
" 榎 本 隆 太 (")

1984 . 2 . 12 P M 14 : 10 ~ 16 : 00

- I 基調説明
- II アンケートに依る一括討議
- III ガバナーの挨拶
- IV 休 憩
- V リーダーのむすび
- VI カウンセラーのむすび

I 基調説明

松尾リーダーより自己紹介のあと、カウンセラー、副リーダーと記録担当を紹介

• カウンセラーのごあいさつ



「会議」というと皆さん緊張なさると思うので、リラックスした気分でこの部会を聞かせて戴きたいと思う。IGFはこの最寄りのクラブが一同に会して自由に討論を行う会合です。「フォーラム」というのは、全会員が集まりロータリーの諸問題を討議したり知識の交換をして、それを深めロータリーの精神を徹底せしめようという会合です。この新会員部会に出席された皆さんはロータリーについての知識を深める事も大切ですが、この様な機会にお互いに親睦を深めるという事も大変必要ではないかと思ひます。

私もロータリーに入会して27年目を迎えますが、その間再々会合の都度この「親睦」

という言葉に耳にするのですが、この時点でもう一度ロータリーを考えてみたいと思うのです。ある書物に依ると、このロータリーの原点は「親睦」である。一業種一会員制度に依って、親睦のエネルギーは無理のない形で奉仕に移行しロータリーの旗印になっています。又ある人はロータリーではまず親睦のギヤーを回してそれを奉仕のギヤーに伝えるところにロータリーの特徴があると言われています。即ち換言すると、親睦という概念と奉仕の同一次元で考える。その事こそがロータリーの秀でた思想であると思うのです。親睦と奉仕を実践の調和の中に本当のロータリーが生まれると思います。親睦なくしてロータリーもないし、奉仕の実践なくしてロータリーはない。奉仕と親睦は車の両輪の様なもの、それがうまくかみ合わされてはじめてそこに本当のロータリーがあるのではないかと思います。

さて、この親睦は人間の状態であって、いずれの社会にもありますが、その親睦が自分の為にせんとする親睦であってはならない。即ち前項は鎖された親睦ではないかと思ひます。このロータリーの親睦とは次元の低い親睦ではなく、質の良い心を求める。その人々の心の通った親睦であって、相手方に何物も求めない心、パイプの繋りを持った友情であって、会員相互間の何の野心も持たない千差万別の発想の交歓や知性の交歓をする事と思ひます。お互いが日常生活に於ける、あらゆる状況の交歓をし、練磨することに依って個人個人の精神的境地は高まると思ひますが、又奉仕の心を養う為の親睦でなければならぬと思ひます。この親睦をどこで勝ち得るかという事皆さんが毎週開催している例会こそが親睦の場であると思ひます。まず他人同志の話し合いから始まる「話し合い運動」です。私達会員はクラブ例会及びロータリーの会合を通じて、会員同志がよく話し合いをして自分の持っている情報以上のものを相手に学び、自分の持っている情報を伝えて、それぞれの心を練磨することが「親睦」をはじめ一番の基ではないかと思ひます。

小堀憲助先生の言葉に「心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る」という表現で例会の真の意義を述べておられるのですが、私達の心の友を得る事はお互いの親睦の中にあつて自分が絶えず練磨することに依り精神的にも倫理的にも高まって行く事であらうと思ひます。自身が高度な精神的境地に達せれば奉仕奉仕と苦しなくとも、自分の日常生活の中にそのまゝ行動する事が自から他人を潤し、他人に高德を施せば即ちこれが奉仕の実践になると思ひます。従つてロータリーでは自己を改善すること

を最も根本的な意味で、奉仕の心を涵養することになるのではないかと思います。この過程に於いて自己改善を阻む最大の敵は自分であるという事を自覚しておいて頂きたい。

他人の意見には謙虚に耳を傾けて相手に学び、自己改善するという心構えが大切だと思いますし、ロータリアン相互の親睦を通じてこの自己改善を達成するように努めなければなりません。私達ロータリアンは第一に自己改善について奉仕の心を以て職業生活の中に実践すればこれが職業奉仕となり、その心を以て社会奉仕を実践すれば社会奉仕となります。新会員部会の皆さんは、ロータリーに入会されて色々な問題を日々研究されていると思いますが、第一番目に大切な事はロータリアン同志が親睦の度を深めるという事です。その深度の具合に依って、そのクラブの隆盛に大きな影響をもたらすのではないかと思います。私は雲仙クラブに所属して居りまして、小さなクラブですから会員全部を存じております。都会の大きなクラブに行きますと、80名～100名の会員で、親睦という点では疑問を持ちます。さて新会員の皆さん、特に手続要覧をよく読んで勉強して下さい。そしてまず「親睦」の度を深めるよう努力してほしいと思います。

I リーダー基調説明

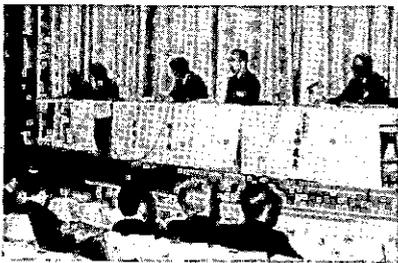
I G Fはロータリーの諸問題に対する勉強会であり、情報交換の場であり特に新会員の多数の参加が望ましいということになっております。従ってこの新会員部会はI G Fのハイライトとも言えるべき重点部会であります。討論会ですので活発な御意見を出して頂きお互いの参考になるのがねらいで、結論を出す必要はない事になっております。ロータリーに関する諸問題と申しましても広くて深く、多岐にわたりどういう意見が飛出すかわかりませんので、アンケートに依り問題を絞ろうと思い、各クラブにお願い致しましたところ、全クラブ依り御回答戴きその御熱意に敬意を表する次第であります。

このアンケートの集計に依りますと、「入会の動機」についてはロータリークラブ会員増強からのすすめ、先輩、知人、友人からのすすめ、前任者との交替が全体の88%「入会してよかったと思うこと」については、人との出逢い、異種業種の方との情報交換87%「入会して困っていること」については出席が大変だ77%「ロ

「ロータリークラブについての疑問と要望」事項はまちまちという結果が出ました。従って、大まかな表現をすれば色々な人のすすめでロータリーに期待をして入会した人との出逢い、情報交換は為になるがしかし、出席が大変である。あとは入会したばかりでよくわからないということのようでございます。結局、例会出席と職業奉仕の理解が中心的課題と思われます。アンケートの順に討論を進めたいと思います。

II アンケートに依る一括討議

(イ) RC入会の動機



発言者 下釜美明君（諫早北）

先輩の方や会長さんその他2、3名の方々が確か3回程、御来訪になり熱心にお勧め戴いたこと、私自身も社会の為に何かをしたいと思い入会しました。

発言者 福田 力君（雲仙）

かつてライオンズクラブに所属しておりましたが例会場が小浜であったため、出席が困難で退会していたところ4年程前から先輩の皆さんに勧められ今回入会しました。

発言者 和田紀夫君（長崎）

転勤族の一人で前任者が入会しておりましたこと、私自身も入会を希望して入会させて戴きました。電気通信という仕事から色々とお役に立ちたいと思って入会しました。

リーダー 本年度のRIのテーマは「みんなにロータリーを みんなに奉仕を」となっており、会員増強がRIにとっても第274地区にとっても重点的目標でありますのでアンケートの先輩、知人、友人などRCの勧めによるものが88%と言うことはその主旨に副ったものとして結構なこと、と思います。

(ロ) RCに入会してよかったと思うこと

発言者 郡家重治君（福江中央）

アンケートには「入会しなければ聞けなかったであろう方々の話が聞ける、自我の抑制の訓練の場となりそう」という表現をしていましたが私は年も若いせいで、何事も理づめで押しつめて行くきらいがあるのですが、例会などでこれはこうあった方がよいのではないかと感じた時などでも、年を召した方が、それはみんながそうは思っていないのだからとやんわり言われたりすると、素直に心の中でとけてしまう…この様な経験をしております。

又色々の立場の人々の意見が聞かれ、自分の考え方の誤ちを知ることが出来ます。

上戸淳次君（東長崎）

昨年の12月に入会したばかりのものです。私は薬局という職業柄、お客様が何らかのお悩みを持たれた方が多いわけですので、そういった人々の為になにかお役に立つことが出来ればといった気持ちで入会しましたが、色々の年代、職種の方々がおられ、色々な物の見方、考え方から学ぶべきものがあるのではないかと期待しております。

児島正興君（大村）

入会して一年足らずですが、期待し過ぎていたせいかそれほど入会して良かったと思うことはありません。60才を越えた人生の練達の方々との交歓を今後の楽しみにしております。

江川京次君（福江）

昨年11月入会したばかりであります。今まで非常に時間にルーズでしたが、点鐘と共に始まるロータリーの例会の時間厳守が、自分の生活に一つのケジメをつけてくれるように思っております。

リーダー ロータリーの綱領の前文に4つの項目を挙げていますが、その第一に「奉仕の機会として知り合いを拡めること」とあり、一期一会の出会いが、その人の人格形成に有用であったと言う昔の賢人の話の例があるように、人との出会いは大切であります。ロータリーに入会して良かったと思うと言うアンケートに対する答えの中で「人との出会い、情報交換」が87%ということはロータリーの目的になっており、大変喜ばしい事であ

ります。その結果として、自己研鑽と相俟ってロータリーの功德が時と共に自己の職業は勿論、色々の方面に表われ、身について行くことでしょう。

い) RCに入会して困っていること

発 言 者 川口寿男君 (長崎南)

RCに入会して困ったということは余りありませんが、会議と例会が重なるということが困ります。卓話を指命された時、前から準備をしなければいけないことが勉強と言えば勉強、困ったことと言えば困ったことであります。

榊 昇君 (長崎東)

入会して未だ6か月、月に2回位の出席なら申し分ありません。

リーダー ライオンズクラブは月2回になっておりますが、RCも初期にはシカゴRCは隔週、第3番目に出来たオークランドRCは週1回と最初はマチマチであったが、1922年ロスアンゼルスの大大会で標準クラブの定数というのが出来てから週1回に決定した。後はどこのクラブも週1回となったが、標準クラブの定数が出来る以前のころはその限りにあらずということで、今でも世界でまだ20クラブ位は隔週もあるそうです。親睦を深めるには回数が多い程よいということで週1回が殆んど全部実施されているようです。

柿川純正君 (長崎東)

私は37才で入会しましたが、年長の人を尊敬する気持があり過ぎて年長の人の中に這入るのが圧迫されるようで気になり、明日が例会日ということになると夜も眠れないようなことがあります。それ位神経がつかれます。

カウンセラー そんなに御苦労なさる必要はないと思います。ロータリアンにはそんな差別がないので親睦の度を深めさえすればよい。親睦委員が席順などを交互に変えたらよいと思います。

リーダー RCには大会社の社長から、零細企業の管理者まで種々の人々がいるが全々差別はないしあってはならない。ロータリーの初期には学歴など

も余りない人のより集りであったが教養において多少劣っても社会を愛する熱意においては、他に勝っておるという自信は人一倍もっていた。職業は千差万別であったが、只一点企業の基礎に確固たる倫理的信念をおき企業の発展を通じて社会の正しい改良を行うという熱意、人類愛において共鳴した人々の集りであったと文献に出ております。

カウンセラー 先程、職業の都合で週2回の例会が望ましいということがありましたが、メーキャップ等で補うよう伝えて欲しい。

リーダー 4回連続して欠席し、又は半年で出席率が60%以下では自然と会員の資格が消滅することになっている。それを補うためにメーキャップという方法があるわけで、それは世界の何処のRCでも出席する権利があるのです。出席は権利だと思って出席率を高めた方がよいと思います。

榊 昇君（長崎）

メーキャップの有効期限が、例会の前後1週間をも少し融余出来ないか。

リーダー 水曜日の例会の処であれば、前週の12:30から後の週の12:30まで14日間あるのは御承知の通りですが、それを延長するのは原則としては出来ない。原則は守らねばならないが特別の事情の際は、多少運用の妙もあってよいのではないかと思います。

カウンセラー それは重要な御発言ですから、それをガバナーに伝えて次の規定審議会に提出されたがよい。こゝでは返事は出来ません。

北島パストガバナー メーキャップの融余は14日間あるので意外と出来る。も一つ、昨年のRIの理事会で年次大会などで2日にわたる場合は2日分メーキャップとして認めようということに決定しました。

新入会員の方に特にお願いしたいのは、ロータリアンになったからには勉強しなくてもよいが、持って戴きたい本が2つある。それは、手続要覧とロータリアン必携であります。手続要覧は84年度版が出来たら持って貰って、困った時の字引として使って戴きたい。ロータリアン必携は、7冊になっているがこれを持っていて必要な時に見れば、殆んどロータリーのことを理解出来るようになっております。

Ⅲ 逸見ガバナーの挨拶 新会員にのぞむ

手続要覧やロータリー必携は持っていて、時々目を通してほしい。ロータリーは理論づけも必要だが、楽しくやってほしい。80年もかつて先人達の作ってくれたロータリーという財産を大切にしていきたい。

ガバナーになるとロータリーが初めてよく理解出来る。各RCを図ると、すばらしいロータリアンに会える。よい友達にめぐり逢えるのがすばらしい。よい奉仕をしておけば、必ず自分の人生に返って来る。毎日毎日にロータリーが必要であると認識して楽しくやろう。(要約)

Ⅳ 休 憩

(二) ロータリークラブについて疑問に思うこと。

三浦達美君(長崎東)

最近の体験、ローターアクトに出席した際若い会員が、親睦奉仕団体は世間には色々あるが、何故ロータリーでなければならぬかの問に対して、一般の親睦奉仕団体では余り長く続かないものが多いが、ロータリーは80年の長い間、風雪に耐えて来たところに意義があると申述べました。又私がRCに這入った時、楽しくても楽しくなくても続けて行こうと思った。楽しくないことも自分のためになると思います。

柿川会員から、お年寄とのつき合いは気になる、苦痛だとの話がありましたが、苦痛であっても耐えて続けておれば遂にはよくなるのではないかと思います。

リーダー 宗教家でいらっしゃるので、お考えも奥行きが深いと思われ、私も確かにそうだと思います。

安井正行君(大村北)

社会奉仕はRC以外にもあるというお話ですが、RCは一業種一会員制で社会奉仕の前に親睦情報交換というものがあり、同業者からは聞けないことが聞けることが会員相互の親睦につながる。それが発展して社会奉仕につながって行くのではないかと思います。

情報を得るために、税務署長とかそのOBを入会させたらどうかと思います。

リーダー ロータリー綱領の第1の奉仕の機会として知り合いを拓めることにのっとって行けばよいと思います。

カウンセラー 職業奉仕がロータリーの本筋だと思います。職業は地域社会のためにあるものだ。自分の職業を通じて社会に奉仕するというのが、ロータリーの本筋であるから皆さんは毎日社会奉仕をしておられると思う。そういう自覚をもっておれば、ロータリアンとしての資格を果しておると思います。

樋口弘之君（大村）

女性の地位が高まった今日、女性はロータリアンにはなれないのでしょうか。又警察とか保健所あたりの人はRCに入会出来ないのでしょうか。

リーダー 女性の入会については、昨年の規定審議会で採決の結果否決されて今日に及んでおります。

カウンセラー 税務署、警察、保健所等の職員は入会出来ないということは手続要覧に詳しく載っております。

女性の入会は出来ないが、各RCでは婦人部会などを作って、ロータリーを理解して貰ってはどうかでしょうか。

(ホ) RCのあり方についての要望事項

高城昭紀君（島原）

会長がしゃべり過ぎ、コメントする機会がない。卓話についても、聞きたいことでもコメントの機会がない。親睦の基礎はコミュニケーションではないかと思えます。

例会の方法として、コミュニケーションがとれるようにしたらどうかと思えますが…

リーダー 会長がしゃべり過ぎる問題については、会長の親友あたりから注意をして貰ったらどうかと思えます。例会ではお客様を交えた親睦の場だから、余り討論をしたり議論をすることは避けるようになっており、討論

とかコメントなどは、クラブアッセンブリや炉辺会合を増加して、そこで思い切り実施することになっております。

・カウンセラー クラブアッセンブリや炉辺会合を月に1回位実施するようにしたらよいと思います。

リーダー これをもって新会員部会のフォーラムを終らせて載きます。御協力を感謝致します。

・V リーダーのむすび

全クラブ欠席者なく参加135名に至りました。会員各位の御協力に心より御礼を申し上げます。アンケートの問題提起は57年11月の大村IGFのものと全く同じにしましたが、全クラブより御回答頂き、内容は新鮮で充実したものでありました。

入会の動機については、ロータリークラブの推せんに依る先輩、知人、友人の勧め、それに前任者との交替が全体の88%ということは、本年度国際ロータリーのテーマ、「みんなにロータリーを／みんなに奉仕を／」ということで、会員増強はR Iにとっても第274地区にとっても重点項目であり、会員増強に関係の各委員の勸奨が熱心に行なわれている証左がこの数字に表われていると思います。

RCに入会してよかったと思うことについて、人との出会い、情報交換が全体の87%だということは、綱領の前文に4つの項目を挙げていますが、その第一に奉仕の機会として知り合いを拓めることゝあり、一期一会の出会いがその人の人格形成に有用であったという昔の賢人の話があるように、人との出会いは大切であります。このアンケートに依る数字は、ロータリーの目的に叶っており大変喜ばしい事であります。その結果として、自己研鑽と相俟ったロータリーの功德が自己の職業は勿論、色々な方面に時が経つに従って広がり、身について行くことゝ思われます。

RCに入会して困っていることについて、隔週例会希望、出席義務、出席の厳しさが全体の77%に至りました。これはロータリーの目的の理解と共に遂次解消するものと思われませんが例会は奉仕の心を養う、自己研鑽の道場であるという自覚ができれば、出席しなければ淋しいようにまでなると思います。人間の決意とか感激は1週間で冷めてしまいます。教会に於いても1週間毎に集まり、心を洗って再び次の1週間精進するという事は非常に合理的な事であります。世界で第3番目のオークランドRCもこ

れにあって週に一度の例会で切磋琢磨しようとしたに違いありません。RCについて疑問に思うことでは、出席が100%でなければならないことについて、三年を単位として出席率が60%を下回ると会員資格が自動的に消滅するということはあっても、出席率が100%でなければならないという規定はありません。

ロータリーで、各クラブの出席率のデーターが毎月集計されて競争が行なわれているのは、例会出席の重要性を認識させる一助であり、100%の出席率は望ましく、賞賛に価すると思います。社会奉仕について、ライオンズクラブのような団体の社会奉仕はやっていませんが、ロータリー的社会奉仕はやっているのではないのでしょうか。ロータリーの奉仕はあくまでも個人奉仕を主体とすると思います。夫々のロータリアンは、皆異質のものを持っており、ロータリーに於ける自己改善にしても、皆夫々に異った自己改善をやっている筈で、そうしたロータリアンがロータリーを離れた次の瞬間から自分の心の状態に応じて世の為、人の為に働くわけです。会員50名のロータリークラブとしますと、50の異なった分野で社会奉仕に専念しますと、地域社会はかなりよくなる筈です。ロータリーの団体奉仕はニコニコボックスの財源を充てるというのが本筋で、それにも限度がありそれに制約される団体奉仕は地域社会に対して、極めて小であると言わざるを得ません。一人一人が良質のエネルギーを以て実践した方が非常に大きな社会奉仕になると思うのです。これがロータリーの社会奉仕の本質ではないのでしょうか。RCについての疑問点について情報不足から来るものが多いと思われるので、ロータリー情報活動、炉辺会合を活発に実施する必要があります。

日本のロータリークラブは外国のそれに比して、固苦しいとよく言われますが、もっとアイデアを出して気楽な例会で目的が達成できればと思います。しかし乍ら例会は、自己研鑽の道場であるという自覚は忘れないようにしないと、単なる昼食会に終わってしまうおそれがあります。又例会は会員及び来訪者の親睦の場で、そこに議論を持ち込まないのが原則となっています。話し合いや討論は、炉辺会合やクラブアッセンブリーを再三開催するようにしたら良いと思います。

熱心な討論会になりました事を感謝します。

VI カウンセラーのむすび

新会員の方々へお尋ねしたいのですが、入会時の貴方の推せん者はアフターケアー

をやって下さっていますか？ 入会後の事について推せん者はもっとアフターケアをやるべきだし、推せん者いわゆるこの情報連絡員が新会員について、一日も早いロータリーに対する「同化」をされるよう努力をしてほしい。又これから入会なさる皆さんについても、ここにお集まりの皆さんが同様の事をしてあげて会員増強に御尽力頂きたいと思います。地域社会の中に自分の職業を通じて奉仕をする、これこそが大切な事です。どうか皆さん、ロータリーの益々の発展の為にお力添え頂きますよう心からお願い申し上げます。



国 際 奉 仕 部 会

カウンセラー 井 上 満 治 (長崎北)
リーダー 中 島 章 一 郎 (長 崎)
副リーダー 高 木 忠 一 郎 (")
記 録 江 頭 誠 (")
" 松 本 勝 (")

リーダー (中島君)

リーダーの中島でございます。まずカウンセラーのお話を先にお聞きしまして、この会を始めたいと存じます。

カウンセラー (井上君)



私は先月ネパールに行ってきました。まだぼけているようです。そのあたりの話を、リーダーより、するようにいわれました。気楽な気持でそのことを話してみたいと思います。

私共は、ネパールの方へまいりますのは、2回目でありまして、実は4年前にも行っております。前回の訪問の時と比べると変化がっているようです。最初の時には、ホテルの設備は上等ですが、1週間に2回位停電があり、又、食事がまずく、口に合いませんでした。例えば、ゆで卵さえ餌のせい、食べると臭いのです。ああいう所は、やはり60才過ぎて行く所ではないと思いました。行くなれば少くとも40才代がよい。しかし4年たった今度の訪問時では、停電もなく、又、ガソリンもℓ 150円と安くなっていました。4年前では、検診車、輸送車をもって行って提供しても役に立たなかったのです。今度はこの点、車をもって行って、それはそれなりに充分利用しやすくなっていました。

御承知のように国際奉仕部門では、世界社会奉仕、ロータリー財団及び青少年交換問題の三つが、一番大きい柱と思います。そのうちの世界社会奉仕の問題は、社会奉

仕の国際編といえます。事実、このことは、ベーシック・ライブラリーにも、そのように記されています。しかし、これを行なうについて相手国とは、国情、文化、宗教等が違い、こちらで考えていることが、そのまま決して合わない、行って見ないと判らない。世界社会奉仕を行う時には、向うの状況をいろんな面からよく知った上で行う必要があります。例えば受胎調節の問題ですが、これはインド等で、さかんに行われているが、ヒンズー教徒ではどうかと言うと、男の子が成人して、その父親の死を見送ってやる、そうしてはじめて、父は神の所へ行ける。そのような信仰があるそうです。だから女の子が生まれても男の子が生まれるまでは調節など出来ない。幼児死亡率は高いので1人の男の子だけでは危い。又、子供は労働力でもあるのです。一概に子供の数が少いのが良いとは決していえないのです。

家族計画のような先進国の論理を開発途上国に必ずしも適用できないこともあるのです。

日本政府もWHOも食糧危機に関連して、いろいろやっているが援助を受ける彼等には彼等なりの論理があります。大半の飢えた人達は開発途上国に住んでいるが、彼等は、先進国の人の十数分の一しか食べていないのです。現状でも何分の一でも分配してやれば、飢死はなくなるのだが。開発途上国の指導層は非常に誇り高い人達であり、こちらから我々が恵むという考え方では、極めて抵抗があるようです。ネパールのカトマンズに結核予防会へ約一万二千ドル送って、スタッフ・コーターを作ってもらいました。これは、3年位かかって、昨年の秋になって、やっと出来たのですが、そんな立派なものではないのです。我々からみると本当にちゃんものですが、これでも仲々、出来上らなかった。このことで岩村博士から、彼等に対しては、催足は慎重にしてもらいたいと忠告をうけました。「出来なければ、当初のプランより小さくてもよいから早く建つようにしてもらいたい」というように。「出来ないなら、もう止めなさい」では、彼等の誇りを駄目にすることになるそうです。やり方次第では、かえって悪感情をもたらす。これはいけません。

次は、国際奉仕について話します。私は、昭和38年に長崎北クラブに入会しましたが、当時の国際奉仕は外人にクラブでスピーチをしてもらったり、観光船が入港すると船への訪問をしたりする。この程度が仕事でした。本によると、1921年、丁度私が生まれた年ですが、国際奉仕が新しいロータリー活動として行われるようになり、

1947年に現在の型のようなロータリー財団が、ポール・ハリスが亡くなったのを記念して出来ました。出来てから35年余になるが、財団として大変な活躍で、他に例をみない。

青少年交換についてですが、これは実に立派な成果が上っていると評価されています。

世界社会奉仕は、1962年からで、世界平和の観点から出来ているようですが、充分強気に押し進めてあります。1978年より3Hプログラムの必要性の認識がなされてきました。まあ世界社会奉仕をするに当って、基本的認識とは、「世界は一つの船の上に乗ったもの、貧しい国も富める国も一緒である。何か起ったら皆一緒である」ということ、将にその通りであります。しかし言うはやすく行うは難しというのが現実であります。

最後に岩村博士の言葉をもって、ごあいさつにさせていただきます。一昨年賞を受けられた時の言葉が非常に印象的であります。「向うの人の所へ行ってみて、そして向うの人と一緒に生活をしてみて、そして向うの現実を十分に認識して、その上で援助をしないと、世界社会奉仕の実は結ばない」と。本当にその通りだと思います。我々もいろいろやっていますが、農民など一般大衆の生活のレベルアップに、つながるものに力を入れるのが良いのではないかと思います。

リーダー（中島君）



ロータリーの原点には、いろいろあるが、人と人とのふれあいが非常に大切であります。

カウンセラーのお話からも、それが十二分に、うなづけられるものがあるかと思えます。ロータリーの生き方の根幹をなすものと承った。

14クラブの各国際奉仕担当理事へアンケートを願いました。それを各クラブの比較が出来たらと思って表にしました。各クラブの御活躍の程度をみていただきたい。沢山のプロジェクトを書いているクラブには、フォーラムですので、お話いただきたい。皆様の御協力を得て、各クラブの御活躍を教えて欲しいと存じます。アンケートの基礎ですが、83～84年度は、スケルトン会長が

会長賞プログラム7項目の目標をかかげています。国際奉仕部門では1)新しいプロジェクトをやる。2)青少年交換に力を入れる。3)財団寄附額を10%アップする。の三つが該当するようです。この三つについて各クラブではどのように計画実行をされているか報告いたゞいて、本日のフォーラムの成果にしたいと思います。第一に国際奉仕部会の中の小委員会は、どのようにしているか。アンケートでは、三委員会以上が6クラブ、二委員会のところが4クラブ、小委員会がないのが4クラブです。小委員会が無いところは、人数が少いことによると思いますが、このあたりについて長崎クラブの伊藤さんに小委員会の意義に関して、いかがでしょうか。

長崎（伊藤君）

長崎クラブは4委員会をもっています。即ち、国際奉仕の根幹をなすもの全部を含めてやっています。それぞれ委員会が中心になってやれば人は余り要らない。委員長がないとただ漠然としてやりにくい。重点をどこにおいてやるか意味がはっきりしないのではないのでしょうか。委員会を作り、委員長さんをおいてやった方が良いのでは。



東長崎（浅井君）

国際担当が今、三名います。小委員会は、もうけていない。小さいクラブでは、委員のふり分けがむずかしい。国際奉仕委員だけでは何もやれない。従って委員会でない他の人にも呼びかけてやっている。仕事としては、大瀬戸の難民センター慰問などしています。

福江（井上君）

東長崎クラブの方におたずねしますが、ロータリー財団の方はどのようになっていますか。

東長崎（浅井君）

財団委員会は作っていません。

諫早（八江君）

私共は特に小委員会をもうけていないけど担当をお願いして、奨学生、財団担当などでやっています。人数も少ないということもありますが、主任みたいにして、やっています。

島原（西尾君）

世界社会奉仕と国際奉仕とに分ける意義がありますか。小分けしても同じではないか。それに、これは予算の問題も関連するが。

長崎（伊藤君）

世界社会奉仕とは、例えば組合せクラブの相手地区に対し資金援助するとか、IRのきめる低開発国援助をする仕事などであり、その他は国際奉仕部門に入るのではありませんか。

リーダー（中島君）

小委員会の範囲を狭めて、それぞれで仕事を強く遂行することですね。

長崎（松田君）

国際奉仕部会の一番大きい部門は世界社会奉仕だと思います。これをやっていく上で財団の意義は大であります。米山財団奨学制度もありますがどの分野に力を入れるかそれは、各クラブの自主的な判断でやったらいいと思います。国際奉仕部会を一つの委員会でやることもさしつかえないが、余り全部やろうとすると、むずかしくなる。重点をきめて、年度毎にやるのも一法ではないでしょうか。小委員会を必ずしも持つ必要はなく、各委員が分担をして、すゝめられるのも一つのやり方で、各クラブの性格、考え方なりで、どのようにでもおすゝめたいと思っています。

リーダー（中島君）

次に、新しい国際奉仕プロジェクト計画ですが、永年やっているの、殊更新しいものを見つけにくい、各クラブの御意見を、拝聴したい。

長崎北（藤本君）

大村レセプションセンターに慰問し、プレゼントをした。2月には三名カトマンズに行きました。またカトマンズのRCにヘルスワーカーの養成費を送ることにしております。

リーダー（中島君）

カトマンズのクラブの要請はどのようにして、接触がなされましたか。

カウンセラー（井上君）

昭和52年度の組合せ地区相互間の問題、RIの事務局よりの援助の情報を得て（これは請求すると資料が来るのであるが）当時の国際委員長が始めまして以来、ひきつづいてやっているのです。

逸見ガバナー

訂正であります、組合せ地区は、現在余り機能していないですね。三年毎に変わりますが、現在の北ブラジルとの組合せですが、言語の問題（ポルトガル語）、双方の国の間が距離的にも遠すぎます。ただ、RIのライブラリーには、援助の種類や、地区の項目がいろいろありまして、私達は、やりたいことを、項目を選ぶことができます。一件あたり大体20万～30万ドル位かかるようです。

地区は、フィリピン、インドなどにやっているが、これは一人当たり380ドルいただいて地区は地区でやっているのです。

しかし私は、それよりも姉妹クラブを作って、交流を盛んにすることが、効果が上がると思います。

長崎東（大久保君）

先のガバナーの公式訪問の時、中国との交流について質問した。ガバナーの方で、

中国にRCを作ろうと交渉したら台湾から、クレームがついた。それで、そのままになっているそうですが、私達は、公式でなくて医学、歴史、スポーツ、美術などの余り政治に関係のない書籍類を送り、日本の現状を理解せしめることを、県の国際教育委員会でも話しましたが、むずかしい問題もあるようです。

リーダー（中島君）

実現したら、又、別の機会で報告して下さい。

諫早（八江君）

海外交流に関心をもって努力しています。今年は少年合唱団350名が、シンガポールにいったが、その時に市の樹木を送りました。また海外青年協力隊に種子をもたせます。海外から来た人を招いてロータリーで話を聞いたり、海外の人との夕べをひらいたりしている。

こちらから出かける人も、バナーの交換など、何か痕跡を残してることが大切だ。ビルマでも、日本は大きい金を援助していますが、総花的にしているためか、余り目立ちません。それに反して、ソ連のホテル、英国の橋、中国の道路は効果的です。RCも目立つ援助をしたら良い。尚私は園芸の研修に東南アジア等から実習生を招いて、お世話しています。台湾、中国、韓国、バングラデシュ、インドネシア、アルゼンチン等から来ました。

学んでから、自国へ帰り自分の国の発展に尽してもらいたい。

リーダー（中島君）

会員各自の交流を奨励している。

次に青少年交換の問題に移ります。近年RIが力を入れている部門でもあります。交換学生には、政府間、民間のものがあるが、民間交流の一翼をになっています。自負している。

高校生を対象にしているものについてアンケートをとりました。それによると現在やっているのは2クラブ（長崎、諫早）、過去にあったもの5クラブ（長崎北、南、大村、北、島原）又、将来したいクラブが8クラブありました。

問題点は如何でしょうか。

東長崎（新部君）

9年前に実績はあるのです。受入れの学生が、黒人であった。我々はいろいろとやきもきしましたが、子供達はあっけらかんとしていました。しかし人にもよるかも知れないが、帰国した子供達から2～3年は手紙が欲しいですね。食べ物には問題はなかった。

派遣の手續について教えて下さい。

リーダー（中島君）

交換学生はクラブレベルのもの、274地区レベルのものがあります。

東長崎（新部君）

クラブレベルの糸口は？

リーダー（中島君）

はじめは地区レベルのものでしたが、たまたま長崎市とセントポール市とが姉妹都市であり、それにのっかかったようなものです。

長崎（伊藤君）

国際青少年交換の地区委員長をしています。

派遣については、地区レベルなら地区に申込みを、クラブレベルなら相手クラブを特定して直接交渉したら良い。今地区レベルではアメリカ、オーストラリア等3地区で今年の5月に月信に募集要項をのせます。

リーダー（中島君）

受け入れは、日本を勉強させるのですからありのままで良いのです。いつもの私達の習慣で迎えたらよい。子供のいる家庭がよい。子供がいても、3か月単位で移るので受験勉強には関係がないようです。原則的には派遣は9月始業式ですから、向うに

合せると8月末派遣になります。向うからは8月下旬に来ます。日本の子は一年留年することになりますが、アメリカは留年していないようです。他は、私の方に問い合わせてください。しかし、クラブレベルの交換学生を実施している長崎クラブでは、派遣学生は日本の学制に合わせて3月下旬に渡米しています。

次に寄附額の10%アップについて

長崎（近藤君）

やはり、ポール・ハリス・フェロー、準フェローを増やすことが一番早道だと思います。各クラブ一定の額の寄附はずっとやっているのだから。

長崎（松田君）

財団の奨学生の地区委員長をしています。日本は財団の超優等生であります。本当に素晴らしい成績を収めています。ところで皆さんは財団奨学生について全り御存知ないようですがこれは、R Iが一番力を入れている最高の留学生システムであります。対象は、大学生以上の課程の人で、往復の旅費、荷物の輸送料、食費下宿料、学費など何から何まで面倒をみてくれ、3か月の語学の研修さえ、世話してくれます。本人にとってはすばらしいシステムです。これは財団寄附を使っているので地区に還元があります。即ち選考決定する権利があるのです。その他に職業課程、教師、障害者、ジャーナリスト課程があり高卒から50才までというのがあり、これは希望者が多く選考がきびしい。大学、大学院課程の方は、長崎、佐賀県に本籍、現住所のいずれかがある人に資格があるのです。これ等の希望者を見つけ出すことも国際奉仕になります。義務条項がなく、やりっぱなしでよい、しやすい奉仕と思います。期間は一年間でこれまでに立派な方々が出ています。3月1日がクラブレベルでの選考、4月1日がガバナー事務所のしめ切です。是非ご協力をえたい。なおこの制度だけは、R Cの子弟は資格はありません。それから此の制度は、語学力が非常に重要です。そのためには、準備期間をおいて、受けたら良い。

北島バスターガバナー

財団奨学生試験ではR Cのことを是非勉強させておいて下さい。語学と同じ配点に

なりますから。なお受入れ義務はないが財団奨学生が、こちらに来ている場合にはクラブを選んで、カウンセラーをつけてお世話することはあります。

諫早（八江君）

財団、米山奨学会のどちらに力を入れるか。

北島パストガバナー

どちらでもクラブの方針が良いと思う。米山は日本独得のものなので、RIにての成績にはなりません。どちらに力を入れてもよいのです。

カウンセラー（井上君）

財団奨学生制度は、相手方を世話してくれるので非常によい。他にこのようなものはない。それから期間を延長することも出来るようです。

リーダー（中島君）

財団月間、理解月間について。

大村北（南野君）

いろいろの資料を出して、月間にちなんでとくに新入会員に卓話をするようにしています。33名中でポール・ハリス・フェロー12名、米山功労者5名いますがもっと増やしたい。

2月1日 旧正月に当り、難民センターに訪問して大変喜ばれた。

リーダー（中島君）

福江中央には相当の送金計画があるようですが、どのように会員に理解させましたか。

福江中央（有川君）

2月23日の記念日にちなんで45,000円位の金額を集めます。今月実行します。

大村北（南野君）

現在、財団基金はいくら位あるのか。

長崎（伊藤君）

R Iには2,900万ドル位。去年の収入が1,900万ドル毎年の支出が1,500万ドルから1,600万ドル位。

諫早北（松角君）

財団の友について、去年から一人当り10ドルですが、毎年継続的にクラブとして出す報告をしないといけないのか。新入会員も10ドルでよいか。

北島パストガバナー

一人当り10ドルです。例えば会員50名のところで、500ドルですから毎年一人ずつポール・フェローを作っていけば必ず、友になれるという理屈になるのではないかと。尚、ベーシックライブラリー（ロータリアン必携）を購入して読んで下さい。一応のロータリーの常識を得られるから。

諫早北（松角君）

財団の友は、クラブとしての寄附かと思っていました。ポール・ハリス・フェローが一人出れば、個人の寄附でも財団の友となりうるのですか。

北島パストガバナー

個人の寄附はクラブから出したこととなりますので、100人のクラブでは一人のフェローを出すと毎年クラブが財団の友となる訳です。

副リーダー（高木君）

財団友クラブについてですが、以前はクラブが申請して、友クラブになったが、クラブが1名につき10ドル出すと自動的に友になるのです。

リーダー（中島君）

2月23日は世界平和の日ですが2月中が世界理解月間として定められた目的は、世界の平和は世界各国各人の交流親睦理解によってこそ初めて達成されると国際ロータリーが考えたからです。又、国際ロータリーこそ、この世界理解を強力に推進することが出来る団体であると認識しているからです。

従来、ロータリーは地道に活動を続け発展させて参りましたが、今や世界の相互理解を推進するには私達ロータリーが、この目的のための数多くの行事を主催し、声を大にし活発に活動をする必要があると国際ロータリーは指示しています。

毎年この2月は、この意味で特に日頃の世界交流活動を集約させて、世界平和のために世界理解に寄与することに努力する必要があると思います。

ご協力ありがとうございました。



青少年奉仕部会

カウンセラー 清島省三(長崎)
リーダー 西村文夫(諫早)
副リーダー 北村光男(諫早)
記 録 児島錦讓(諫早)
" 中道節也(諫早)
S A A 植松茂利(諫早北)

西村文夫リーダー



只今ご紹介いただきました諫早クラブの西村でございます。これから青少年奉仕部会の協議会に入るわけですが、バストガバナー清島省三先生をカウンセラーに迎えますことは、私達心強く大変うれしく思っている次第であります。宜敷く御指導の程お願い申し上げます。

I G Fと言うのは、近隣都市クラブ討論会と言うことになっておりまして、各クラブから提出された事項に対し意見を出して討論をやる形式になっておるようです。私ども青少年奉仕部会は80余名の参加が予定されておりましたが、会場が手ぜまなため50名余になりましたが、却ってうちとけて活発な意見を出していただけるのではないかと期待を致しております。今朝の西日本新聞朝刊に総理府がまとめた、第三回世界青年意識調査(世界11か国)家庭、国家、社会、人生観、学校、職場についての調査結果が発表されておりましたが「日本のヤングはみずみずしい活力を失い社会生活や人生で目的意識のうすい漂流世代だ」と発表になっておりました。この重要な青少年問題について協議に入る訳でございますが、私たちロータリークラブとして、又ロータリアンとして活動する中で青少年の健全育成、不良化防上、また人間形成、職業教育など諸問題を具体的にとりあげて討議をいたゞく訳でございますが、今迄以上の指針が出れば非常に幸いと考えておるのでございます。

しかし乍らこの大任を全うすることが出来るかどうか、大変心配を致しております

が、清島先生始め青少年問題について造詣深い方々ばかりと伺っておりますので、大船に乗った気持で司会役をつとめさせていただきたいと思っております。何とぞよろしく御指導と御協力をお願い申し上げます。

カウンセラーのPastガバナー清島省三先生より御挨拶をお願い致します。

清島省三カウンセラー



青少年問題は、どういう時代でも絶えずあったと思います。しかし今の青少年問題は、体制に関係ある極めて重大な問題である。ロータリーでも例えば青少年の委員長は理事がやるのが望ましいと、そういうような事がございます。それから青少年奉仕活動月間がありまして、9月は特にこの問題をとりあげて関心を深めるとなっております。

ご承知のように青少年問題は日本だけでなく、世界的な問題でありまして、私が特に憂えているのは青少年の失業

問題というのが今年あたりからシリアスになるのではないか？ これは共産国も同様でございまして、青少年の進学卒業者の就職が非常に難しくなる。それで若い人の失業者が多くなる。中国でもこの問題は重大視されておりました、例えば毛沢東時代は下放と申しまして青少年を農村に強制的に勉強にやった訳でございまして、鄧小平時代になってそれが自由化されまして、都市に一千万か二千万の青年が帰って来るといふ事で都市は若い人の失業が増えて来る状態となつて来ていると思ひます。

我々はこの問題について、次代を背負う責任感の強い、立派な後継者を育てるといふことは、最も大事な事でありまして。そういう意味におきまして非常に注意しなければならないのは、最近の青少年問題で昔なかったようなこと、つまり親を撲るとか、親を殺すとか、或いは先生を倒すとか、怪我をさせるとか我々が考えても見ないような枠を外れた様な事が頻々として起つているといふこととございまして。また色んな非行も年齢がだんだん下の方の少年の方に及びまして、これが将来どの様に発展するか憂えている処でございまして。しかし我々としては常に青少年問題を大事に考え、唯、短見でなく長期に物を見て交つて行くと、青少年を教えるといふことでなくて彼等と共

に青少年活動に我々自体が加わって行く事が大事だと思います。

ロータリーでも青少年問題は、together with them 彼等と共にやれという事が標語になっている訳でありまして、これは非常に大事な事だと思います。我々自体も青少年に交わる事によりまして考え方が弾力的になって、我々自体のためにもなるという事ではないかと思います。私も男子も女子も出来るだけ若い人と交わる様に努力しておりますが、精神衛生の上からも健康のためにも良い事であると思います。そういう意味で青少年問題を新たな目で見ると言う事が大事ではないかと考えます。

西村リーダー

どうも有難うございました。討議に入ります前に本日与えられました120分の時間の予定を申しあげますと、前半をローターアクト、ライラ、インターアクトの現状などにあて、後半それ以外の青少年奉仕活動と企業内職業教育及び社会教育等についての討論にさせていたゞきたいと思っております。

先日皆様にアンケートをお願い致しました処、早速ご回答をいたゞき有難うございました。問1から問5までを副リーダーからご報告致します。

北村光男副リーダー

(1) 貴クラブの青少年委員会は、どの奉仕部門に属して居りますか。

- A. 社会奉仕委員会に、所属している。 答 2クラブ
B. 青少年奉仕委員会として、独立している。 答 12クラブ

(2) 青少年奉仕委員会として、どんな活動をされておられますか。

- イ. ローターアクトの提唱 答 7クラブ
ロ. インターアクトの提唱 答 6クラブ
ハ. 交換学生等 答 4クラブ
ニ. ボーイスカウトの活動援助 答 8クラブ

- ホ. ガールスカウトの活動援助 答 7クラブ
 ヘ. ライラ (ロータリー青少年指導者養成プログラム) 参加 答 12クラブ

(3) 貴クラブでは、青少年奉仕委員会として年間予算額をどの位計上されていますか。

a. 青少年委員会の予算

150,000 円 答 1クラブ

300,000 円～ 400,000 円 答 2クラブ

480,000 円～ 820,000 円 答 7クラブ

1,200,000 円～ 1,550,000 円 答 3クラブ

b. その内のRACに対する助成金

平均50万円前後です。3クラブの答

c. その内IACに対する助成金

平均30万円前後です。3クラブの答

d. 青少年奉仕委員会は何名ですか。

2人～3人 答 2クラブ

4人～7人 答 6クラブ

8人～9人 答 5クラブ

(4) ライラ (ロータリー青少年指導者養成プログラム) に就いて

(A) 昨年参加した 12クラブ

a. 今年も参加させたい 10クラブ

b. 今後参加させたくない ナ シ

c. 研修内容については?

イ. 良かった 12クラブ

ロ. あまり良くなかった ナ シ

(B) 昨年参加出来なかった 2クラブ

a. RACが設立されていない1クラブ

- b. 地域に適当な青年がいない ナ シ
- c. 今後は参加させてみたい 2クラブ

(5) ローターアクトクラブを提唱されておられるクラブにお尋ね致します。

(a) RACでは現在どのような活動をされて居りますか。

- | | | | |
|-----------------|------|-------------|------|
| イ. 早朝清掃 | 6クラブ | ホ. チャリティバザー | 3クラブ |
| ロ. 献 血 | 3クラブ | ヘ. 古切手収集 | 4クラブ |
| ハ. 施設の慰問 | 5クラブ | ト. 研 修 会 | 3クラブ |
| ニ. チャリティダンスパーティ | 3クラブ | チ. スポーツ大会 | 3クラブ |

(b) RAC運営上の問題点は如何ですか。

(イ) RACの会員増強にどんな方法をとっておられますか。

(ロ) 現在RACの会員数は

会員 139 名 (内男子73名, 女子66名) となっており, 274 地区 258 名の過半数を第5・6分区が占めている。

(ハ) 運営と予算の関係はうまくいっているか。

答 全クラブうまくいっている。

(ニ) RACと未提唱RCとの協力関係はどうですか。

合同例会・スポーツ大会 (長崎北)

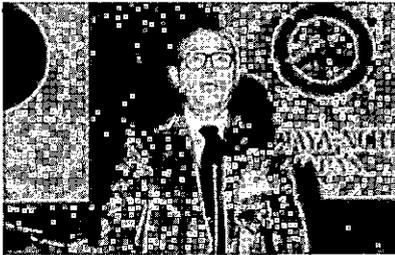
(ホ) RACと国際交流 (交換学生等) の現況はどうですか。

1. 英会話教室を開設交換学生をアシスタントとして本場の発音を学ぶと共に相手国の事情等も良く知り得て, お互いの友情も生まれている (諫早)
2. 交換学生による英会話教室が計画されている (長崎)

(c) その他RACの将来について参考になる点がありましたら。

1. 出席率を向上させる事例があったら (長崎北)
2. RACが他団体 (青年会議所・青年団等) との相違を明確にするような性格づけが必要ではないか。
3. 奉仕活動に支障をきたさない会員数の確保に苦慮している。 (長崎)

西村リーダー



問(1)では、青少年委員会として独立している所が8クラブ、社会奉仕委員会に属している2クラブは大村北、長崎北東です。それからインターアクト設立準備中の2クラブは長崎北、諫早北との御報告でした。どなたかご質問はありませんか。

内山(長崎)

アンケートの選択肢(1)のB、青少年奉仕委員会と言う言葉は何か社会奉仕部門の一部のような感じがしますが、青少年奉仕部門と改めたら如何でしょうか。

清島パストガバナー

これは青少年奉仕活動をする委員会が社会奉仕部門を構成するひとつの委員会なのか、それとも独立している委員会なのかと言う意味ではないでしょうか。

逸見嘉彦ガバナー

四大奉仕部門すなわちクラブ奉仕、職業奉仕、国際奉仕、社会奉仕と言われておりますが、青少年奉仕活動はいままで社会奉仕部門で扱っておりましたが、ここ数年青少年問題重視の意見が強くなり、青少年委員長は理事をあてるようになってきておりますから、この質問でも良いのではないかと思います。

西村文夫リーダー

ありがとうございます。次に問(4)、ライラに関して、ライラ活動に青少年の意見をもっと反映されるようにしたらどうか？ の意見が寄せられておりますがライラ地区委員長の平さん如何でしょうか。

平 ライラ地区委員長(長崎東)

昨年ライラが諫早少年自然の家で行われました時、14クラブのうち12クラブが参加

された訳ですが、ことしも参加させたいというクラブが10クラブある。これは大変ありがたいことなんですけど、今後参加させてみたいというのは多分去年参加されなかった2クラブのことだろうと、思うんですが去年参加された12クラブのうちの2クラブ、今年は参加がないのかと気になっております。

ライラはロータリー青少年指導者養成講座となっております。私たち地区委員と、ホストクラブでプログラムを作る訳ですが、それを一方的に青年達におしつけると言ったやり方では青年のコミュニケーションを作る場や時間がないという意見が前からありましたので、昨年我々はプログラムを作る際に青年やローターアクト、地区代表を呼びましてご意見をいれさせて戴きました。去年は諫早クラブのローターアクトにお願いしたんですが、270地区新家バスターガバナーが質問を7項目作られた案を若い人達に見せた所、もっと質問を増やしたいという意見を容れて16項目にふやして、バズセッションの場でアンケートを取ったこともございます。

今年も4月28日から30日まで、佐賀の基山にございます龍光徳寺といたしまして、非常に大きい24万坪ある所で270地区274地区合同でやるように決定致しております。ホストは270地区の稲尾委員長になる訳なんですけど、各代表をその都度連れて行きましてプログラムを作りまして、3月2日には届くようにただいま手配致しております。

青年の意見を容れるということは、やはり青年は何で集っているかと、そしてライラと言うのは青少年指導者養成講座ということなので、その時に講話を聞いたり映画を見たりするのも良いけれど、30人とか50人とか100人とかいうサークルを自分達が指導するとき、どのような形をとったらよいか。どのようにしたら良いかを自分達は学びたいと言うのが青年の意見です。

西村リーダー

ありがとうございました。ただいま平さんから今後青年の意見を取り入れて行くとのことのお話しでございました。すみませんが今年4月28日のライラについてご案内を皆さんにお願いします。

平 地区委員長

4月28日29日30日三日間、登録は2時から3時30分までです。270・274地区各ク

ラブのうち、インターアクト、ローターアクトをお持ちのクラブには5部、そうでないクラブには3部宛プログラムをホストクラブの鳥栖RCよりお送り致します。基山の龍光徳寺はこちらで言いますと、成長の家のような処でそちらにお世話になることになっております。



ライラは直接ローターアクトと関係ございません。17才以上28才までの青年ならどなたでも結構です。ロータリアンのお子さんでも学生さんでもよろしいです。それからボーイスカウト、ガールスカウト、そういう方々をお集めしてやるという事をご理解いたゞきたいと思ひます。

期日が28日が土曜日、29日が日曜日で祭日ですから30日も代替休日です。そういうことで三日間のうち参加出来る日だけでも結構です。ローターアクトも沢山集まりますが、先程申しました様になるべく多くの一般の方々の参加をよろしくお願い致します。去年は全部で276名でございます。今迄四回やったうちで一番沢山集まりました。特に、274地区が別れて最初のライラでしたが、270地区154名で初めて274地区をオーバーした訳で今年も150名を予定しております。よろしくお願ひしたいと思ひます。

西村リーダー

4月28日からのライラには多数御参加下さいとのことですので、宜敷くお願ひ致します。それからローターアクトの運営上の問題は如何ですかとお尋ねいたしましたアンケートから伺えることは、会員の年齢制限及び結婚による卒業退会で会員補充に頭を痛めておられるようですが、会員増強をどういう風にしていらっしゃるかお聞かせ願ひませんでしょうか。アンケートに依りますと同地域内のロータリークラブ例会にローターアクト会員が出席してロータリアン企業からローターアクト会員を出していただくようお願ひしている処もありますが、その他の事例はございせんか。

西村リーダー

次に進ませていただきます。問(5)の(=)

RACと近隣未提唱ロータリークラブとの協力関係はどうか。

という事でお尋ねしておりますが、諫早クラブより未提唱クラブもローターアクト、インターアクトの年次大会に青少年関係の委員の方に出席をしていたべくことに依り、理解と協力が戴くのではないかとこの意見が出ておりましたので、今後御検討下さるよう申し添えておきます。

問5の(※)

RACと国際交流（交換学生等）の現況はどうか。

という事でお尋ねしておりますが、英会話教室を計画している長崎クラブさんと実施している諫早クラブがあります。諫早クラブの北村さんに実情を話して貰います。

北村副リーダー

実は昨年、年次大会の時に凶らずもガバナー奨励賞という事で表彰を受けた訳ですが、その事例をお話し致します。諫早クラブは今年も留学生を受け入れていますが、第一ファミリーになられた貝田先生というお医者さんがおられますが、交換学生が日本に来た場合どうしても友達との馴じみがないと言う事で、青少年に近づきたいから若い人達と交流を計る為、英会話教室を開いてお互いに英語と日本語を教えあうという事で文化の交流にもなるのではないだろうかとの国際奉仕委員会と青少年奉仕委員会が協力して英会話教室を現在やっているのをごさいます。

丁度交換学生として一昨年こちらから行って帰ってきた娘さんにアシスタントとして手伝ってもらっております。処がその方がこの度結婚されて秋田の方へ行かれると言う事を聞いたウエスレアン短大のローウエル・ブルーベーカーと仰言る外人の先生が私で良かったら出て参りますよという事で、ローターアクト、一般の青少年とロータリアン等全部で拾数名で現在月二回、国際色豊かな例会を行っております。予算は青少年委員会から会場費として年拾萬円でその他はロータリー精神で奉仕をやっております。

西村リーダー

問5のCで

その他RACの将来について

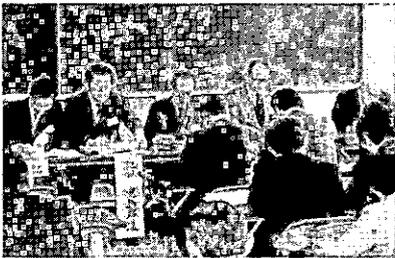
設問に対して、①ローターアクトの綱領というのがありますか、②RACが他の団体（青年会議所、青年団）との相違を明確にするような性格付けが必要ではないか、その性格付けによって活動がのぞましいと言う意見があります。

清島カウンセラー

ローターアクトの活動の目的は、地域社会に対する奉仕を通して市民精神を育て、国際理解と平和に貢献することだと思います。詳しいことは手続要覧に記載してあります。

西村リーダー

この件について平さん如何でしょうか。



平（長崎東）

他の団体との区別を明確にというお話しですが、ローターアクトクラブは国際ロータリーが設定した枠内で、提唱ロータリークラブがローターアクトクラブを結成し、その後指導と助言を与える責任を有するものとする、とあります。即ちロータリークラブが資金の援助とプログラムの指導を行っている訳で、その意味ではロータリークラブの精神を受継いだ活動を行っているといえるのではないかと思います。若い人達の団体では主として親睦、奉仕、研修というようなことが大きな柱としてあります。ローターアクトも当然青年会議所などと同じように、この三つの柱を中心に活動を行っているわけですが、中にはYMCAのように奉仕活動を中心にした団体、あるいは一地域内の青年団などは親睦が中心であるとかそれぞれに若干の差違は認められると

思います。しかしローターアクトの場合はこの他にロータリー手続要覧にも謳われているとおり、ロータリーの精神にのっとり、地域社会に対する奉仕、職業を通じての奉仕また自己研鑽による善良な社会人として育成を期待するものであると思います。

(参考)

ローターアクトの目的

地域社会に対する奉仕を通じて指導力と善良な市民精神とを育成し、かつ国際理解と平和とを促進し、並びに高い道徳的水準を指導者たる資格及び職業上の責務として尊重し、受諾することを助長するにある。

ローターアクトの目標

- (1) 建設的指導力と個人的誠実性とを育成し、
- (2) 他人に対し思いやりがあり、かつ力となるよう奨励、実践し、
- (3) 家庭と家族の重要さを深く認識し、
- (4) 各個人の価値を認識することにより、他人の権利を尊重し、
- (5) 個人的成功、地域社会の改善並びに団体的業績の基盤として、個人的責任の受諾を強調し、
- (6) 社会奉任の機会として、すべての有用な職業の品位と価値を認識し、
- (7) 地域社会、国家並びに世界情勢に関する知識と理解を深める機会を提供し、
- (8) すべての国の人々に対して国際理解と親善とを増進する個人的並びに団体的活動の道を開拓することにある。

西村リーダー

ありがとうございました。青年会議所は綱領というものがあって、それに基づいて行動する。それでローターアクトもそういうものがあるか？ そういう点をお聞きしているのだと思います。

次に移りたいと思います。次はインターアクトの事でございますが数字的に集計したものがありますので、副リーダーの方から御報告をさせます。

北村副リーダー

時間が迫っておりますので、とり急ぎ御報告申し上げます。

(6) インターアクトを提唱されておられるクラブにお尋ねします

(a) IACでは現在どのような活動をされて居りますか

- | | | | |
|----------|------|-----------|------|
| イ. 早朝清掃 | 4クラブ | ニ. 古切手収集 | 5クラブ |
| ロ. 献血 | 2クラブ | ホ. 研修会 | 3クラブ |
| ハ. 施設の慰問 | 4クラブ | ヘ. スポーツ大会 | 2クラブ |

その他

1. 古紙回収 クラブ資金にあてる (大村北)
2. 手のない人の美術作品展のお世話 (大村)
3. 募金活動 (大村)
4. 古切手収集と1円硬貨の収集 (諫早)
5. 声の広報 (市の広報を声にするのをインターアクトの生徒が担当している

(島原)

(d) IAC運営上の問題点は如何ですか

イ. 学校側 (先生) の協力度はどうでしょうか

良い 5クラブ 普通 1クラブ あまり良くない 1クラブ

ロ. IAC例会にロータリアンの出席状態はどうですか

常時出席 2クラブ 時々出席 2クラブ

インターアクトの希望により、あまり出席しない様にしている (長崎南)

ハ. IAC活動と予算とはうまくいっていますか

うまくいっている 3クラブ 足りない 1クラブ

(c) その他 IACの将来に就いて

1. ロータリアンの体験談の卓話がほしい。(諫早)
2. 学校側の理解度によって運営が左右されるので、連継を密にした方が良い

(長崎)

西村リーダー

インターアクト関連の集計、唯今読み上げた訳ですけれどもこの中に一つユニーク

なものに手のない人の美術作品展のお世話をするという事が大村ロータリークラブから出ております。それから島原クラブから市の声の広報をインタラクティブにさせているというのがあります。ご説明をお願い致します。

西田（島原）

島原市から要請がありまして、広報車で流すテープにインタラクティブが吹き込んでおります、市からテープ支給でまた取りに来られるので手間はかかりません。今度は小説も読んで見ようかと話しあっております。

西村リーダー

ありがとうございます。この他にも色々諸活動を実施されておられますが時間の都合上割憂させていただきますが、最後に長崎クラブから学校側の理解度によって運営が左右されるので連継は密にした方が良いという意見を載いております。確かにその様なことだと思います。どうかインタラクティブをお世話していただくクラブは出来るだけ学校の方と連絡を密にして載いてスムーズな運営をお願い致します。

西村リーダー

それでは設問の7番、国際ロータリーの青少年奉仕活動月間について話しを進めていきたいと思っております。青少年に対する理解度を深めるため、なにか活動を行って居られますかという設問に対し、

1. 青少年問題に関する卓話を例会で行っている——10クラブ
2. 中学生による市役所一日課長を行っている（諫早）
3. 新聞少年の日の激励大会（諫早）
4. 青少年の功労賞の贈呈（福江中央）

などが報告されておりますので、具体的な内容をおうかがいしたいと思います。最初に諫早クラブの中学生による一日課長のことをご説明願います。

池辺（諫早）

諫早RCでは中学生による市役所一日課長を毎年実施しておりますが、この計画は

主催を諫早RC後援に諫早市、教育委員会、市秘書広報課をお願いし、市内の7つの中学校より校長の推薦による高学年男女各3名、計42名を対象に市役所の業務を通じて市民としての自覚と誇りを、また郷土愛を再認識してもらうことを目的としております。青少年奉仕月間は9月ですが中学生を対象とするため、毎年夏休み中に実施しており、今年は8月18日に行いました。方法は市長より直接中学生本人に一日課長の辞令を交付し、午前中が各課長としての執務、午後から市の各施設の見学を行っており、生徒達の評判もよく有意義な勉強であったという感想をいただいております。主たる仕事は諫早RC青少年委員会と、市の関係課の方々の協力によりお世話しております。

西村リーダー

どうもありがとうございました。次に福江中央RCで行っておられます青少年功労賞についてご説明をお願いします。

幡谷（福江中央）

9月の青少年活動月間にちなんでスポーツ、文化、あるいはボランティア活動において他の青少年の模範となるような業績を挙げた者に対し、青少年功績賞というものを設けて、これを贈呈しようという趣旨のもとに企画したものであります。ご承知のとおり昨年五島高校野球部が春のNHK杯、夏の全国高校野球大会の県予選においてすばらしい活躍を致しましたが、これは離島においても『やれば出来るのだ』という希望を青少年に与えたことは非常に大きなものがあったと思います。この業績をたたえ、五島高校野球部に対し、青少年功績賞を贈呈し、永くその栄誉をたたえることにいたしました。このことによってロータリーと青少年とのつながりに関し大きな絆ができたものと思っております。

西村リーダー

どうもありがとうございました。7番の設問に関して他にご意見ございませんでしょうか……。それでは8番の設問にうつりたいと思います。この設問に対する解答は次のとおりです。

1. ヨットスクールの開設（長崎南）
2. 奨学金委員会があり、長崎市内の公私立在学生在が学資不足で継続困難な場合、または公的奨学金のつなぎ資金として運用している。（長崎）
3. 青少年奉仕委員会と青年会議所と合同で青少年に関する懇談会をもっている。
（島原）
4. 小学生の水泳不能者を対象に水泳教室を開いている。（諫早）
5. ローターアクトクラブのメンバーを中心に交換留学生による英会話教室を行っている。（諫早）
6. 少年剣道大会、球技大会に対する後援、主催（長崎北・諫早北）
7. 青少年俳句大会（長崎）
8. 長崎6RC合同で小学校生徒の宿泊交歓会および剣道大会を行っている。
（長崎6RC）
9. 剣道具の寄贈、並びに剣道大会（雲仙）
10. 小学校生徒に呼びかけて古切手の収集をやり、子供に奉仕の心を学ばせている。
（諫早北）
11. RAC提唱前の段階として「RACを考える会」を発足させ、設立について検討中。（長崎南）
12. 東南アジアの青少年を受入れ、技術指導を行って国際交流を図っている。
（諫早のロータリアン事業所）

以上各クラブで独自の活動を行っておられますが、とくに特徴的なものを2、3詳しくお聞きしてみたいと思います。最初、長崎RCの奨学金制度についてお願いします。

原田（長崎）

この制度は15年前から実施しておりまして、当初は新聞少年が経済的に恵まれていないということで始ったわけですが、その後交通事故等による経済的な破綻、交通遺児あるいはその他これに類する事故、災害により勉強を続けていくことが困難になった児童・生徒に対して行っています。とくに一昨年の長崎水害による被害は大きなものがありまして、その現場を見ますと非常に悲惨な状況を呈しておりまして、これは

ロータリークラブとしても何とかしなければならぬと思ひまして、昨年から、即ちロータリー年度の今年度から青少年育成特別委員会というものを奨学金委員会とは別個に設けまして3年計画で金一千万円の基金を作りその果実即ち利息によって青少年、とくに高校生の奨学金の支給を行っていきたくと思っております。

西村リーダー

どうもありがとうございました。この奨学金制度について何かご質問はございませんか。……次に長崎6RC合同で小学生の宿泊交歓会とか剣道大会等を開いておられますが、一市内の複数のクラブが合同で行う事業というものは一クラブで行うよりも負担の程度が軽く、かつ大きな事業ができるのではないかと考えます。そういう意味において長崎の6クラブ合同事業である宿泊交歓会について詳しくおたずねしてみたいと思ひます。

内山（長崎北）

6年程前から行っておりますが、それまでは各クラブ単位で単発的に各地のキャンプ場で行われていたものを統一して市内全部でやろうということになり、一般小学生を対象に募集しましたところ、応募者が多数にのぼりましたので、オープンしたての諫早少年自然の家で第1回を実施しました。これが非常に好評でその後もずっとこゝで行っております。日程も当初は2泊3日で行っていましたが最近では1泊2日になっております。1泊2日ぐらいではプログラムの作成、消化にかなりの制約を受けますが児童、生徒とともにロータリアン諸氏も山や沢歩きその他各種ゲームを楽しんでおります。昨年で6クラブ持ち回りの当番が一巡いたしました但引き続き今後も実施していくことで意見の一致を見ております。

実施に際し一番心配されるのは子供達のケガや事故ですが、そのための保険については万全を期しており、過去6年間では大きな事故やトラブルもなく無事に実施されております。今後も保険あるいは親の了解等充分な配慮で実施していきたくと思っております。

次に剣道大会についてですが、これも各クラブ単位で各種剣道大会に援助を行っていたものを、これも合同しようということになり、名称も長崎ロータリークラブ杯と

いうことにして実施することになりました。これも年々盛大になってきて会場も大きな体育館を使わなければならないような状況で今後益々、発展するものと期待しております。

西村リーダー

ありがとうございました。青少年に対する奉仕活動というものは労力の面、資金の面など非常に負担の大きなものが多いと思いますが、このように複数のクラブが合同で一つの事業を進めていかれるということは非常に良いことだと考えます。今後も未提唱のクラブにおかれましてもこのような事例を参考にして青少年活動の実績を挙げられるよう期待致します。

いまご説明をいただきました事例以外にも剣道大会を始めとするスポーツ関係の大会、英会話、俳句などの文化面、さらには芸術的な会合などももたれているようです。時間の都合で割愛させていただき次の設問にうつりたいと思います。

設問（9）に対する解答として

1. 職場に4つのテストの精神を応用して生産効率、対人関係に広く活用している
(長崎)
2. ローターアクトに参加することによって、クラブ活動を通じて指導育成に全力をそそいでいる。(島原)
3. 自分の事業を通じて、働いている青少年に健全な教育ができるように会員自体が研究努力すべきである。(大村)
4. 企業内での教育は『この仕事なら絶対に人には負けない』というような仕事、即ち技能、技術を身につけさせることによって青少年に生きがいとやりがいを与えることだと思う。そのためには我々は青少年に教えるということではなく行動をもって指導育成すべきだと思う。(諫早・大村)

以上のようなご意見が寄せられておりますが、もう少し詳しくお聞きしたいと思しますので最初に長崎RCから提案のありました四つのテストの活用法についてお願いします。

原田（長崎）

四つのテストは皆さんご承知のとおりアメリカのテーラーさんという方が経営危機に陥った会社にこの四つのテストを導入し、みごとに再建に成功したという事実に鑑みて私達の企業内においても応用できるのではないかと考え、企業内での対人関係の軋轢とか生産性向上への努力とか販売面における得意先との関係などにおいてこの四つのテストの項目を吟味し、討議することによっておのずと解決されていくのではないかと思います。このように四つのテストに照らし合わせた行動というものが、対人関係を円滑にしいろいろな対立の解消に役立ち、生産性の向上、売上増加などの業績好転に結びつくものと考えます。従って個々の企業においてもまた従業員、青少年の教育においても充分効果を期待できると考えます。

西村リーダー

ありがとうございました。次の諫早クラブから青少年に生きがいのある仕事をという事でご提案をいただいておりますが、事例などありましたらお聞かせ下さい。

田島（諫早）

最近の青少年はあいさつやことば使いが悪いというより不得手だと思うのですが、そこで私達の会員事業所ではオアシス運動というものをとりあげて効果を挙げているということです。

即ち オ おはようございます。————— 健康な心
ア ありがとうございます。————— 感謝の心
シ 親切に————— いたわりの心
ス すみません。————— ゆずり合いの心

この四つの言葉を日常会話の中に必ずとり入れて率先して使うようにすると人間関係の円滑さに役立つとともに職場を明るくすることに大きな効果があります。職場を明るくすることがひいては社会を明るくする運動になり、大きくは青少年の非行防止への一助ともなるのではないかと考えます。

次に青少年奉仕の事例としては、当諫早クラブの会員で八江農芸さんが業種は園芸、種苗育種など農業関係のお仕事をしておられますが——こちらではアジアの発展途上国の青年に日本の進んだ園芸、育種技術の研修の場を提供し併せて我が国の文化、産

業、経済、社会生活などの体験を提供しておられます。今までに受入れた国々は台湾、アルゼンチン、ビルマ、インドネシア、バングラディシュ、韓国、中国等に亘っております。また国内の青年に対しても農業の後継者となり青年を研修生として募集し、農業園芸の技術を研究させておられます。

また青少年の生きがいについての事例ですが、2月の第1例会に高校の校長先生に卓話をお願いしたわけですが、その中で最近では中学卒業生の95%が高校に進学している。子供にはそれぞれの特性とか能力を持っているのであるからそれらのものを無視して画一的に進学してきても高校に入って落ちこぼれがでるのはあたりまえであるし、彼等の中から非行に走っているケースが非常に多いと言われております。ある事例ですが、中学校卒業間近に担任の先生がA君という生徒が進学に興味を示さないので「君は将来何になりたいのか」とたずねると「僕は石屋になりたい、高校には行きたくない」というので良く調べてみるとA君は学科の成績はあまり得意でなく、図画工作は人一倍熱心で器用さを持っていることがわかった。そこで本人の希望をかなえてやろうということにして親が進学させたいというのを説得してA君を石屋さんに就職させることになりました。A君は石屋で働くかわら石工としての技術を身につけるため職業訓練校に入り実技と関連の学科を勉強しておりましたが3年たったある日、新聞にものりましたがA君は努力のかいあって技能日本一を獲得するにいたりました。A君はこのことを直ちに母校の先生達に報告するとともに次には世界の技能オリンピックに出場できるようになりました。是非頑張りますとはりきっていた姿を見て先生達は涙を流して喜んだということでもあります。これは中学校の担任の先生がA君の将来を考えてその持っている能力を上手にのばしてやったこと、そしてA君が努力して日本一の技能者になり、自分の仕事に自信と誇りを持ち、この仕事なら誰にも負けないという自信をつけることが必要ではないかと考えます。私達ロータリアンとしても企業内での職業教育においては与えられた仕事に対して誇りをもつとともにこの仕事なら絶対自信があるというものを育成させることが大事ではないかと思えます。

西村リーダー

青少年に対する職業教育のあり方、青少年の生きがいというようなものについてご説明をお聞きしましたが、別の事例として何かございませんか。

溝上（大村）

インターアクトの事業の一つとして紹介したのですが、向陽高校の文化祭において——毎年11月に開催——手のない方々の美術工芸の作品などをお借りして展示し皆さんに紹介することにしております。その他に手話の講習会なども行っておりますが、これらはインターアクト会員募集の一環として実施しているものです。

西村リーダー

ありがとうございました。それでは設問（10）についてのご意見を報告致します。

1. 慣例的な助成や寄附は再検討して出来るだけ支出を抑制して、RAC, IACあるいは交換学生に対する援助を集中し、もっと健全育成を図ったらどうか。

（長崎南・長崎北）

2. 最近の青少年は挨拶、言葉使いが不得手と思われるので職場、社会を明るくするためにもオアシス運動を提唱したい。（諫早）
3. 青少年活動の中でキャンプ、スポーツ等により事故が起きた場合の処置の方針がまだはっきり決まっておらず困っている。（長崎東）
4. 次代の国家、社会を担う青少年達の考え方、活動は重要な問題である。ロータリアンはその認識に立って青少年に対し積極的にアプローチして青少年と行動を共にし健全育成を図っていくべきである。（長崎）

以上のような意見が出されておりますが、とくに青少年活動中の事故の処理、補償ということは今後大きな問題となってくることが予想されます。提案者の長崎東の実状をお聞かせ下さい。

黄（長崎東）

この数年青少年活動の一環としてキャンプなどにつれて行っておりますが、その時点でのケガや事故についての対処の方法などを七條パストガバナーにもご相談申し上げましたが適切な方法、処理というようなものもないままに現在に至っております。事故等に伴う補償については保険を除いては今のところ全く用意がないという状況です。過去の事業については大きな事故もありませんでしたが将来については事故の可能性もありクラブの能力では処置できないような問題にならないとも限りません。対応

を誤ると青少年委員会のなり手がなくなるとか、青少年活動が停滞するとかというような問題にもなりかねません。事前に適当な方法があるとするれば、それをお聞きしたいと思う次第です。

清島カウンセラー

この問題はおっしゃるとおり大きな問題でして一クラブあるいは一地区等において処理できるようなものでもありませんが、ガバナーとも充分話し合っていきたいと思っております。この問題は他の地区にもあると思うのですがとくに最近はどういったケースでの補償等にかかる裁判例が多発しておりますが、その中で大体において賠償責任を問われているようです。私もガバナー会議等に参加した際に他の地区の実状など聞いて対所の方法を話し合ってみたいと思います。

西村リーダー

ありがとうございました。この件に関しまして保険等である程度の賠償責任を附与しているなどの事例はございませんか。

平（長崎東）

長崎6クラブ合同で行う場合には保険を必ずかけて行っております。ライラについても保険はかけておりますが、いずれも1人の補償が200万円で掛金は約100円です。中には500万円でも不足するというような意見もありますが……このようなキャンプについては学校は一切タッチしませんので子供会を通じて募集することになりますが、昨年の例で西山台小学校の生徒を1人勧誘しましたところその友達を3人つれてきたということでしたので一諸につれて行くことにしましたが、その中の一母親から「どうしてお金もいらずにキャンプができるのですか」という質問を受けましたことから、いろいろ話し合っている中に保険の問題をはじめ、いろいろな問題提起となって表われきたわけですが、参加される生徒の父兄にスケジュール等の内容を説明した上で参加をお願いしております。今のところロータリアンの知り合いの方々の子供が主に参加しているということもあって目立ったトラブルもありません。

清島カウンセラー

両親の了解を得ていても場合によっては賠償問題が起らないとも限らない。先年長崎市内の小学校に木を植えたいと申し出たところ、それはちょっとまってくれ、その木に子供がのぼってケガでもしたら大変だというのですネ。この件は結局沙汰やみになったわけですが、時代がこういうようになってしまったということです。時代の風潮というようなことでこの問題については充分検討し対応していかなければならないようです。

平（長崎東）

私どものキャンプの場合には父兄の方から承諾書のような形で本人の住所、氏名、両親の氏名、連絡先、家庭で加入している保険の会社、番号などを書いていただくこととしております。保険についてはこちらで一括して掛けますが用心のため各家庭での保険についても記載をお願いしております。

西村リーダー

そろそろ時間もまいりましたようですのでこゝでカウンセラーにご感想をお願いしたいと思います。

清島カウンセラー

ライラなどでプログラムを作るときにローターアクトの意見を聞いてくれというようなことは本当に大事なことですネ。大体ロータリアンは押しつけがましいことをよくやるんですネ。本人は誠実に良かれと思ってやっていることなんですネ、受ける側は必ずしもそのことではなくて別のことを期待しているというケースが非常に多いですネ。

私がガバナーをしている頃の話ですが、小倉のクラブで毎年老人クラブの慰問をしてタオルや石けんなど老人達の喜びそうな品物を持って行っていたが老人クラブの人達にとっては必ずしも欲しい品物ではなかったのです。老人達は実をいうと医者の話とかお坊さんの話とかを聞いたがっているのですネ。品物を持っていくのは金がかかるが、健康の話とか極楽浄土の話とかはクラブ内の会員のお医者さんなどに

お願いして一日サービスしてもらえばすむことですし、まあ安あがりということにもなります。老人クラブ慰問についての反省会を行っている間によくこのことがわかって、その後この2つの話しを中心に慰問を続けているそうです。

ロータリーの場合、善意でいろいろなプログラムを押しつけている向があるが相手の気持というものを充分考えてもっと簡単に出来る事があると思う。たとえば青少年のことにしてももっとこうしてほしい、というようなことをしないとロータリー自体に対する共感をよび起すところまで至らなかつたり、逆に批判めいた意見がでてきたりすることにもなる。ロータリー全体にそういうような癖があるように思う。自分達だけの一人よがりでの良い事をやっているように見えるけれど本当はやる相手あるいは地域社会の人達は必ずしもその事がベストとは思っていない。もっと良い方法があるのではないかと思っている。ロータリーのことを今日でも金持の集まりであるというような誤解をされている部分が非常に多い。昔はたしかに偉い人達の集まりでしたが最近では大衆化されて、そういうような偏見もなくなりつゝありますが……。

現在ロータリークラブでは東南アジアから日本に来ている約300人の留学生に対して毎年奨学金を出しております。一人に9～10万円を毎月支給しているのですが、こんなに出している奨学会というものはない。ロータリークラブは日本で一番東南アジアの学生に対して援助しているわけですがこういうことはとり上げないのですネ。金持がしていることだからいいじゃないかというような空気があるわけです。ロータリーをどうすればロータリーを誤解されないかというような問題があります。

青少年問題についても説教や講演などというようなことよりもロータリアン自身の考え方や行動が青少年の手本になるようなことであれば必然的に青少年の教育にもつながりロータリーの理解を深めることにもつながると思うし、また地域社会にロータリーを根づかせることにもなると思う。青少年問題についても今ごろようやく自分達の意見を聞いてくれというような動きが出てきたが、本当はもっと早くすべきことで出てくるのが遅かったと思いますネ。そして青少年問題に限らず地域社会のいろいろなニーズを日常的に掘り起し、もっと積極的にとり上げて、相手の立場に立った活動を行うならば、もっとロータリーに対する評価も高まるのではないかと思います。

西村リーダー

もう時間もございませんが最後に一言お礼を申し上げたいと思います。今日の120分という時間は皆さん方には大変長い時間ではなかったかと思いますが私にとっては非常に短い時間であったように感じます。これだけのもり沢山の提案や意見の討議としては十分に意をつくせなかった部分があったのではないかと申し訳なく思っておりますが、皆さん方の熱心な討議ならびにご協力をいただきまして、今回のリーダー役を無事にはたせたことを感謝いたします。

従来より青少年奉仕はローターアクト、インターアクトの活動が中心でありましたが、本日は一般の青少年に対する活動についても、また我々企業内の青少年に対する職業教育あるいは社会人教育というようなことについてももっともっとご意見をいただき討議を進めれば新しい活動もめばえてくることと思います。青少年にこの仕事なら誰れにも負けないというような自信と誇りをもたせることが、私達のつとめであり、また私達も青少年と行動をともにして進めていくことが大事ではないかと考えます。オアシス運動の提案もなされておりましたが、私の経験を披露いたしますと、諫早クラブで毎年行っている新聞少年激励大会においてオアシス運動のことを少年達に提案し、是非実行するようにと挨拶の中で申しましたところ、私は毎朝散歩をしています。その途中で新聞少年に出会うとこちらから「おはよう」と声をかけていたのに、その翌日からは新聞少年の方から進んで「おはようございます」という声が出るようになりました。私はその時、ことのほかすがすがしい気持ちになったわけですが、こうして皆んながオアシス運動を進めていけば社会を明るくすることに大きく役立つのではないかとつくづく感じた次第です。このようなことはどこでもやられておられることでしょうか、こんな小さな事がらから実行にうつし小さくは家庭から職場へそして社会全体へと運動の輪をひろげて社会を明るくする努力が必要ではないかと思えます。本日の討議の内容を充分ご理解いただいて今後の青少年奉仕活動の指針にしていただければ非常に有難いことだと思います。

本日カウンセラーに清島パストガバナーをお迎えし、適切なご指導、ご教示をいただきありがとうございました。皆さん方のご協力に感謝し、これで青少年部会を終ります。ありがとうございました。

資料1

(アンケート)

(1) 貴クラブの青少年奉仕委員会は、どの奉仕部門に属して居りますか。

A. 社会奉仕委員会に、所属している。

B. 青少年奉仕委員会として、独立している。

(2) 青少年奉仕委員会として、どんな活動をされて居られますか。

イ. ローターアクトの提唱

ロ. インターアクトの提唱

ハ. 交換学生等

ニ. ボーイスカウトの活動援助

ホ. ガールスカウトの活動援助

ヘ. ライラ (ロータリー青少年指導者養成プログラム) 参加

ト. (その他については下記に御記入下さい)

(3) 貴クラブでは、青少年奉仕委員会として年間予算額をどの位計上されていますか。

- a. 青少年奉仕委員会の予算
- b. 内RACに対する助成金
- c. 内IACに対する助成金
- d. 青少年奉仕委員は何名ですか 名

(4) ライラ（ロータリー青少年指導者養成プログラム）に就いて

(A) 昨年参加した

- a. 今年も参加させたい
- b. 今後参加させたくない
- c. 研修内容については？
 - イ. 良かった
 - ロ. あまり良くなかった

(B) 昨年参加出来なかった

- a. RACが設立されていない
- b. 地域に適当な青少年がいない
- c. 今後は参加させてみたい

今後の研修に対する御意見、御要望等を下記に御記入下さい。

記

(5) ローターアクトクラブを提唱されておられるクラブにお尋ね致します。

(a) RACでは現在どのような活動をされて居りますか。

- イ. 早朝清掃 ロ. 献血 ハ. 施設の慰問
ニ. チャリティダンスパーティー ホ. チャリティバザー ヘ. 古切手収集
ト. 研修会 チ. スポーツ大会

(其の他に就いては具体的に下記へ御記入下さい)

(b) RAC運営上の問題点は如何ですか。

(イ) RACの会員増強法はどんな方法をとって居られますか。

(ロ) 現在RACの会員数は

 会員 名 (内 男子 名 女子 名)

(ハ) 運営と予算の関係はうまくいって居ますか。

(ニ) RACと近隣末提唱RCとの協力関係はどうか。

(ホ) RACと国際交流（交換学生等）の現況はどうか。

(シ) その他RACの将来に就いて参考となると思われる点を御遠慮なく御記入下さい。

(6) インターアクトクラブを提唱されておられるクラブに、お尋ね致します。

(a) I A Cでは現在どのような活動をされて居りますか。

- イ. 早朝清掃 ロ. 献血 ハ. 施設の慰問
ニ. 古切手収集 ホ. 研修会 ヘ. スポーツ大会

(其の他に就いては具体的に下記へ御記入下さい)

(b) I A Cの運営上の問題点は如何ですか。

イ. 学校側（先生）の協力度はどうでしょうか

良い 普通 あまり良くない

ロ. I A Cの例会にロータリーアンの出席状態はどうですか

ハ. I A C活動と予算とは、うまく行って居ますか

(c) その他 I A Cの将来に就いて、参考になると思われる点を御記入下さい。

(7) 国際ロータリーでは青少年奉仕活動月間を9月と定められて居ますが。

イ. 知っている

ロ. 知らなかった

その月間に青少年に対する理解度を深める為、何か活動をして居られますか。

活動して居られたら卓話等でも結構ですから下記に御記入下さい。

(8) 貴クラブでRAC, IAC活動以外に青少年奉仕活動を沢山行って居られると思いますが、特に特徴のある活動を下記に御記入下さい。

- (9) ロータリーの奉仕は、それぞれ個人の職業を通じての奉仕と思われませんが、企業内での青少年に対する職業教育及び社会人教育も大きな青少年奉仕の柱に成ると考えます。之に就いての御意見、又は提案を下記に御願います。

- (10) 其の他今後の青少年奉仕を如何様にしようか。又は、したいと思われる向を参考の為お聴かせ下さい。

R I 第 274 地区 R A C の 現 況

資料 2

R A C	佐 賀	有 田	唐津東	鹿 島	佐世保
会 員 数	17	14	22	26	31
(男) (女)	(8) (9)	(10) (4)	(12) (10)	(15) (11)	(16) (15)
会 費 (個人) (法人)	2,000 2,000	1,000 2,000	1,500 2,000	1,000 1,500	2,000 2,500
入 会 金	2,000	1,500	0	1,500	1,500
R C 助 成 金	450,000	300,000	400,000	450,000	600,000
資金調達予定 (事業) (金額)	蚤の市, 他 700,000	陶器市 180,000	バザー 200,000	廃品回収, 他 100,000	バザー 150,000
年 間 予 算	1,676,000	790,000	1,175,000	1,140,000	1,685,000
保 険 加 入 状 況	年 間	行事毎	行事毎	行事毎	年 間
出 席 率 (例会) (事業)	80 % 70 %	70 % 36 %	70 % 50 %	92 % 75 %	75 % 70 %
メ - キ ャ ッ プ	実 施	不実施	不実施	実 施	実 施
R C の R A 委 員 数	6	7	5	7	6
ロ - タ リ ア ン の 例 会 出 席	常 時 2 名	時 々 1 名強	常 時 3 名	常 時 1 名強	常 時 2 名
ロ - タ リ ア ン の 理 事 会 出 席	常 時 1 名強	特 別 な 時 1 名強	時 々 1 名強	常 時 1 名	常 時 1 名
R A C の R C 例 会 へ の 出 席	特 別 な 時	特 別 な 時	常 時	時 々	時 々
O B 会 の 有 無	無	有	有	有	有
発 会 日	昭 和 43 年 12 月 12 日	昭 和 44 年 10 月 7 日	昭 和 49 年 2 月 10 日	昭 和 56 年 5 月 20 日	昭 和 44 年 12 月 7 日

会員数は昭和58年12月1日現在

12 R A C 258名 男性(137名) 女性(121名)

諫 早	長崎北	長 崎	福 江	佐世保東	島 原	長崎東
11	25	17	21	9	27	38
(5) (6)	(13) (12)	(7) (10)	(12) (9)	(3) (6)	(17) (10)	(19) (19)
1,500 1,500	2,000 3,000	2,000 2,000	1,500 1,500	1,500 2,000	2,000 2,000	2,000 2,000
1,000	3,000	2,000	1,000	0	2,000	1,400
560,000	450,000	560,000	400,000	550,000	300,000	500,000
バザー 150,000	バザー 270,000	バザー 250,000	バザー 200,000	バザー 200,000	ダンパ 100,000	バザー 370,000
1,217,000	1,479,000	1,481,000	1,080,000	1月より休会	1,296,000	1,800,000
年 間	年 間	未加入	未加入	未加入	行事毎	未加入
84 % 70 %	64 % 60 %	70 % 80 %	70 % 50 %	78 % 80 %	74 % 65 %	80 %
実 施	実 施	実 施	不実施	実 施	不実施	実 施
5	4	5	5	3	3	5
常 時 2 名	常 時 2 名	常 時 1名強	常 時 2 名	常 時 1名強	常 時 3 名	常 時 2名強
特別な時 1 名	常 時 1 名	常 時 1名強	時々 1 名	0	常 時 1名強	常 時 1名強
時々	特別な時	特別な時	時々	特別な時	時々	特別な時
(今期結成) 無	有	無	無	無	有	無
昭和45年 5月9日	昭和45年 5月20日	昭和46年 2月4日	昭和46年 6月18日	昭和49年 4月9日	昭和56年 4月10日	昭和58年 3月11日

R I 第 274 地区 I A C の現況

資料 3

18 I A C 537 名 男子 (218 名) 女子 (319 名)

I A C	提 唱 R C	創 立	例 会	会 員 数	(男 子)	(女 子)	備 考
伊万里学園高校	伊万里 R C	昭43. 4. 15	不定期 (木)	9	(6)	(3)	
唐津西高校	唐津 R C	昭44. 11. 10	月 2 回 (火)	22	(2)	(20)	
佐賀工業高校	佐賀西 R C	昭40. 6. 10	月 1 回 (土)	14	(11)	(3)	
佐賀女子高校	佐賀北 R C	昭53. 9. 19	月 2 回 (土)	53	(0)	(53)	
佐賀清和高校	佐賀 R C	昭47. 7. 27	月 4 回 (土)	21	(0)	(21)	
牛津高校	牛津 R C	昭57. 7. 1	月 2 回 (土)	15	(0)	(15)	
武雄高校	武雄 R C	昭42. 12. 13	月 2 回 (土)	23	(0)	(23)	
塩田工業高校	嬉野 R C	昭51. 1. 8	月 2 回 (土)	10	(10)	(0)	
有田工業高校	有田 R C	昭40. 2. 24	月 4 回 (木)	5	(5)	(0)	
大村工業高校	大村北 R C	昭38. 11. 30	月 4 回 (火)	25	(25)	(0)	
向陽高校	大村 R C	昭46. 6. 22	月 4 回 (水)	39	(0)	(39)	
諫早農業高校	諫早 R C	昭54. 2. 21	月 1 回 (金)	113	(113)	(0)	
島原中央高校	島原 R C	昭53. 5. 20	月 4 回 (金)	21	(5)	(16)	
鶴鳴女子高校	長崎 R C	昭54. 1. 16	月 2 回 (木)	29	(0)	(29)	
長崎女子商業高校	長崎南 R C	昭51. 2. 24	月 2 回 (火)	41	(0)	(41)	
西海学園高校	佐世保 R C	昭55. 10. 20	月 2 回 <small>第2第4 (土)(火)</small>	31	(23)	(8)	
佐世保実業高校	佐世保西 R C	昭49. 12. 20	月 4 回 (金)	35	(18)	(17)	
聖和女子学院高校	佐世保南 R C	昭51. 1. 27	月 4 回 (金)	31	(0)	(31)	

※ 尚長崎北東 R C, 諫早北 R C がそれぞれ I A C の提唱計画中です。

第4回ライラ出席者第274地区

資料4

クラブ名	RC	RAC	一般	計	男	女	クラブ名	RC	RAC	一般	計	男	女
福江	2	3		5	3	2	島原	5	8	1	14	12	2
福江中央	1			1	1		雲仙	2			2	2	
東長崎	3		3	6	3	3	有田	1	4		5	2	3
平戸							伊万里	1			1	1	
生月							伊万里西						
諫早	13	11	1	25	18	7	唐津						
諫早北	3			3	3		唐津東		2		2	1	1
北松浦							唐津西						
松浦							鹿島		2		2	1	1
長崎	3	7		10	6	4	小城	4		2	6	6	
長崎東	7	14		21	17	4	大町	1		1	2	2	
長崎北東	2			2	2		佐賀	3			3	3	
長崎北		9		9	3	6	佐賀北	4			4	4	
長崎南	1			1	1		佐賀西	3	3	3	9	6	3
大村	6		4	10	10		武雄	1			1	1	
大村北	6			6	6		嬉野	2		4	6	6	
佐世保	4	4	(交換 学生) 1	9	8	1	牛津						
佐世保東	2			2	2								
佐世保南													
佐世保西							合計	80	67	20	167	130	37

ク ラ ブ 奉 仕 部 会

リーダー 野 村 驥 郎

クラブ奉仕と言いますと、非常に広範囲になりますので予めアンケートを出しておりまして、各クラブより回答を頂いておりました。

それは内容的に各クラブとも親睦という事を第一重点目標に取り上げている。それから出席率、あるいは会員増強これはR Iの会長よりの要請に従って各クラブとも増強と言う事に非常に注力をされて居ると言う事から親睦、出席率、会員増強の三つの問題を取り上げまして、それぞれのクラブの御意見をお聞きしました。又、これ等を良くして行く為に楽しい例会作り、あるいは情報委員会が特に炉辺会合を度々行って出席率の向上、あるいは親睦おたがいの心と心の触れ合いを大切にしながら、各クラブのレベルアップを計っておられる実態をお聞き致しました。

第二にロータリーと地域との関係と言う事で、これには広報委員会が活発に動いてもらう事、我々は奉仕を通じて地域社会に貢献をする事も大切でありますし、地域がそれを受入れて評価してもらうと言う事を期待して我々は奉仕をしているわけではありませんが、いろいろな奉仕を通じて、地域とのつながりと言う物が正しく評価されない場合にやはり、次の奉仕の活力源の一助になるんだという認識もまた事実であると思います。そういったことについての皆さんの御意見をお聴きしたわけではありますが、やはり過去におきまして我々ロータリーが、地域に対するPRが少ない。あるいはマスコミに対する働きかけが下手だと、いうふうな意見が非常に多かったように思われますし、又それが事実ならば今後どのように改善していけば良いかと言う事も話し合いました。最後に各クラブが定款、細則に従って運営されておりますけれども、地域の実情に従って、クラブの特色を打出して行く事は許された事として、各クラブとも特別な小委員会を作って地域の文化、あるいは歴史と言う物に対する奉仕に努めておられる実情がわかりました。2時間に渡って、いろいろな意見が出ましたし、それぞれの意見を各クラブに持帰りまして、今後のクラブ運営に役立てていける物と確信を与て、最後にカウンセラーの福井君から総体の取りまとめに対する御意見を頂戴して奉仕部会を終らせて戴きました。

新 会 員 部 会

リーダー 松 尾 茂

カウンセラーに七条パストガバナーをおいでいただきまして、大船に乗った気持で行ったわけですが、参加人員が全クラブからクラブとしては欠席が無く 135 名と言う大数の御参加を与えまして、その熱意に敬意を表わしたものでございます。クラブ奉仕部会からも発言がありましたが、非常に広範囲に渡りますので予めアンケートによりまして問題点を絞りまして入会の動機、入会して良かったと思う事、入会して困って居る事、疑問に思う事、要望事項の 5 項目によってアンケートを取ったわけでございます。入会の動機では、

ロータリーからの熱心な進め、あるいは先輩、知人、友人からの進め又、前任者との交替と言うのが全体の 88%。

入会して良かったと思う事

人との出会い、情報交換が全体の 87%。

入会して困って居る事

出席が大変だ、と言うのが 77% でございました。

ロータリーについての要望、疑問については区々でした。これを要約しますと、色々な人の進めで期待をしてロータリーに入会しました。人との出会い、情報交換は大変身の為になります。しかし出席が大変だ、後は入会したばかりで良くわからないと言うふうな御意向が出てたと思います。

入会の動機に付いては、色々あるわけでございますがこれは本年度の国際ロータリーのテーマの皆んなにロータリーを皆んなに奉仕をと言うのは、会員増強という事は非常に目標の重要な項目になっております。又 274 地区の目標も大きな重点になって居ると思いますが、その点に非常に測ったお考えが多うございました。

次には入会して良かったと思う事に付きましては、人との出会い、情報交換が全体の 87% でございましたが、綱領の前文に四つの項目がありその第一に奉仕の機会として知り合を広めることとございます。まして、今日ガバナーがおっしゃいました様に、

一期一会と言う事を大切にすることは非常に良い事であり、ロータリーの目的にも適って居る事で大変喜ばしい事だと思いました。

次にはロータリーに入会して困って居る事に付きましては、出席が大部分でございましたけれども、この問題に付きまして大変だ大変だと言いながら、その苦勞も一つの試練である為になるんだ。と言うお考えの御発言がございましたが確かにそうだと思います。

次に疑問に思う事に付きましては、出席が100%でなければならないと言う事は、どう言う事だ。又社会奉仕を行って居るのだろうか、等のアンケートの内容もありましたが、社会奉仕に付いてはライオンズの様な団体での社会奉仕は行って居ないけれどもロータリー的社会奉仕は行って居ると思います。

ロータリークラブ奉仕とは、あくまでも個人奉仕が本体でありましてそれぞれのロータリアンが、ロータリーで学んだ事を自分の職業に発揮され、個人個人が違った形で職業を通じて奉仕する事自体が奉仕になるのではないかと思います。したがって団体奉仕とはニコニコ箱を中心として行くのが本筋ではないかと思います。

次に出席でございますが、メーキャップの期間をもう少し延せないかという意見が有りましたが、御承知の様に当日の前後一週間となっておりますので、それ以上の事は規定審議会に申請してはどうかと言うカウンセラーの御意見でございました。

最後に全体を考えまして情報交換の必要がもっとある。又先輩のロータリアンは新入会員の方々に、もっとアドバイスをする必要がありしロータリーの手続用覧、ベックライブラリー（ロータリアン必携）等を読み、IGFとか色々の会合に積極的に参加をする必要があると感じました。長時間に渡り熱心な討議をいただき大変感激しました。これを持ちまして新入会員部会の報告を終らせていただきます。



国 際 奉 仕 部 会

リーダー 中 島 章一郎

多数の方の熱心な討議で、国際奉仕部会も無事いろいろな討議を終らせて頂きました。今年度討議の主題としては、1983年度の会長賞が7つほど提示されておりますが、国際奉仕部会に該当する項目は、財団寄付でございますが、昨年より10%up青少年交換の実施又、新プロジェクトの発足の3点でございますので、これ等に付いてアンケートを取り熱心に討議しました。感しました事は、非常に漠然とした国際奉仕部会だけでも現在の国際情勢その他をふまえ、国際奉仕部会を通じて我々が活発に国際交流をしなければならないと言う意識を感じました。但し、国際間の事でございますし我々もその方法、手段を模索するのに、皆様苦勞されて居る様に感じました。

この辺に付きまして、特に青少年交換学生と言う所は地区の委員の方及び、現在実行して居る長崎、諫早等のクラブの方に打合せをして早急に事業の拡大を計って頂きたい。

財団の寄付につきましては、アンケートの主旨が不徹底でございまして回答が色々な方法で帰って来ましたが、皆様御承知の通り我々の場合、金銭の協力は非常に財団その他に行っているが、席上松田財団委員長より御要請があり、我々は寄付をする事は活発に行っているが、寄付金の利用する事を忘れて居るのでは無いかと言う貴重な御意見を頂きました。いわゆる財団学生の奨学生募集に付きましては、昨年は7名あり274地区より3名の奨学生が出せるそうですが、この様な制度を十分活用する様御注意がございました。

この様に我々国際奉仕部会は、意識と寄付につきましては他に少しも引けは取らないけれども何等かのアクションを持って、国際奉仕に努めると言う点でターゲットが見つかり難く、新しいプロジェクトはあまり見あたらなかった。しかし、県内にも3か所ほどある小長井、大村の難民センター等への訪問は各クラブ活発に継続事業として行っている。

以上、国際奉仕部会は皆様活発に活動して行こうと言う気を持っておられると言う

事を御報告申し上げます。なお今年の世界大会はイギリスのバーミンガムで行われますが、ここにおられる岩永ノミニーも出席されます。岩永先生は永年交換学生とか、国際奉仕部門で非常に活躍された方でございます、皆様におかれましても多数、御出席下されば幸にぞんじます。

以上御報告にかえさせていただきます。



青少年奉仕部会報告

リーダー 西村文夫

青少年奉仕と言いますと、ただいま非常に社会的に青少年非行問題、職業教育問題等取り上げれば多数有りまして、そうした中での時間ぎりぎりまで熱心に討議致しました。

本日の討議を

1. ローターアクト、インターアクトの現状と活動
2. ローターアクト、インターアクト以外の一般の青少年奉仕
3. 企業内における青少年の職業教育、社会人教育をどうすべきか

の三つに大別して討議しました。

ローターアクト、インターアクトの現状と活動の中で一番頭を痛めておられる問題は、ローターアクトの会員が年齢からくる卒業と結婚による退会により、その会員の補充を指摘されるクラブが多い。又、意見として未提唱クラブもローターアクト、インターアクトも色々な大会に参加してもらふ義務を持たせたらどうか、そうすることによってローターアクト、インターアクトの理解と協力を与えられるのではないかと言う意見も出ておりました。

ライラについてでございますが、昨年参加したクラブは皆様非常に良かった来年も是非参加したいと言う意見ばかりでした。これは、ロータリー会員が青少年と共に喜々を共にして生活、行動をしたと言う所の実感からくる本当の表では無いかと言う事で大変良かったと言うクラブばかりでございます。

今年4月28日～30日にかけて佐賀県基山で開催されますので、多数の御参加をとのライラ委員長からのお願いでございます。ローターアクト、インターアクト以外の一般の青少年奉仕ですが、国際ロータリーでは、9月を青少年奉仕活動月間として定めておりますが、各クラブとも青少年に関する卓話や色々な諸行事を実施して居る。そして年間を通じて各クラブとも体育、文化、教養の面でそれぞれユニークな活動をしておられます。

次に企業内における青少年の職業教育、社会人教育をどうするべきかに付いてですが、ロータリーの奉仕はそれぞれ個人の職業を通じての奉仕だと思いますが、企業内での青少年に対する職業教育、社会人教育も大きな青少年問題の柱だと思われるので、皆様に御意見を賜ったのでございますが、職場に四つのテストの精心を応用して、生産効率、対人関係に広く活用したらどうか又、自分の職業を通じて青少年に健全な教育が出来る様ロータリアン自身ももっと研修、努力すべきだ。又青少年に文化的美術面を指導援助する事によって、青少年に得意な物を持たせる事も、生涯遣り甲斐（やり甲斐）が出て来るのではないか、又企業内での職業教育はこの仕事、技能ならば絶対人に負けないと言う物を身に付けさせる事が、青少年の生涯やり涯を感じさせると言う事で事例を上げて説明を頂きました。提案として、平凡な事だけでもオアシス運動を（提唱）して、それを家庭から職場社会へと和を広げて行く様我々ロータリアンが実践して行く事が、青少年奉仕の第一歩ではと言う事が皆様の意見として出されました。

最後に（清島）カウンセラーからの言葉としまして、青少年問題を扱う中で心しなければならない事は、我々ロータリアンとしてややもすれば意見とか行動を青少年に押し付けたりしていないだろうか。世代の違いで反発を招かない様、我々自身が青少年とともに相手の立場に立って行動すべきでは無いかと言う御意見を拝聴致しました事をお伝えして青少年奉仕部会の報告とさせていただきます。



村上フォーラムリーダー協議会感想

ガバナー、ノミネーとご一緒に各会場を廻らせてもらいこの目で熱心に御討議しておられる模様を拝見して感激した一貫ですが、本当に長時間研修戴き誠にありがとうございました。逸見ガバナー初め、パストガバナーの方々又ホスト並びにコホストクラブの方々の御尽力で、かくも盛大無事にIGFが終了しました事を皆様方と共に喜びますと共に慎んでお礼申し上げたいと思います。皆様どうもありがとうございました。

最後になりますが、最も大事な課題であります国際奉仕と青少年奉仕に集中して討議をして戴きました上に、RI会長のターゲットに測って新会員部会とクラブ奉仕部会を併設した訳でございますが、これによりまして新会員は速やかなロータリー精神の理解と活動の決意を促進して戴いたと言う事でございますし、クラブ奉仕部会は組織や綱領等に完全理解をして戴き、内部管理に通用する様な気運を情勢したと言う事でございます。各部会ともリーダー、副リーダーの方々非常に良く勉強しておられましたので、実に多大な成果があったらうと期待しております。

今後は立派な記録書が出来まして、将来ロータリー活動の指針として活用されます様記録担当の方々に特にお願い申し上げます。



講 評

ガバナー 逸 見 嘉 彦

本日は最後迄熱心な御討議を頂きまして、本当にありがとうございました。私、本当に不思議に思いますのは、日曜日なのに皆様一国一城の主、大将、社会で立派な方々が、乳酸飲料水1本で、3時間も自分に直接利益にならない勉強をされる。そこに私はロータリーの不思議さがあるし、ロータリーのすばらしさがある。ロータリーと言うのは、あくまでも基本は知的集団でありロータリーの奉仕とはあくまで知的なインテリゼンスから出発した奉仕で、人作りをして行く事にあると思う。これ等をコツコツと実行すれば、必ず地域社会におけるロータリーの存在価値が出て来ると信じております。本日は諫早北クラブ、諫早クラブの皆様大変立派な会を準備して下さいました。又奥様方に大変お世話になりました。厚くお礼を申し上げまして私の講評に替えたいと思います。大変ありがとうございました。



感 想

フォーラムリーダー 村 上 明

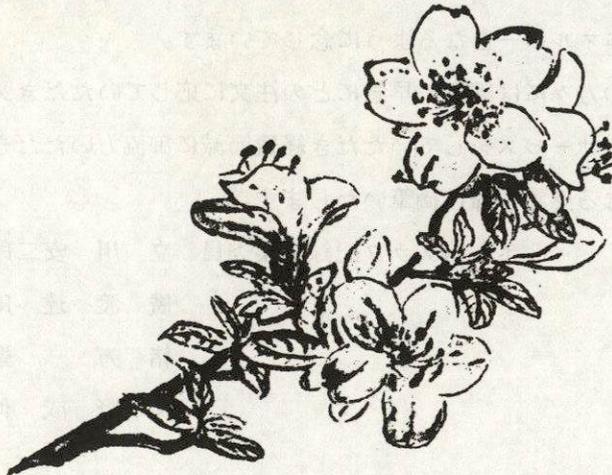
皆様方、本日は長時間のご研修まことにお疲れ様でございました。

本日のIGFはホスト及びコホストクラブの方の格別なご尽力でお蔭様で無事盛会裡に終了することが出来ました。逸見ガバナー及びパストガバナーの皆様、両地区委員の方々本当にお世話様になりました。嘸おつかれになられましたこと、存じ、参加者一同と共に心からお礼を申し上げます。

今回のフォーラムは、当面最も重要なロータリーの課題である国際奉仕と青少年奉仕について討議する一方、R. I. ウィリアム E. スケルトン会長のターゲットに添って新会員部会に於いては、速かなるロータリーの理解と活動を促し、クラブ奉仕部会に多数のロータリアンの参加を求めて更にロータリーの組織や綱領等の完全理解と内部管理に通暁するように討議、運営された次第であります。各部会共にリーダー、副リーダーの方々がよく勉強して臨んで頂きましたので、実に多大の成果が挙げたこと、信じています。

今後は立派な記録集が出来まして将来ロータリー活動の良い指針となりますように記録担当の方々に特にお願い申し上げておき度いと存じます。

皆様本日は、どうもおつかれ様でございました。ありがとうございました。



編 集 後 記

昭和59年の冬は殊の外寒い日が多く気温を懸念していましたが、フォーラムの当日は暖かい日に恵まれ晴々とした笑顔のロータリアンが登録に勤しまれました。

会場の諫早文化会館は本会議場、部会協議会場共に充実した設備に恵まれ環境も御館山の一角に位置し自然の息吹の中で研修場に相応しいものでした。

国際ロータリー第274地区第5・第6分区合同の企画により広範囲から選ばれたカウンセラーは流石で最高のメンバーと言っても過言でない方々で、それに刺激されてか各リーダー、副リーダーの教材資料の準備も熱気に満ちたものを感じていました。

編集委員もこれに呼応し、

1 つには色彩、絵柄を採用し見て楽しめるもの。

2 つには記録誌の早急な発行をする。

ことを課題として取り組みました。第1当日お渡しました綴の表紙は会場の諫早文化会館を会員緒方聖君の水彩画を基調にし文字を白抜きにし国際ロータリー会長のテーマも色刷で第1頁に入れました。記録誌の表紙は諫早市花のつつじ、綴の中の余白に挿絵をとり入れましたが会員の祐野成伸君に描いていただきました。職業分類商業写真の田島岩君の撮影になるカラー写真を豊富に採用し又文中にも多くの写真を鏤めました。写真や絵で少しでも疲れが癒されれば幸いです。第2感謝と感激裡に終了し興奮の醒めやらぬ間に復習の資料としての記録誌をお送り申さねばと意気どんでいましたもの予定より若干遅れましたがこの記録誌が諸君の血となり肉となり明日のロータリー活動又日常生活のエネルギーとなるように念じています。

部会別記録担当の方々には綿密に早急にとの注文に応じていただき又印刷、絵、写真等には出血や無料サービスをしていただき経費節減に御協力いただきました数々の奉仕に対して深甚なる感謝を捧げ摘筆いたします。

ホームクラブ記録編集委員 立 川 安二郎 (委員長)

廣 渡 達 郎 (校正印刷)

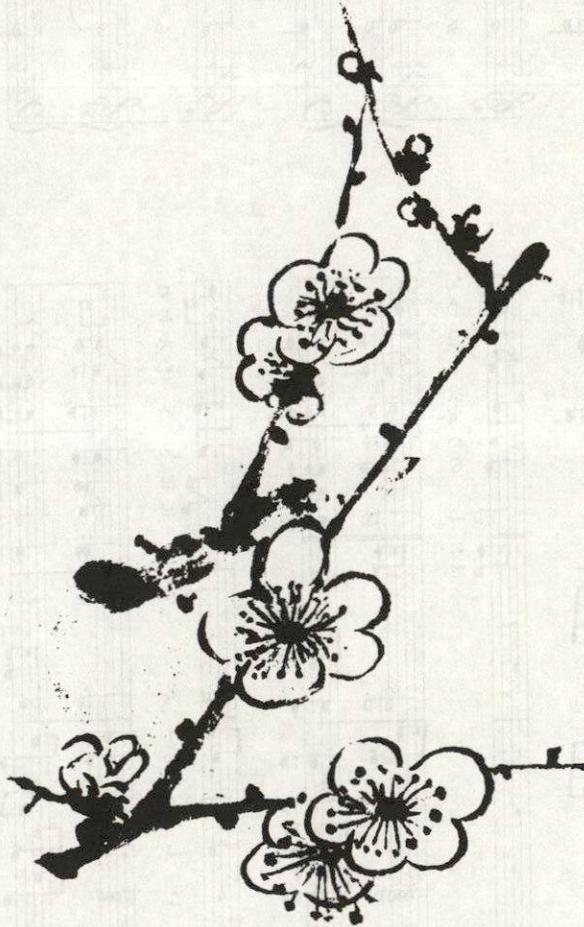
緒 方 聖 (水彩画)

祐 野 成 伸 (水墨画)

田 島 宏 (写 真)
中 島 通 男 (写 真)
宮 崎 清 彰 (記 録)
立 川 淳 一 郎 (記 録)
川 崎 久 (記 録)

追 記

役務を依頼されたら快く引受け積極的に取組む姿勢が慣習となって公私共に多忙の中から記録整理に貴重な時間を割戻されていますが、諸般の情勢から判断し30分を限度として時間延長の場合は30分に1人の割で増員され負担軽減されるよう謹んで提言申し上げます。(立川安二郎記)



奉仕の理想

* 1935年

ほおし のりそー につど

いしともーよ みく ににささげんわれ

らのなりわい のぞむ はせかい のくお

んのへいわ めぐるはぐるまいや か

が やきて とわに さかえよ われ

らのロータリーローター

奉仕の理想

元京都 R.C.
作詞 前田 和 一
元東京 R.C.
作曲 萩原 英 一

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に栄えよ

我等のロータリー

我等の生業

* 1935年

First system of the musical score, featuring a vocal line and piano accompaniment in a key with two flats and a 4/4 time signature.

Second system of the musical score, continuing the vocal and piano parts.

Third system of the musical score, continuing the vocal and piano parts.

Fourth system of the musical score, concluding the piece with a piano accompaniment ending.

First system of the second part of the musical score, featuring a vocal line and piano accompaniment.

Second system of the second part of the musical score, continuing the vocal and piano parts.

我等の生業

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

一、我等の生業さまざまなれど

集いて図る心は一つ

求むるところは平和親睦

力むるところは向上奉仕

お、ロータリアン

我等の集い

二、奉仕に集える我等は望む

正しき道に果をとるを

人の世挙りて光を浴みつ

力を協せて争忌むを

お、ロータリアン

我等の集い

それでこそ ロータリー

※ 1953年

The first system of the musical score consists of a vocal line and a piano accompaniment. The vocal line is in a 4/4 time signature and begins with a whole rest. The piano accompaniment starts with a rhythmic pattern of eighth and sixteenth notes.

The second system continues the musical score. The vocal line has the lyrics 'どこであつても やあといおうよ' (Wherever I am, I'll say 'hello'). The piano accompaniment continues with its characteristic rhythmic pattern.

The third system concludes the musical score. The vocal line has the lyrics 'みつけたとき においよほうよ' (When I found you, I'll say 'hello'). The piano accompaniment ends with a final chord.

The first system of the second page continues the musical score. The vocal line has the lyrics 'とおいとき には てをよりあおうよ' (When I say 'hello', I'll be closer to you). The piano accompaniment continues with its characteristic rhythmic pattern.

The second system of the second page concludes the musical score. The vocal line has the lyrics 'それでこそ ロータリー' (Only then, Rotary). The piano accompaniment ends with a final chord.

それでこそ ロータリー

東京 R.C.
作曲 矢野一郎

- 一、どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ロータリー
- 二、笑顔笑顔で 語り合おうよ
心で 結び合おうよ
みんな世の為 働らき合おうよ
それでこそ ロータリー
- 三、どこの国にも 友が居るよ
みんな一つの 輪になろうよ
同じ心で 親しみ合おうよ
それでこそ ロータリー

手に手つないで

※ 1951年

てに てつないで つくるともの わ わに

わ つないで つくるともがき てに

て わにわ ひろがれまわれ ひと

つ ころに おー ロタリ

ア ン おー ロタリア ンてに ア ン

手に手つないで

作詞 東京 R.C.
作曲 矢野 一郎

一、手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣

手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
お、ロータリアン お、ロータリアン

二、手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣

手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 世界と共に
お、ロータリアン お、ロータリアン